

令和 5 年度
アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

令和 6 年 3 月

関 市

目 次

1	調査の概要.....	1
	（1）調査目的.....	2
	（2）調査項目.....	2
	（3）調査方法.....	2
	（4）回収結果.....	2
	（5）報告書の見方.....	3
2	調査結果の概況.....	5
	（1）回答者の属性について.....	6
	（2）関市の住みよさなどについて.....	6
	（3）プレミアム付商品券事業について.....	6
	（4）市の主な施策の「満足度・重要度」について.....	7
	（5）まちづくりへの意識と取組について.....	7
3	アンケート調査 調査結果.....	9
	（1）回答者の属性について.....	10
	（2）関市の住みよさなどについて.....	18
	（3）プレミアム付商品券事業について.....	26
	（4）市の主な施策の「満足度・重要度」について.....	33
	（5）まちづくりへの意識と取組について.....	49
4	自由回答.....	67

1 調査の概要

（１）調査目的

本調査では、関市民のまちづくりへの意識等を把握し、政策への反映に生かすことを目的として実施しました。

（２）調査項目

- ①回答者の属性について
- ②関市の住みよさなどについて
- ③プレミアム付商品券事業について
- ④市の主な施策の「満足度・重要度」について
- ⑤まちづくりへの意識と取組について

（３）調査方法

- ①調査対象者 : 令和５年１１月現在、関市に居住している満１６歳以上の市民３,０００人
- ②抽出法 : 住民基本台帳から対象者を無作為に抽出
- ③調査期間 : 令和５年１１月１５日～令和５年１２月１日
- ④調査方法 : 調査票またはインターネットによる本人記入方式
郵送配布・郵送回収またはインターネット回答による郵送調査方法

（４）回収結果

	配布数	有効回収数	回収率
合計	3,000	1,182	39.4%

(5) 報告書の見方

●集計について

本報告書では、設問ごとに全体の集計結果を記載しています。

●「N」について

グラフ中の「N」とは、Number of Cases の略で、各設問に該当する回答者総数を表します。
したがって、各選択肢の%に「N」を乗じることで、その選択肢の回答者が計算できます。

●「%」について

グラフ中の「%」は、小数第2位以下を四捨五入しているため、単数回答の設問（1つだけに○をつけるもの）であっても、合計が100%にならない場合があります。また、複数回答の設問の場合（あてはまるものすべてに○をつけるもの等）は、「N」に対する各選択肢の回答者数を示します。

●選択肢の記載について

グラフ中の選択肢は、原則として調査票に記載された表現のまま記載しています。

●表について

「不明・無回答」を除き、回答の割合が高いもの第1位と第2位に網掛けをしています。
なお、回答者総数（N）が10未満の場合は順位づけを省略し、読取文の対象外としています。

2 調査結果の概況

（１）回答者の属性について

性別について、「男性」が 40.2%、「女性」が 56.7%となっています。

年齢について、「70 歳以上」が 25.3%と最も高く、次いで「60 歳代」が 23.1%と高齢者が多くなっています。

居住地域について、「関地域」が 82.7%と最も高く、次いで「武芸川地域」が 7.9%となっています。

出身地について、「関市（旧武儀郡含む）」が 52.0%と最も高く、次いで「岐阜県内の他の市町村」が 31.3%となっています。

家族構成について、「2 世代が同居（親と子）」が 47.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が 29.4%となっています。

通勤（通学）場所について、「関市内」が 59.5%、「関市外」が 36.9%となっており、具体的な場所としては、「岐阜市」が 23.9%と最も高く、次いで「その他岐阜県内」が 23.2%となっています。

（２）関市の住みよさなどについて

関市が住みよいまちと感じるかについて、『住みよい』（「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせた割合）が 76.2%と、『住みにくい』（「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」）を合わせた割合）の 15.9%と比べて高くなっています。

『住みよい』理由については、「自然環境が豊かだから」が 46.9%と最も高く、『住みにくい』理由については、「交通が不便だから」が 71.8%と最も高くなっています。

関市に誇りや愛着を感じているかについて、『感じている』（「とても感じている」と「やや感じている」を合わせた割合）が 57.4%と、『感じていない』（「全く感じていない」と「あまり感じていない」を合わせた割合）の 22.4%と比べて高くなっています。

若年層が関市に住み続けられる、または戻ってくるために重要だと思うことについて、「働く場の充実」が 69.5%と最も高く、次いで「通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）」が 40.4%となっています。

（３）プレミアム付商品券事業について

プレミアム付商品券について、「せきチケ（紙商品券）を購入した」が 50.1%、「せき pay（電子商品券）を購入した」が 29.9%、「どちらも購入しなかった」が 18.1%となっています。

せき pay を購入しなかった理由については、「せきチケの方が使い勝手がいいから」が 63.7%と最も高く、次いで「使用が難しそうだった」が 29.2%となっており、せき pay を購入した理由については、「1 円単位から使えるから」が 64.7%と最も高く、次いで「申込・購入が楽だった」が 55.4%となっています。

プレミアム付商品券を購入しなかった理由については、「購入が面倒だった」が 38.3%と最も高く、次いで「大規模店・中小規模店など使用制限があったから」が 33.2%となっています。

（４）市の主な施策の「満足度・重要度」について

『満足』（「とても満足」と「まあ満足」を合わせた割合）について、「健康」が 33.8%と最も高く、次いで「地域福祉・福祉医療」が 32.0%、「下水道」が 25.8%となっています。

『推進すべき』（「重点的に推進すべき」と「ある程度推進すべき」を合わせた割合）について、「地域福祉・福祉医療」が 64.7%と最も高く、次いで「公共交通」が 64.4%、「子育て支援」が 63.1%となっています。

「早期改善項目」（重要度は高いが、満足度は低い）に分類される施策には、「公共交通」「道路・橋りょう」「治山・治水」「農業」「女性・若者活躍」などがあがっています。

今後は、早期改善項目を注力して推進するとともに、各施策に対する市民の関心を高める必要があります。

（５）まちづくりへの意識と取組について

①地域づくり・協働について

過去 1 年間の地域活動の参加の有無について、「参加した」の割合が 59.7%となっています。

1 週間に 1 回以上運動やスポーツをしているかについて、「している」の割合が 55.7%となっています。

過去 1 年間の芸術文化を鑑賞した機会について、「ある」の割合が 39.3%と、「ない」の割合 59.6%と比べて低くなっています。

男女の地位の平等意識について、男女別にみると、女性は男性と比べて「男性の方が優遇されている」の割合が高くなっています。

LGBT という言葉とその意味について、50 歳代以下で「知っている」の割合が 8 割を超えています。

②防災について

「スマートフォン」の所持率は、91.5%となっています。年齢別にみると、年代が上がるにしたがい、所持率は低くなっています。今後のスマートフォンを持つ予定については、60 歳代、70 歳以上で「持つ予定がある（検討している）」が 2 割前後となっています。

自宅の浸水被害や土砂災害の危険性について、「危険性はない」の割合が 53.4%と、「危険性がある」の割合 24.5%と比べて高くなっています。危険性の有無を「市が作成したハザードマップ」で確認した割合は、72.3%となっています。

気象情報や避難に関する情報で重視しているものについて、「テレビ（ニュース、データ放送）」が 53.3%と最も高く、次いで「あんしんメール、関市公式 LINE」が 52.8%となっています。

家で準備している災害用備蓄品について、「食料・飲料水」が 67.5%と最も高く、次いで「燃料（卓上コンロ、ガスボンベ）」が 57.7%となっています。食料・飲料備蓄日数については、「3 日分」が 34.3%と最も高く、次いで「2 日分」が 18.2%となっています。

③公共交通（鉄道・バスなど）について

公共交通（鉄道・バスなど）の利用について、『利用している』（「週に3日以上利用している」「月に数日利用している」「年に数日利用している」を合わせた割合）が24.9%、「利用していない」の割合が72.3%となっています。

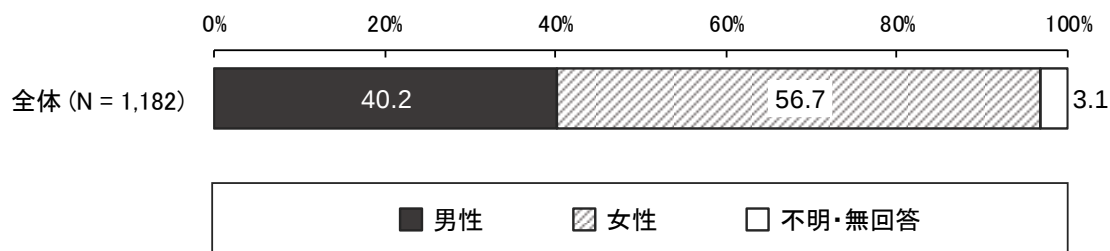
関市高齢者運転免許自主返納者等支援事業について、「知っている」の割合が44.7%と、「知らない」の割合52.5%と比べて低くなっています。年齢別にみると、年代が上がるにしたがい、「知っている」の割合が高くなっており、70歳以上で約6割となっています。

3 アンケート調査 調査結果

(1) 回答者の属性について

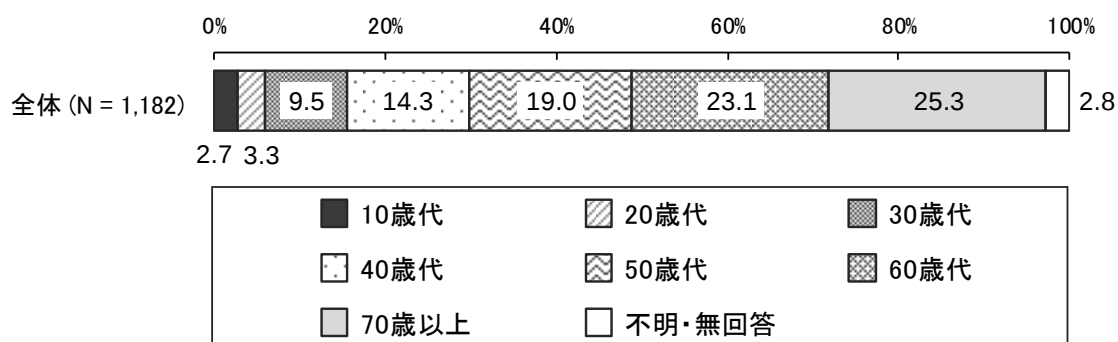
① あなたの性別はどちらですか。(単数回答、自認する性別をご記入ください。)

性別について、「男性」が40.2%、「女性」が56.7%となっています。



② あなたの年齢は次のどれですか。(単数回答)

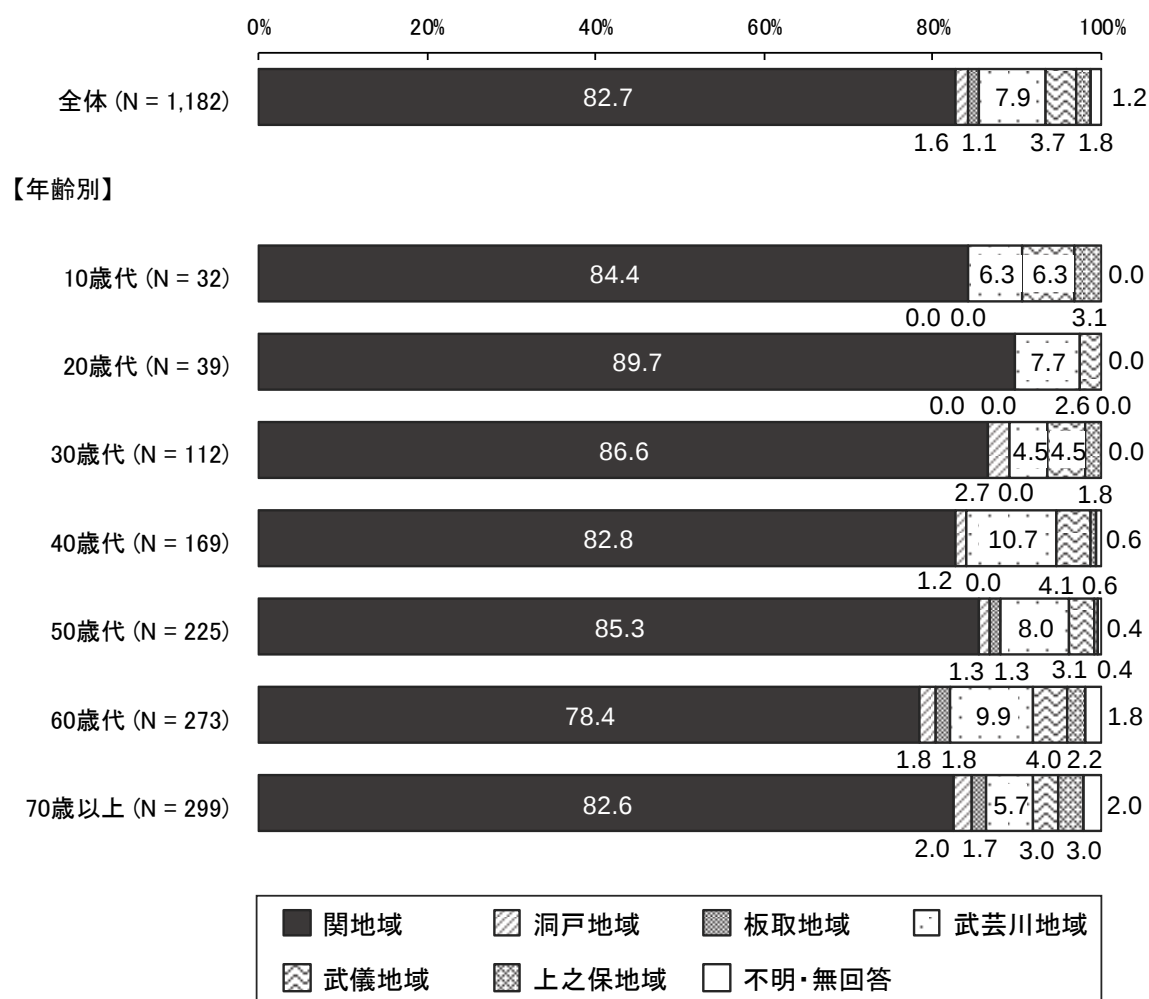
年齢について、「70歳以上」が25.3%と最も高く、次いで「60歳代」が23.1%となっています。



③ あなたが住んでいる地域は次のどれですか。（単数回答）

居住地域について、全体では「関地域」が 82.7%と最も高く、次いで「武芸川地域」が 7.9%となっています。

年齢別にみると、すべての年代において、「関地域」が最も高くなっています。

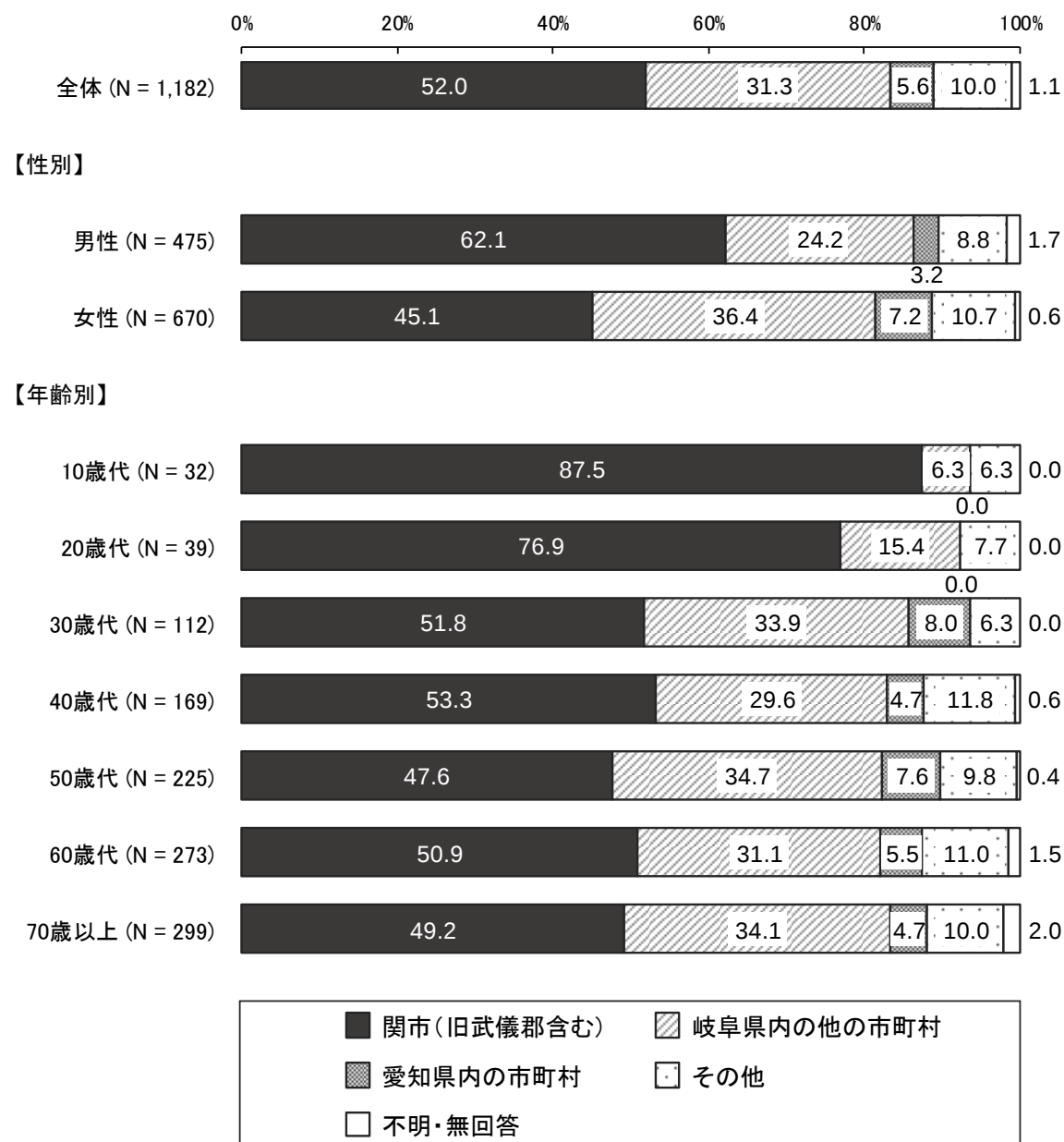


④ あなたの出身地はどこですか。（単数回答）

出身地について、全体では「関市（旧武儀郡含む）」が 52.0%と最も高く、次いで「岐阜県内の他の市町村」が 31.3%となっています。

男女別にみると、「関市（旧武儀郡含む）」が男性 62.1%、女性 45.1%と、男性は女性に比べて 17.0 ポイント高くなっています。

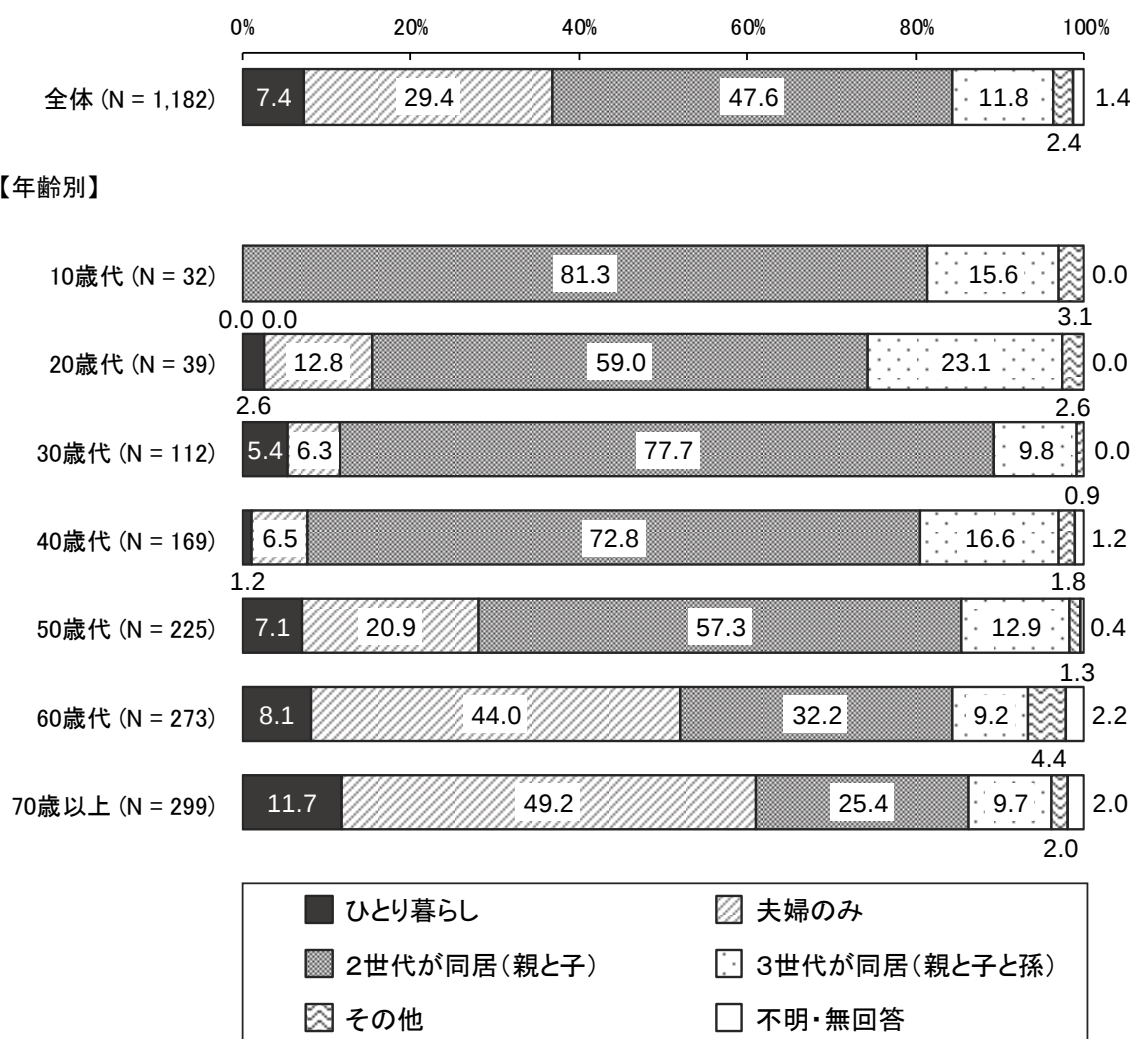
年齢別にみると、30 歳代以上で「関市（旧武儀郡含む）」が 5 割前後となっています。



⑤ あなたの家族構成はどのようになっていますか。（単数回答）

家族構成について、全体では「2世代が同居（親と子）」が47.6%と最も高く、次いで「夫婦のみ」が29.4%となっています。

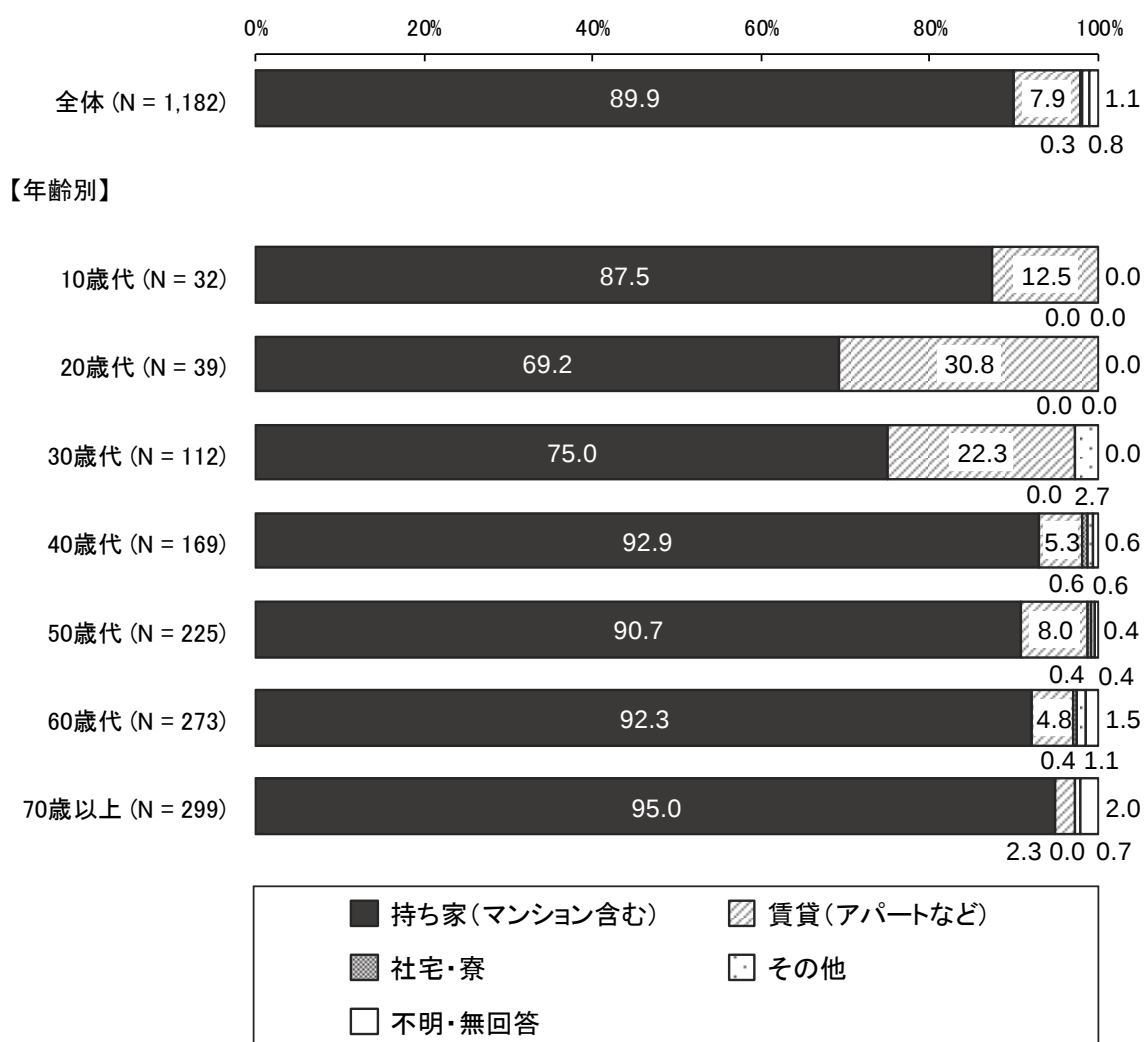
年齢別にみると、50歳代以下の年代において「2世代が同居（親と子）」が、60歳代以上で「夫婦のみ」が、それぞれ最も高くなっています。



⑥ あなたの居住形態は、次のうちどれですか。（単数回答）

居住形態について、全体では「持ち家（マンション含む）」が 89.9%と最も高く、次いで「賃貸（アパートなど）」が 7.9%となっています。

年齢別にみると、いずれの年代においても「持ち家（マンション含む）」が最も高くなっています。また、20 歳代で「賃貸（アパートなど）」が約 3 割となっています。

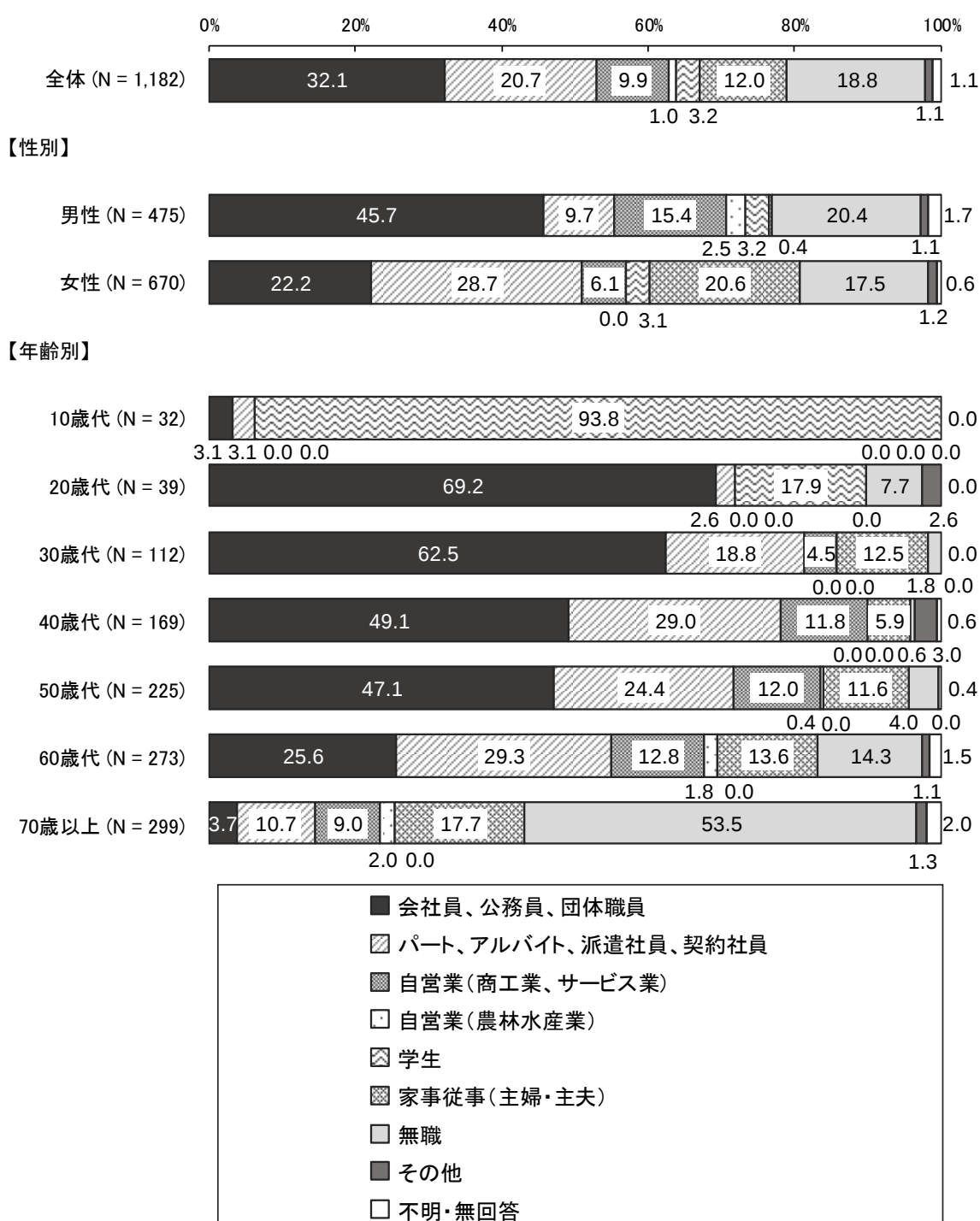


⑦ あなたの職業は、次のうちどれですか。（単数回答）

職業について、全体では「会社員、公務員、団体職員」が32.1%と最も高く、次いで「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」が20.7%となっています。

男女別にみると、男性は「会社員、公務員、団体職員」が45.7%、女性は「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」が28.7%と、それぞれ最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代は「学生」が、60歳代は「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」が、70歳以上は「無職」が、それ以外の年代は「会社員、公務員、団体職員」がそれぞれ最も高くなっています。



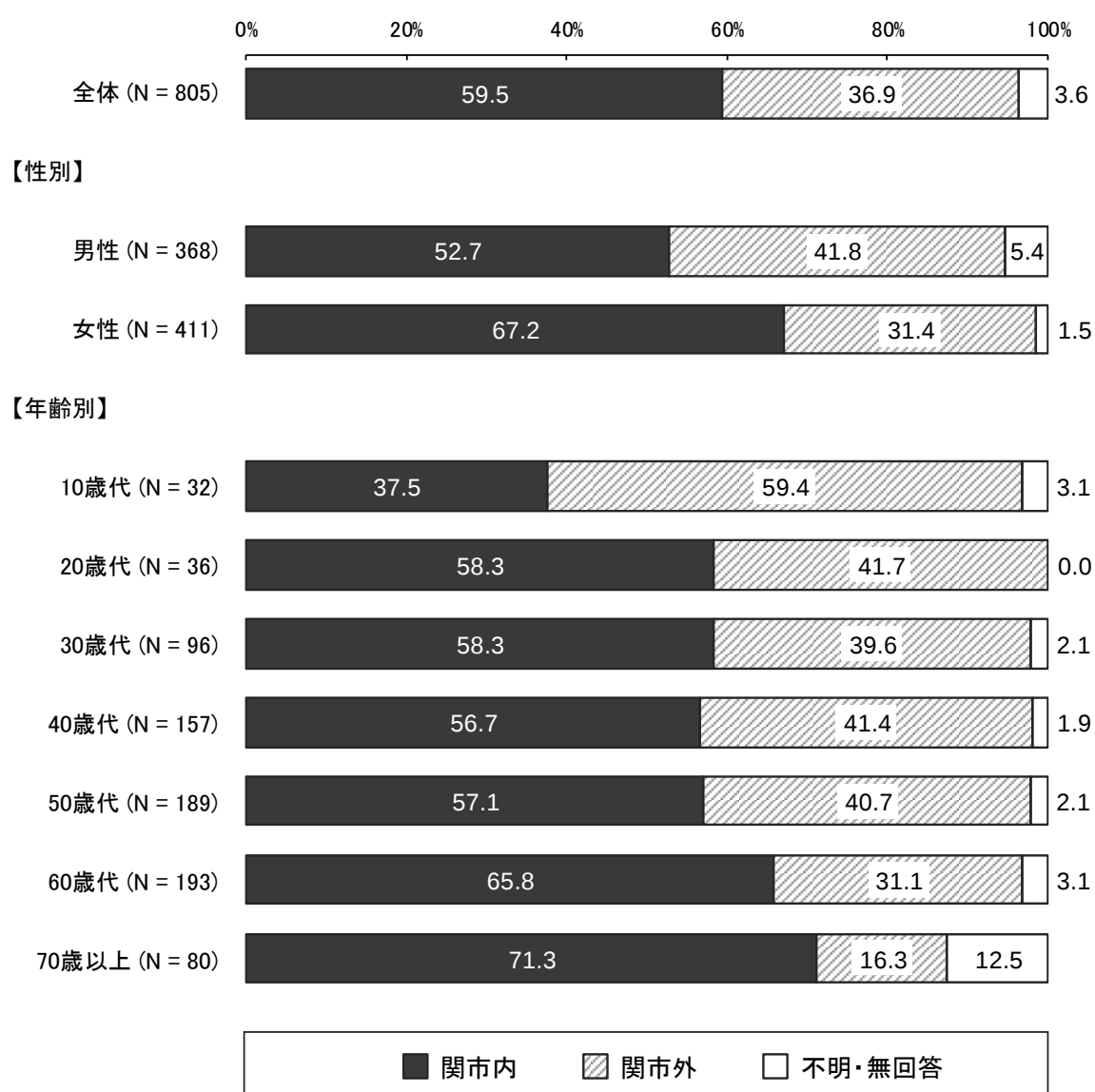
⑧ あなたの通勤（通学）場所はどこですか。（単数回答）

※⑦で「会社員、公務員、団体職員」「パート、アルバイト、派遣社員、契約社員」「自営業（商工業、サービス業）」「自営業（農林水産業）」「学生」「その他」のいずれかに○をつけた方への質問

通勤（通学）場所について、全体では「関市内」が 59.5%、「関市外」が 36.9%となっています。

男女別にみると、「関市内」が男性 52.7%、女性 67.2%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて 14.5 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代で「関市外」が「関市内」を上回っています。



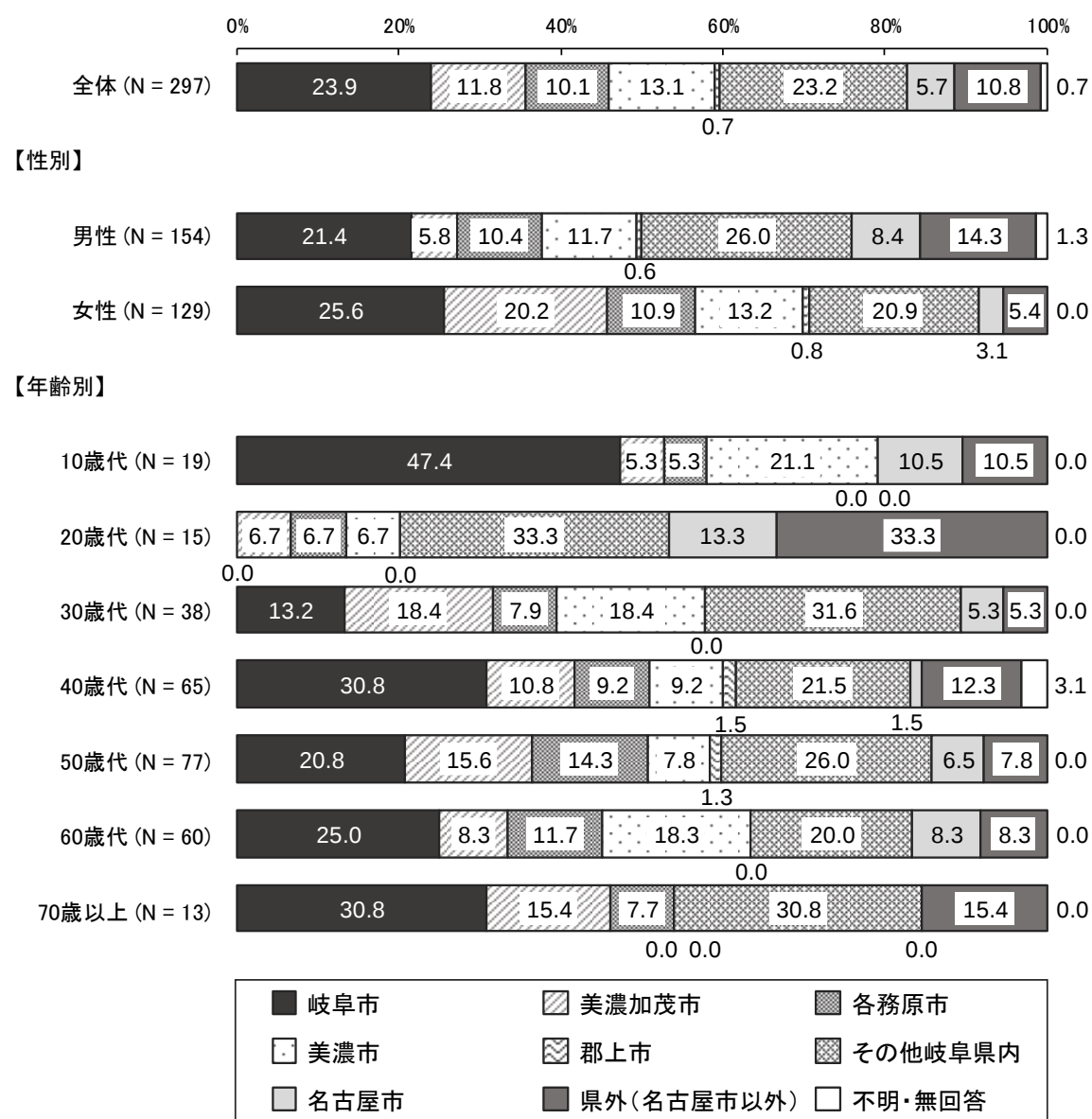
⑧-1 具体的な場所はどこですか。(単数回答)

※⑧で「関市外」に○をつけた方への質問

通勤（通学）場所の具体的な場所について、全体では「岐阜市」が23.9%と最も高く、次いで「その他岐阜県内」が23.2%となっています。

男女別にみると、男性は「その他岐阜県内」が26.0%、女性は「岐阜市」が25.6%と、それぞれ最も高くなっています。

年齢別にみると、10歳代、40歳代、60歳代、70歳以上で「岐阜市」が最も高くなっています。なお、70歳以上では「その他岐阜県内」においても同様に最も高くなっています。



(2) 関市の住みよさなどについて

問1 あなたは関市が住みよいまちだと感じますか。(単数回答)

『住みよい』 76.2% > 『住みにくい』 15.9%

問1の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

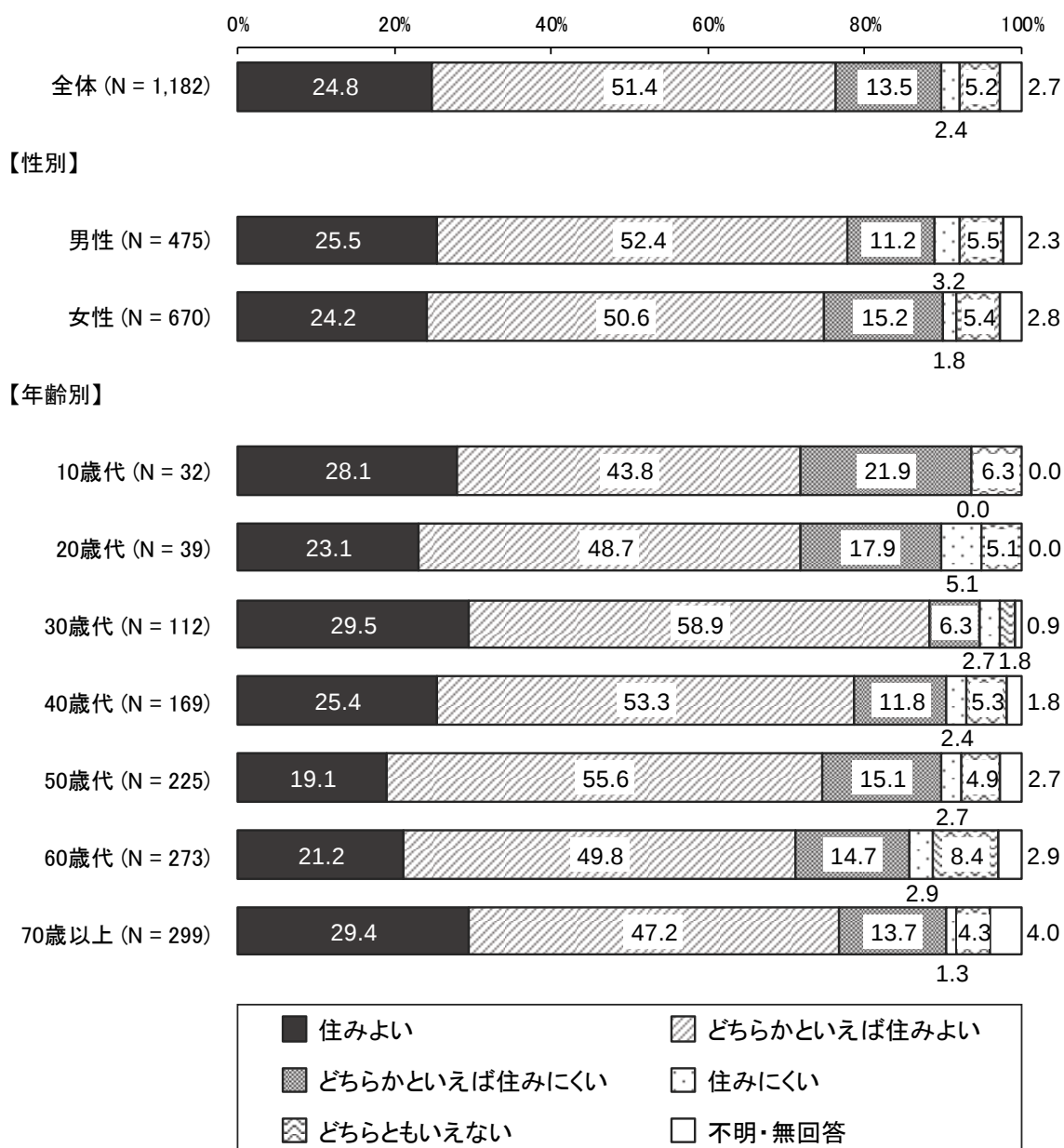
○『住みよい』…「住みよい」と「どちらかといえば住みよい」を合わせたもの

○『住みにくい』…「住みにくい」と「どちらかといえば住みにくい」を合わせたもの

関市が住みよいまちと感じるかについて、全体では『住みよい』が76.2%、『住みにくい』が15.9%となっています。

男女別にみると、『住みよい』が男性77.9%、女性74.8%となっています。

年齢別にみると、30歳代で『住みよい』が88.4%と、他の年代に比べて高くなっています。



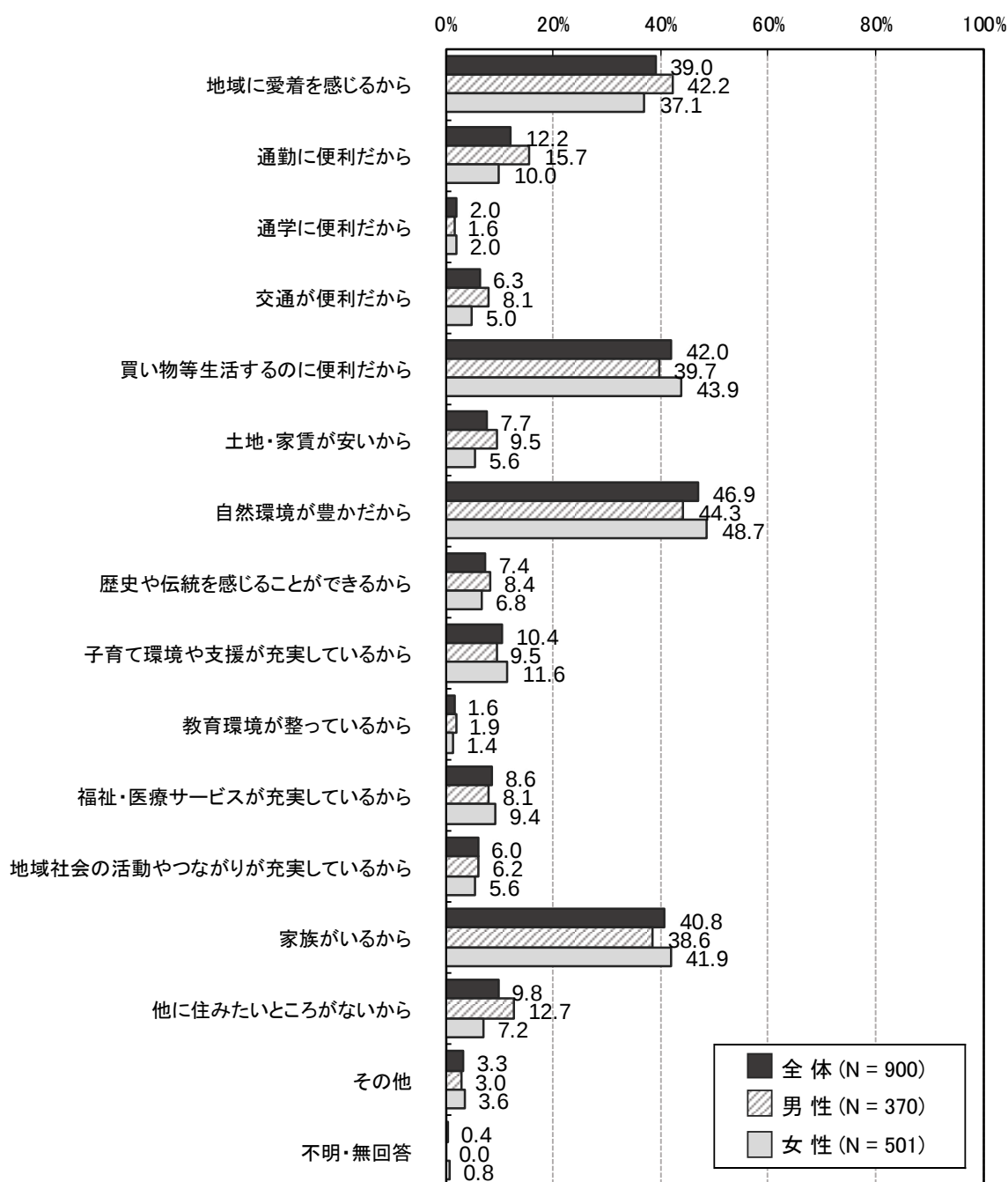
問2 『住みよい』理由は何ですか。(複数回答)

※問1で「住みよい」「どちらかといえば住みよい」に○をつけた方への質問

「自然環境が豊かだから」が高い

『住みよい』と答えた理由について、全体では「自然環境が豊かだから」が46.9%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに便利だから」が42.0%となっています。

男女別にみると、「地域に愛着を感じるから」が男性42.2%、女性37.1%と、男性は女性と比べて5.1ポイント高くなっています。



年齢別にみると、10 歳代、60 歳代、70 歳以上で「自然環境が豊かだから」、20 歳代、30 歳代、40 歳代で「家族がいるから」、50 歳代で「買い物等生活するのに便利だから」が、それぞれ最も高くなっています。

【年齢別】

	地域に愛着を感じるから	通勤に便利だから	通学に便利だから	交通が便利だから	買い物等生活するのに便利だから	土地・家賃が安いから	自然環境が豊かだから	歴史や伝統を感じることができるから	子育て環境や支援が充実しているから	教育環境が整っているから
全 体 (N=900)	39.0	12.2	2.0	6.3	42.0	7.7	46.9	7.4	10.4	1.6
10歳代 (N=23)	43.5	4.3	0.0	4.3	26.1	21.7	65.2	13.0	4.3	8.7
20歳代 (N=28)	25.0	21.4	0.0	10.7	39.3	7.1	42.9	3.6	0.0	0.0
30歳代 (N=99)	28.3	22.2	4.0	5.1	38.4	9.1	29.3	9.1	36.4	0.0
40歳代 (N=133)	36.8	12.8	3.0	5.3	36.8	6.8	40.6	11.3	24.1	3.0
50歳代 (N=168)	30.4	19.6	3.0	7.7	45.8	9.5	42.9	5.4	8.9	1.8
60歳代 (N=194)	40.2	11.9	0.0	5.2	43.3	9.8	54.6	6.7	2.6	0.5
70歳以上 (N=229)	52.4	2.6	1.3	7.0	45.0	2.2	52.8	6.6	1.7	1.7

	福祉・医療サービスが充実しているから	地域社会の活動やつながりが充実しているから	家族がいるから	他に住みたいところがないから	その他	不明・無回答
全 体 (N=900)	8.6	6.0	40.8	9.8	3.3	0.4
10歳代 (N=23)	21.7	0.0	34.8	8.7	0.0	0.0
20歳代 (N=28)	0.0	7.1	71.4	3.6	3.6	0.0
30歳代 (N=99)	6.1	3.0	41.4	6.1	4.0	0.0
40歳代 (N=133)	6.8	2.3	46.6	9.8	0.0	0.8
50歳代 (N=168)	7.7	4.2	41.1	8.9	2.4	0.6
60歳代 (N=194)	7.2	5.2	37.6	13.4	4.1	0.0
70歳以上 (N=229)	13.1	11.8	34.9	9.2	5.2	0.9

単位：％

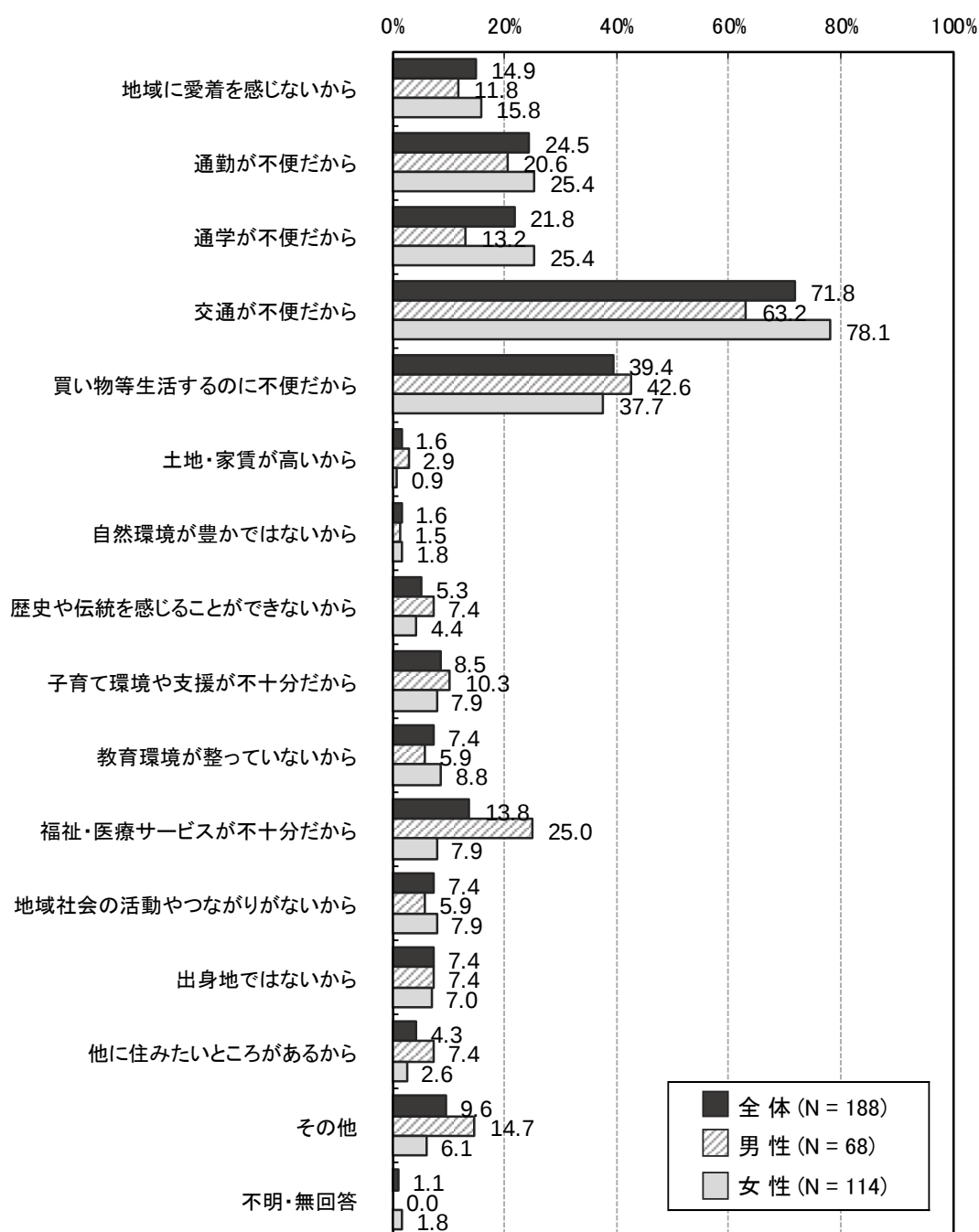
問3 『住みにくい』理由は何ですか。(複数回答)

※問1で「どちらかといえば住みにくい」「住みにくい」に○をつけた方への質問

「交通が不便だから」が高い

『住みにくい』と答えた理由について、全体では「交通が不便だから」が71.8%と最も高く、次いで「買い物等生活するのに不便だから」が39.4%となっています。

男女別にみると、「交通が不便だから」が男性63.2%、女性78.1%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて14.9ポイント高くなっています。



年齢別にみると、70歳以上で「買い物等生活するのに不便だから」が57.8%と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	地域に愛着を感じないから	通勤が不便だから	通学が不便だから	交通が不便だから	買い物等生活するのに不便だから	土地・家賃が高いから	自然環境が豊かではないから	歴史や伝統を感じることができないから	子育て環境や支援が不十分だから	教育環境が整っていないから
全 体 (N=188)	14.9	24.5	21.8	71.8	39.4	1.6	1.6	5.3	8.5	7.4
10歳代 (N=7)	28.6	0.0	57.1	85.7	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=9)	0.0	33.3	33.3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0
30歳代 (N=10)	30.0	10.0	20.0	40.0	40.0	0.0	0.0	0.0	30.0	20.0
40歳代 (N=24)	12.5	33.3	33.3	70.8	29.2	4.2	0.0	4.2	20.8	16.7
50歳代 (N=40)	15.0	25.0	17.5	87.5	37.5	0.0	2.5	2.5	12.5	2.5
60歳代 (N=48)	8.3	27.1	20.8	68.8	35.4	4.2	2.1	4.2	2.1	10.4
70歳以上 (N=45)	17.8	20.0	11.1	68.9	57.8	0.0	2.2	13.3	0.0	4.4

	福祉・医療サービスが不十分だから	地域社会の活動やつながりがないから	出身地ではないから	他に住みたいところがあるから	その他	不明・無回答
全 体 (N=188)	13.8	7.4	7.4	4.3	9.6	1.1
10歳代 (N=7)	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0
20歳代 (N=9)	0.0	0.0	11.1	22.2	0.0	0.0
30歳代 (N=10)	0.0	0.0	30.0	20.0	10.0	0.0
40歳代 (N=24)	16.7	4.2	4.2	4.2	4.2	0.0
50歳代 (N=40)	15.0	5.0	7.5	2.5	12.5	2.5
60歳代 (N=48)	16.7	12.5	4.2	0.0	12.5	2.1
70歳以上 (N=45)	17.8	8.9	6.7	2.2	8.9	0.0

単位：％

問4 あなたは関市に誇りや愛着を感じていますか。(単数回答)

『感じている』 57.4% > 『感じていない』 22.4%

問4の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

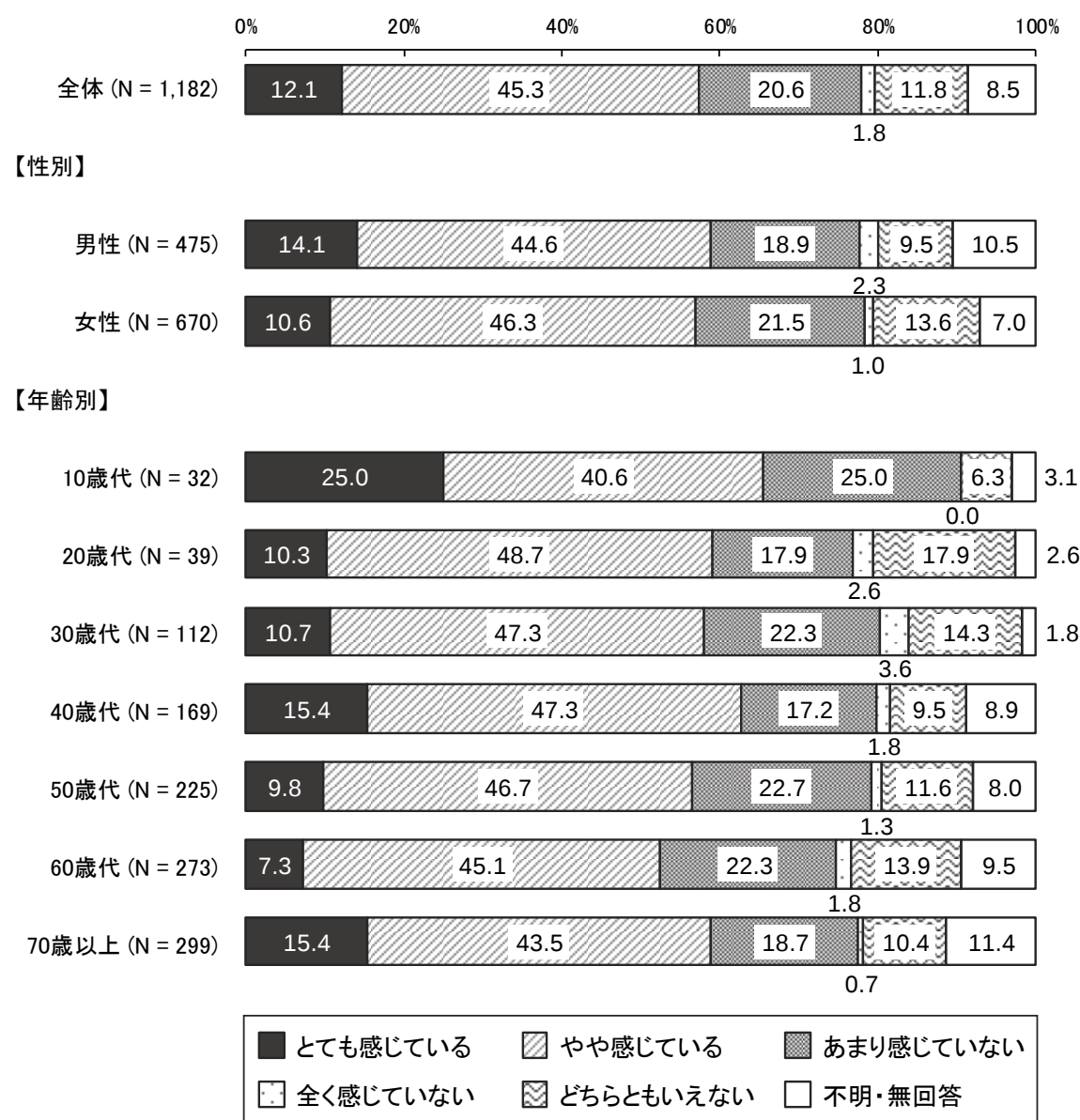
○『感じている』…「とても感じている」と「やや感じている」を合わせたもの

○『感じていない』…「全く感じていない」と「あまり感じていない」を合わせたもの

関市に誇りや愛着を感じているかについて、全体では『感じている』が57.4%、『感じていない』が22.4%となっています。

男女別にみると、『感じている』が男性58.7%、女性56.9%となっています。

年齢別にみると、10歳代、40歳代で『感じている』が6割を超えています。



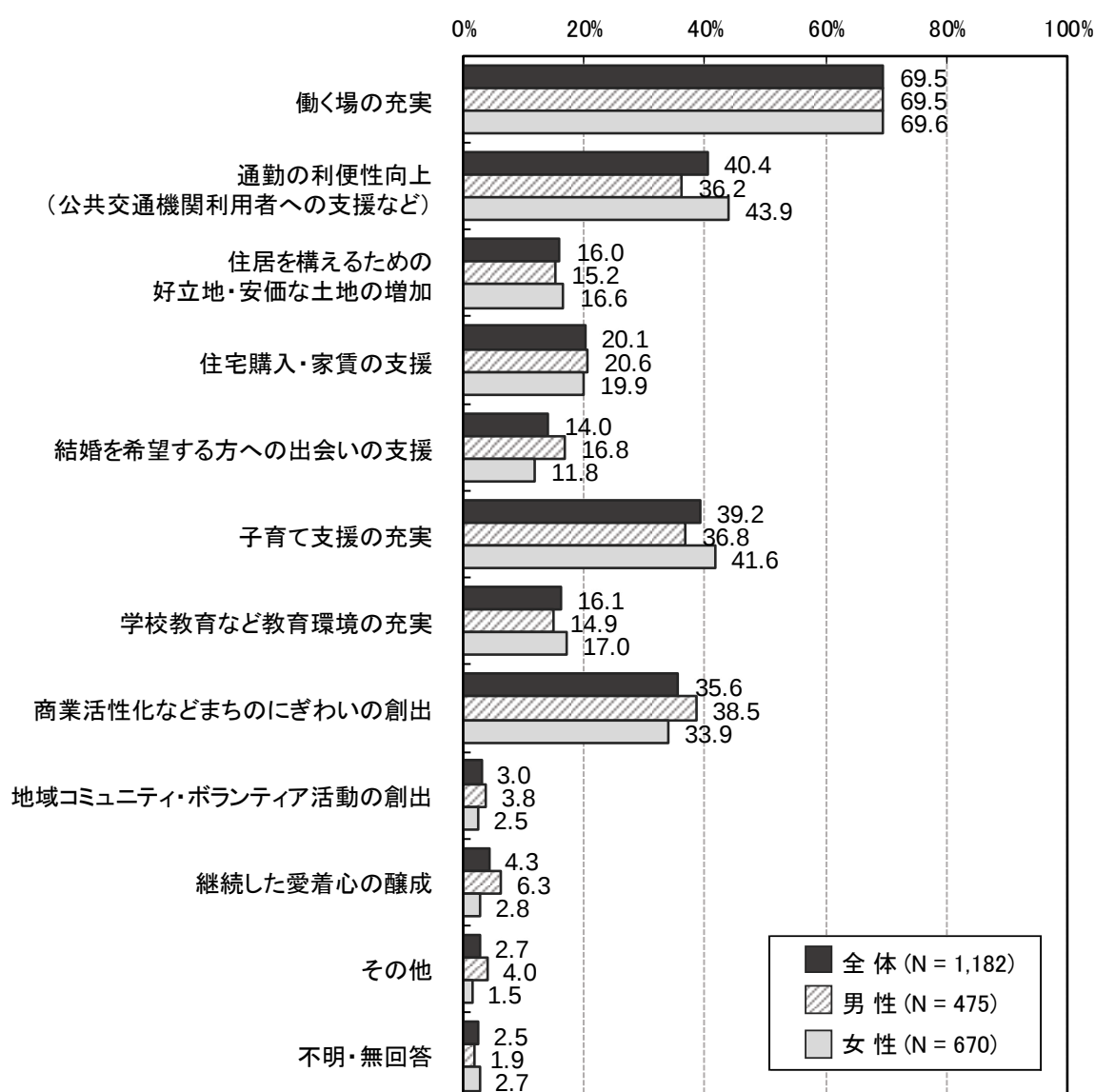
問5 関市では若年層（20～30代）が減少傾向にあります。

あなたは、若年層（20～30代）が関市に住み続けられる、または戻ってくるためには何が重要だと思いますか。（複数回答）

「働く場の充実」が高い

若年層が関市に住み続けられる、または戻ってくるために重要だと思うことについて、全体では「働く場の充実」が69.5%と最も高く、次いで「通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）」が40.4%となっています。

男女別にみると、「通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）」が男性36.2%、女性43.9%と、女性は男性と比べて7.7ポイント高くなっています。



年齢別にみると、10 歳代、20 歳代で「通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）」、30 歳代で「子育て支援の充実」、40 歳代以上で「働く場の充実」が、それぞれ最も高くなっています。

【年齢別】

	働く場の充実	通勤の利便性向上（公共交通機関利用者への支援など）	住居を構えるための土地の増加	住宅購入・家賃の支援	結婚を希望する方への出会いの支援	子育て支援の充実	学校教育など教育環境の充実	商業活性化などまちの創出	地域コミュニティ活動の創出	継続した愛着心の醸成
全 体（N=1,182）	69.5	40.4	16.0	20.1	14.0	39.2	16.1	35.6	3.0	4.3
10歳代（N=32）	43.8	71.9	6.3	12.5	0.0	50.0	18.8	46.9	0.0	0.0
20歳代（N=39）	48.7	59.0	35.9	28.2	12.8	41.0	10.3	28.2	0.0	2.6
30歳代（N=112）	55.4	41.1	15.2	33.9	4.5	67.0	21.4	27.7	3.6	4.5
40歳代（N=169）	59.8	47.3	14.8	21.3	12.4	45.0	22.5	34.3	1.2	1.8
50歳代（N=225）	71.1	46.2	17.3	22.2	9.8	36.4	12.4	41.3	2.2	4.0
60歳代（N=273）	79.1	35.9	12.1	16.8	16.5	38.5	13.9	38.1	1.5	4.4
70歳以上（N=299）	76.3	31.4	18.1	15.4	20.4	28.4	15.7	33.1	6.7	6.4

	その他	不明・無回答
全 体（N=1,182）	2.7	2.5
10歳代（N=32）	3.1	0.0
20歳代（N=39）	0.0	0.0
30歳代（N=112）	2.7	0.0
40歳代（N=169）	4.7	1.8
50歳代（N=225）	2.2	1.8
60歳代（N=273）	2.6	2.6
70歳以上（N=299）	1.7	4.3

単位：％

(3) プレミアム付商品券事業について

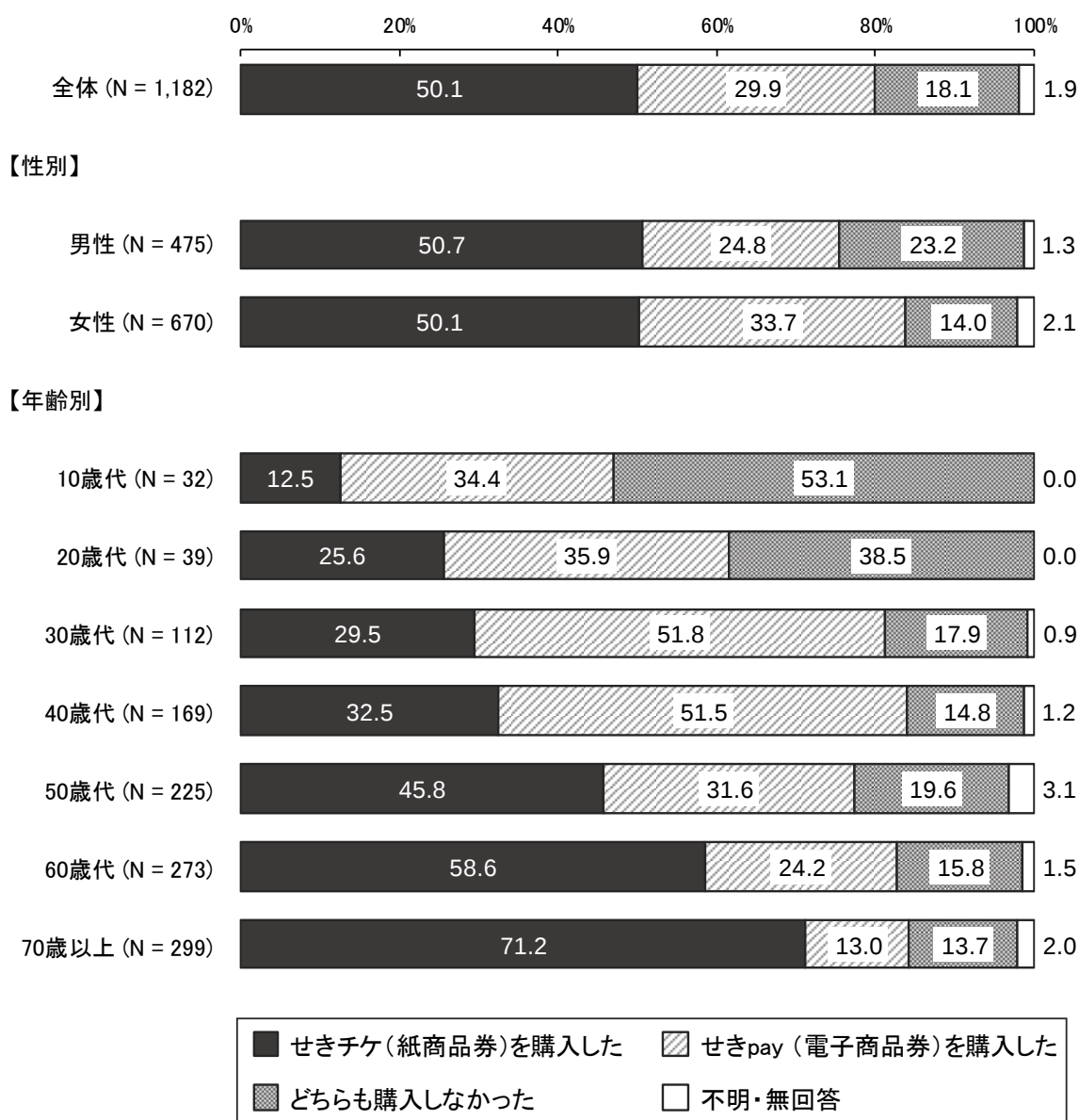
問6 あなたは今年5月～8月に販売した暮らし応援プレミアム付商品券（せきちけ・せきpay）を購入されましたか。（単数回答）

「せきちけを購入した」50.1%、「せきpayを購入した」29.9%

プレミアム付商品券について、全体では「せきちけ（紙商品券）を購入した」が50.1%、「せきpay（電子商品券）を購入した」が29.9%、「どちらも購入しなかった」が18.1%となっています。

男女別にみると、「せきpay（電子商品券）を購入した」が男性24.8%、女性33.7%と、女性は男性と比べて8.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい、「せきちけ（紙商品券）を購入した」が高くなっており、70歳以上で7割を超えています。また、30歳代、40歳代で「せきpay（電子商品券）を購入した」が約5割となっています。



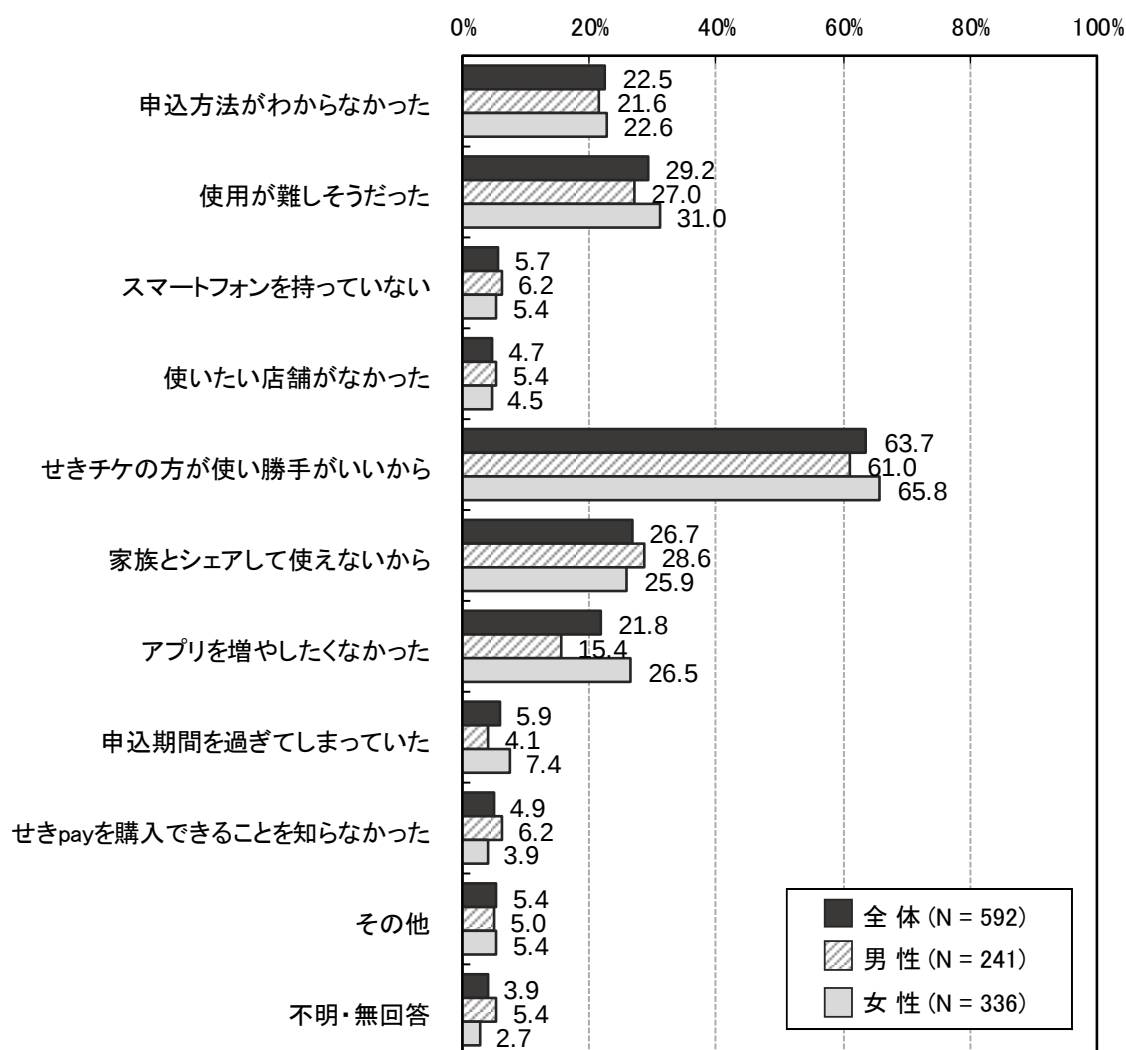
問7 せき pay を購入しなかった理由は何ですか。（複数回答）

※問6で「せきチケ（紙商品券）を購入した」に○をつけた方への質問

「せきチケの方が使い勝手がいいから」が高い

せき pay を購入しなかった理由について、全体では「せきチケの方が使い勝手がいいから」が63.7%と最も高く、次いで「使用が難しそうだった」が29.2%となっています。

男女別にみると、「せきチケの方が使い勝手がいいから」が男性61.0%、女性65.8%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて4.8ポイント高くなっています。



年齢別にみると、70歳以上で「せきチケの方が使い勝手がいいから」が72.8%と、他の年代に比べて高くなっています。また、30歳代、40歳代で「家族とシェアして使えないから」が、4割を超えています。

【年齢別】

	申込方法がわからなかった	使用が難しそうだった	スマートフォンを持っていない	使いたい店舗がなかった	せきチケの方が使い勝手がいいから	家族とシェアして使えないから	アプリを増やしたくなかった	申込期間を過ぎてしまっていた	せきpayを購入できなかった	その他	不明・無回答
全 体 (N=592)	22.5	29.2	5.7	4.7	63.7	26.7	21.8	5.9	4.9	5.4	3.9
10歳代 (N=4)	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0
20歳代 (N=10)	20.0	10.0	0.0	10.0	40.0	20.0	10.0	20.0	0.0	0.0	0.0
30歳代 (N=33)	3.0	9.1	0.0	12.1	42.4	42.4	30.3	21.2	6.1	6.1	0.0
40歳代 (N=55)	5.5	12.7	1.8	7.3	34.5	45.5	20.0	9.1	3.6	12.7	1.8
50歳代 (N=103)	9.7	25.2	2.9	3.9	67.0	33.0	29.1	5.8	2.9	4.9	1.0
60歳代 (N=160)	20.6	29.4	6.3	4.4	66.9	27.5	26.9	6.3	5.0	4.4	4.4
70歳以上 (N=213)	37.1	39.4	8.9	3.8	72.8	17.4	15.0	1.4	5.2	4.2	6.1

単位：％

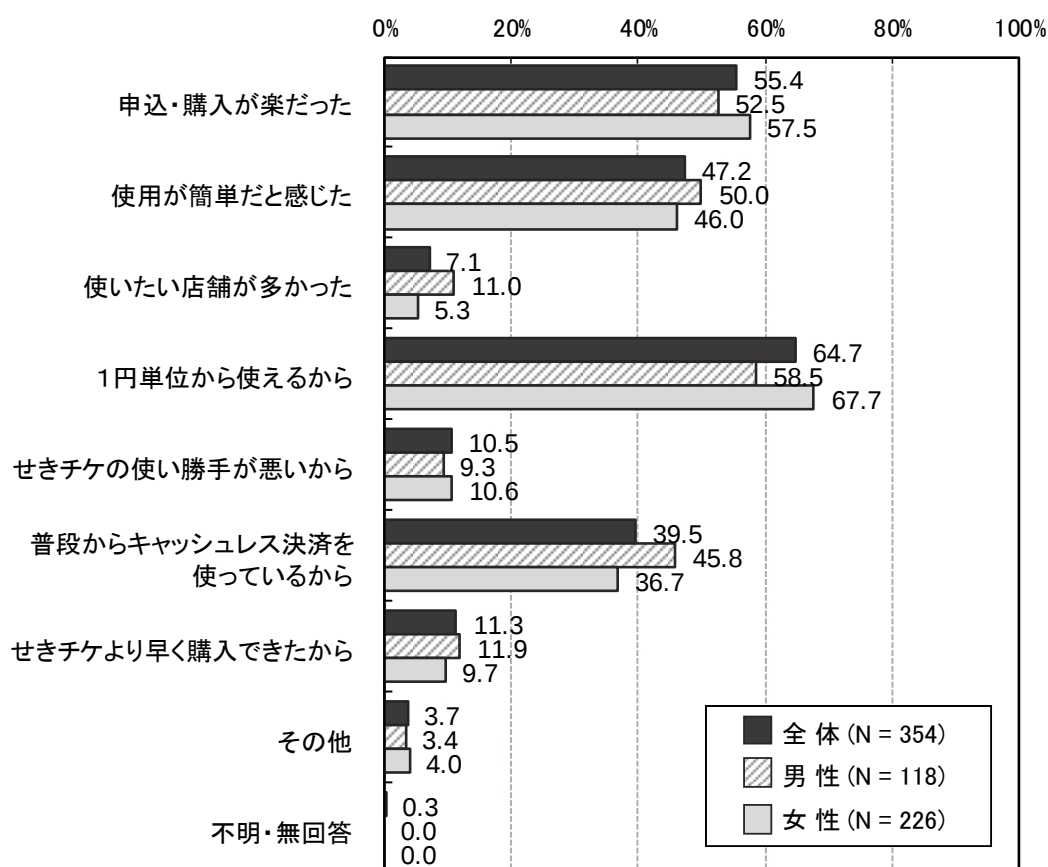
問8 せき pay を購入した理由は何ですか。(複数回答)

※問6で「せき pay (電子商品券) を購入した」に○をつけた方への質問

「1円単位から使えるから」「申込・購入が楽だった」が高い

せき pay を購入した理由について、全体では「1円単位から使えるから」が64.7%と最も高く、次いで「申込・購入が楽だった」が55.4%となっています。

男女別にみると、「1円単位から使えるから」が男性58.5%、女性67.7%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて9.2ポイント高くなっています。



年齢別にみると、30 歳代、40 歳代で「申込・購入が楽だった」が、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	申込・購入が楽だった	使用が簡単だと感じた	使いたい店舗が多かった	1円単位から使えるから	せきチケの使い勝手が悪いから	普段からキャッシュレス決済を使っているから	せきチケより早く購入できたから	その他	不明・無回答
全 体 (N=354)	55.4	47.2	7.1	64.7	10.5	39.5	11.3	3.7	0.3
10歳代 (N=11)	18.2	72.7	9.1	54.5	0.0	27.3	0.0	0.0	0.0
20歳代 (N=14)	35.7	42.9	0.0	64.3	21.4	28.6	14.3	0.0	0.0
30歳代 (N=58)	60.3	46.6	8.6	62.1	10.3	37.9	5.2	1.7	0.0
40歳代 (N=87)	62.1	54.0	8.0	63.2	8.0	46.0	8.0	2.3	0.0
50歳代 (N=71)	57.7	36.6	4.2	67.6	11.3	33.8	12.7	8.5	0.0
60歳代 (N=66)	54.5	45.5	4.5	68.2	12.1	45.5	7.6	3.0	0.0
70歳以上 (N=39)	53.8	51.3	15.4	61.5	10.3	38.5	25.6	5.1	0.0

単位：％

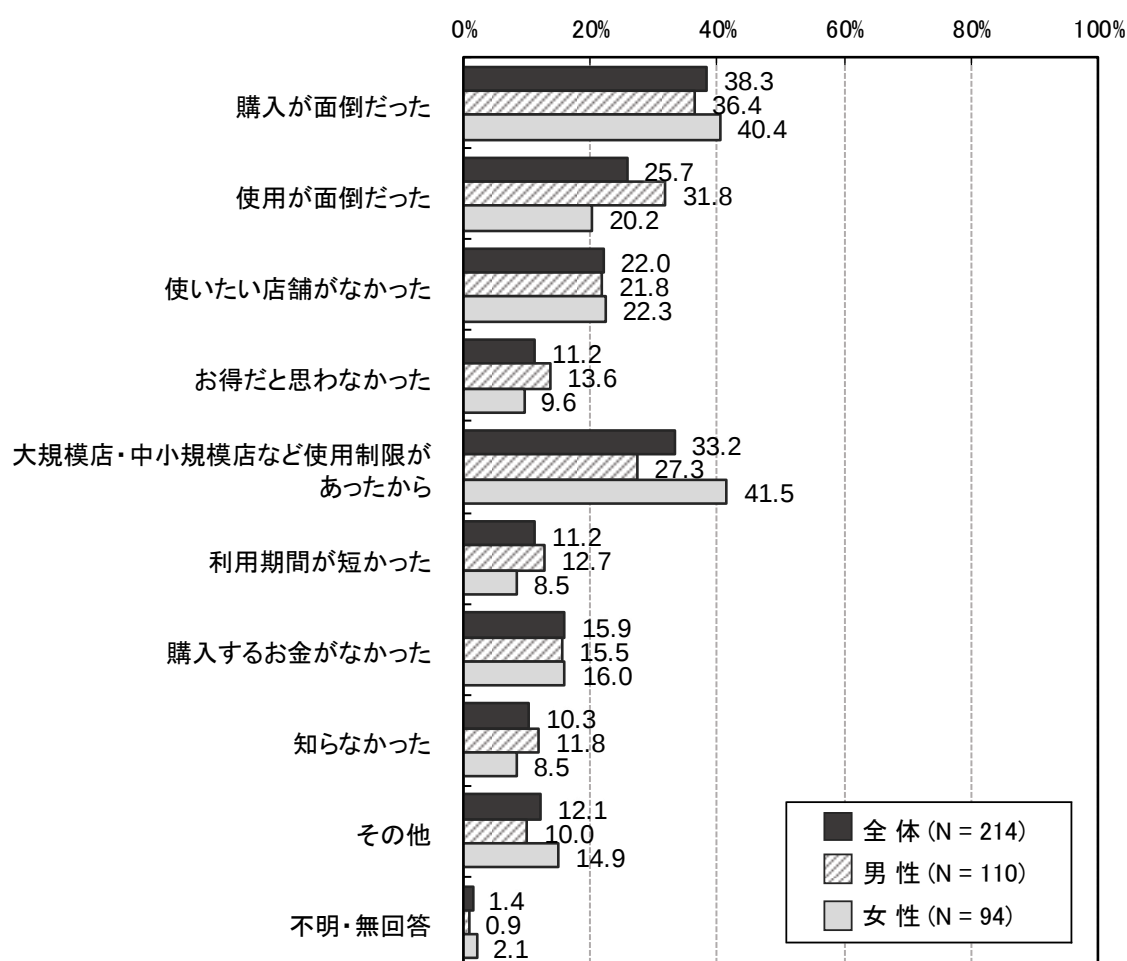
問9 プレミアム付商品券を購入しなかった理由は何ですか。(複数回答)

※問6で「どちらも購入しなかった」に○をつけた方への質問

「購入が面倒だった」が高い

プレミアム付商品券を購入しなかった理由について、全体では「購入が面倒だった」が38.3%と最も高く、次いで「大規模店・中小規模店など使用制限があったから」が33.2%となっています。

男女別にみると、「大規模店・中小規模店など使用制限があったから」が男性27.3%、女性41.5%と、女性は男性と比べて14.2ポイント高くなっています。



年齢別にみると、50 歳代、70 歳以上で「大規模店・中小規模店など使用制限があったから」が、最も高くなっています。

【年齢別】

	購入が面倒だった	使用が面倒だった	使いたい店舗がなかった	お得だと思わなかった	大規模店・中小規模店など使用制限があったから	利用期間が短かった	購入するお金がなかった	知らなかった	その他	不明・無回答
全 体 (N=214)	38.3	25.7	22.0	11.2	33.2	11.2	15.9	10.3	12.1	1.4
10歳代 (N=17)	23.5	11.8	11.8	5.9	11.8	5.9	5.9	47.1	17.6	0.0
20歳代 (N=15)	33.3	33.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	33.3	13.3	0.0
30歳代 (N=20)	40.0	15.0	20.0	5.0	25.0	10.0	25.0	5.0	10.0	10.0
40歳代 (N=25)	44.0	20.0	8.0	16.0	32.0	16.0	28.0	8.0	12.0	0.0
50歳代 (N=44)	34.1	29.5	31.8	9.1	47.7	4.5	15.9	4.5	18.2	0.0
60歳代 (N=43)	48.8	32.6	27.9	11.6	32.6	16.3	11.6	4.7	4.7	2.3
70歳以上 (N=41)	34.1	31.7	24.4	17.1	41.5	9.8	12.2	2.4	12.2	0.0

単位：％

(4) 市の主な施策の「満足度・重要度」について

問 10 市が行っている次の各施策の「満足度」と、今後市が「重点的に推進すべきか」について意見をお聞きます。(それぞれの施策に単数回答)

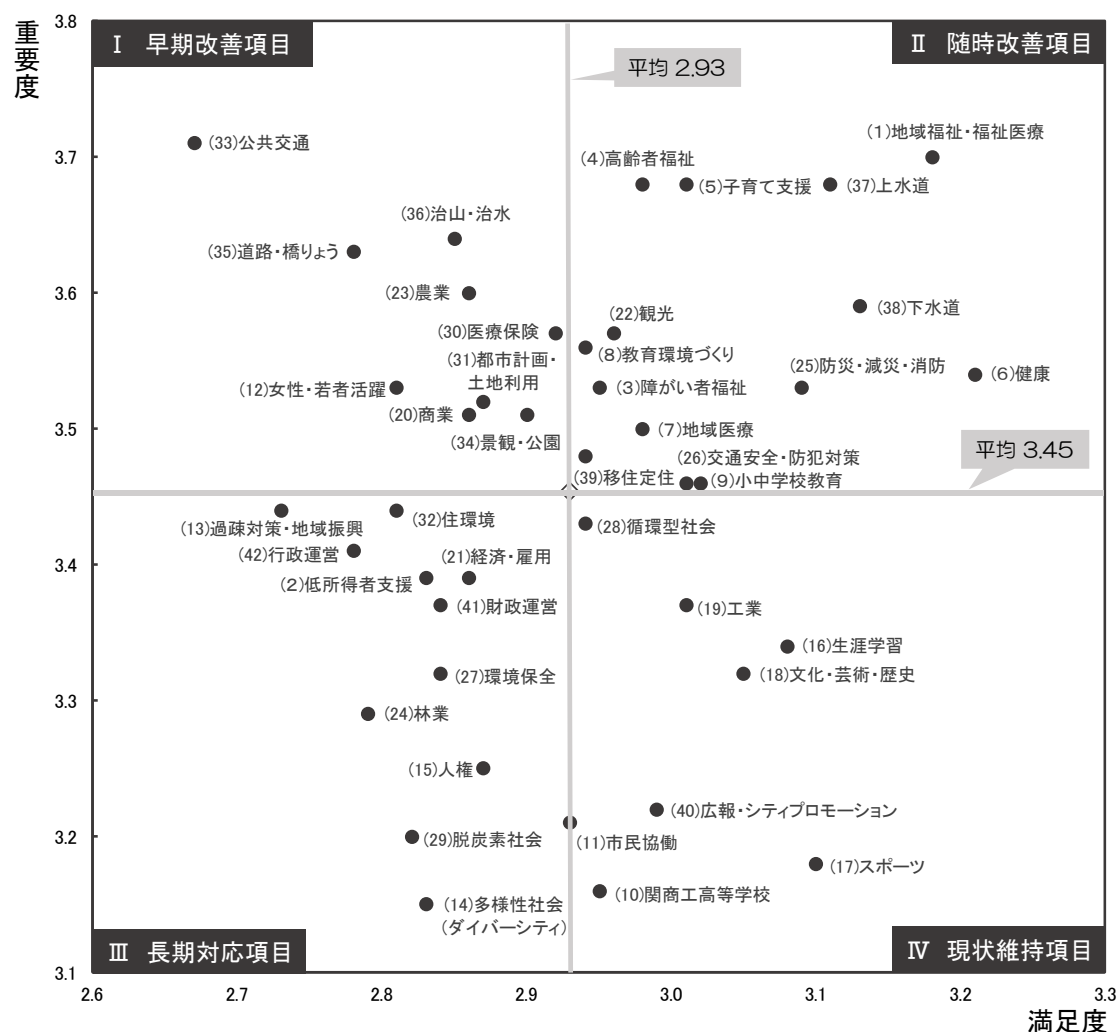
項目	内容
(1) 地域福祉・福祉医療	ボランティア人材の確保・活動促進、地域包括支援センターでの相談、子ども医療費の無償化拡大（高校生まで）
(2) 低所得者支援	生活困窮者に対する相談、生活困窮者の就労支援
(3) 障がい者福祉	障がい者の相談支援、障がい福祉サービス、障がい者の就労支援
(4) 高齢者福祉	介護サービス（デイサービス、ホームヘルプなど）、高齢者の健康増進、高齢者の社会参加
(5) 子育て支援	せきっこ未来応援券、保育サービス・幼児教育、子育てに関する相談、一時預かりや延長保育、子育てサロンなどの親と子の交流の場
(6) 健康	健康相談、ヘルスマイレージ、ひだまりギフト（出産・子育て応援給付金）、成人・乳幼児の健康診断、がん検診、予防接種
(7) 地域医療	洞戸・板取・津保川診療所運営、救命救急センターの運営支援、休日診療の運営支援
(8) 教育環境づくり	小学校・中学校の施設整備・改修、留守家庭児童教室の運営・環境整備
(9) 小中学校教育	小学校・中学校における学校教育、タブレット端末の活用
(10) 関商工高等学校	関商工における高等学校教育、関商工における産業教育、関商工の施設整備
(11) 市民協働	市民活動の支援、地域委員会の活動支援、自治会活動や地域活動の支援
(12) 女性・若者活躍	女性が働きやすい職場認定、女性の活躍推進セミナー、高校生や大学生のまちづくり活動支援、若者のチャレンジ支援
(13) 過疎対策・地域振興	地域おこし協力隊の配置、地域資源の利活用、地域の担い手の育成、集落の維持
(14) 多様性社会(ダイバーシティ)	男女共同参画意識の啓発、LGBT 理解への啓発、パートナーシップ宣誓制度の運用、国際理解、多言語や「やさしい日本語」での情報発信
(15) 人権	人権教育、人権啓発、人権相談
(16) 生涯学習	成人学校・さわやか学級など多様な学習メニューの提供、子ども見守りボランティア、蔵書・電子図書の充実など図書館の運営
(17) スポーツ	せきシティマラソンやサイクルツーリングなどスポーツイベントの開催、体育施設（アテナ工業アリーナ、河上薬品スタジアムなど）の整備
(18) 文化・芸術・歴史	市民の劇場・文化祭など芸術文化活動の充実、チケットのオンライン販売、関鍛冶・小瀬鵜飼など文化財の保護・活用
(19) 工業	中小企業の競争力強化支援（DX、カーボンニュートラルなど）、ビジネスプラス展・工場参観日の開催、刃物産地のPR
(20) 商業	中心市街地活性化支援（空き店舗活用、夏祭りなどイベント）、公設市場の活性化イベント、消費生活相談

項目	内容
(21) 経済・雇用	セキビズの運営など起業・創業の支援、みんなの就職サポートセンターでの就職支援・出張相談、内職相談の実施
(22) 観光	観光情報の発信、日本刀鍛錬・小瀬鶴飼・円空などの地域資源の観光活用、日本刀とアニメの企画展、せきてらすの魅力向上
(23) 農業	関市産の農産物の振興（キウイフルーツ、ブルーベリー、しいたけ、ゆずなど）、荒廃農地の防止・活用、農産品のブランド化、農業の担い手育成、有害鳥獣の捕獲
(24) 林業	森林の伐採・保全、関市産木材の活用・PR、薪ストーブ導入支援
(25) 防災・減災・消防	防災意識の啓発、災害避難カード作成、地域における防災活動（自主防災会、消防団など）、消防や救急の体制維持、あんしんメールでの情報発信
(26) 交通安全・防犯対策	交通安全教育・交通安全意識の啓発、地域の防犯活動、自転車ヘルメット購入支援
(27) 環境保全	ウシモツゴなど希少野生生物保護、オオキンケイギクなど外来生物駆除、自治会による側溝清掃などの支援
(28) 循環型社会	生ごみたい肥化装置購入補助（ダンボールコンポストなど）、食品ロスに対する啓発、資源ごみ集団回収事業の奨励
(29) 脱炭素社会	市民及び事業者への啓発、「脱炭素チャレンジ」の実施、太陽光発電の導入補助、環境教育の推進
(30) 医療保険	医療保険制度の運営（国民健康保険、後期高齢者医療保険）
(31) 都市計画・土地利用	まちなかの空き家・空き地利活用、本町BASE・古民家あいせきの活用・連携、都市計画道路の整備促進
(32) 住環境	土地区画整理事業（平賀など）、空き家利活用支援（解体、家財処分費補助）、住宅の耐震化の支援
(33) 公共交通	市内バスの運行、市内と市外を結ぶバス路線（高速名古屋線など）、長良川鉄道の運行支援
(34) 景観・公園	公園の維持管理、遊具点検・修繕、公園トイレの改修、景観の保全
(35) 道路・橋りょう	道路の舗装修繕や拡幅、新しい道路の開設、老朽化した橋の耐震補強や補修
(36) 治山・治水	急傾斜地の崩壊対策、集中豪雨など災害時の水害対策
(37) 上水道	安全な飲料水の提供、老朽化した水道施設の更新
(38) 下水道	衛生的な下水の処理、下水道処理施設の更新
(39) 移住定住	市内居住への支援（住まいる＊せき応援券）、結婚新生活支援金、子育て応援券（ベビチケ・せきpay）の発行、空き家バンク運営
(40) 広報・シティプロモーション	広報紙の発行、関市の魅力発信（インスタグラム、youtube など）、ホームページリニューアル、ふるさと納税
(41) 財政運営	健全な財政運営、税収の確保、公共施設の有効活用
(42) 行政運営	効率的な組織、職員の育成、事業の見直し・評価

施策の満足度・重要度のポートフォリオ分析

施策の満足度、重要度を得点化し、算出された得点をもとに平均値を境界として、4つの領域に区分した満足度・重要度の分布図を作成、今後の施策の方向性について分析を行いました。

<タイプⅠ>早期改善項目に分類される施策には、「(33)公共交通」「(35)道路・橋りょう」「(36)治山・治水」「(23)農業」「(12)女性・若者活躍」など42項目中9項目があがっています。



【重要度と満足度の関係】

<タイプⅠ>早期改善項目 (重要度は高いが、満足度は低い) ⇒現在の施策や事務事業を優先して改革・改善すべき施策の分野	<タイプⅡ>随時改善項目 (重要度が高く、満足度も高い) ⇒今後も継続して事業に取り組めるよう、事業費が過大となっていないか点検するとともに、さらなる事業の効率化を検討する施策の分野
<タイプⅢ>長期対応項目 (重要度が低く、満足度も低い) ⇒施策の重要性に対する認知を高めるとともに、取組の方向の改善を検討する施策の分野	<タイプⅣ>現状維持項目 (重要度は低く、満足度が高い) ⇒今後も着実に事業の推進を図るとともに、施策の重要性についての認知を高める施策の分野

※回答結果を、重要度については「重点的に推進するべき」を5点、「ある程度推進するべき」を4点、「現状通りでよい」を3点、「あまり推進するべきでない」を2点、「推進するべきでない」を1点、満足度については「とても満足」を5点、「まあ満足」を4点、「普通・どちらともいえない」を3点、「やや不満」を2点、「不満」を1点としてそれぞれ点数化し、その数値に回答者数を乗じて施策ごとの平均点を算出しています。

施策	満足度	重要度	施策	満足度	重要度
(1)地域福祉・福祉医療	3.18	3.70	(26)交通安全・防犯対策	3.01	3.46
(2)低所得者支援	2.83	3.39	(27)環境保全	2.84	3.32
(3)障がい者福祉	2.95	3.53	(28)循環型社会	2.94	3.43
(4)高齢者福祉	2.98	3.68	(29)脱炭素社会	2.82	3.20
(5)子育て支援	3.01	3.68	(30)医療保険	2.92	3.57
(6)健康	3.21	3.54	(31)都市計画・土地利用	2.87	3.52
(7)地域医療	2.98	3.50	(32)住環境	2.81	3.44
(8)教育環境づくり	2.94	3.56	(33)公共交通	2.67	3.71
(9)小中学校教育	3.02	3.46	(34)景観・公園	2.90	3.51
(10)関商工高等学校	2.95	3.16	(35)道路・橋りょう	2.78	3.63
(11)市民協働	2.93	3.21	(36)治山・治水	2.85	3.64
(12)女性・若者活躍	2.81	3.53	(37)上水道	3.11	3.68
(13)過疎対策・地域振興	2.73	3.44	(38)下水道	3.13	3.59
(14)多様性社会(ダイバーシティ)	2.83	3.15	(39)移住定住	2.94	3.48
(15)人権	2.87	3.25	(40)広報・シティプロモーション	2.99	3.22
(16)生涯学習	3.08	3.34	(41)財政運営	2.84	3.37
(17)スポーツ	3.10	3.18	(42)行政運営	2.78	3.41
(18)文化・芸術・歴史	3.05	3.32			
(19)工業	3.01	3.37			
(20)商業	2.86	3.51			
(21)経済・雇用	2.86	3.39			
(22)観光	2.96	3.57			
(23)農業	2.86	3.60			
(24)林業	2.79	3.29			
(25)防災・減災・消防	3.09	3.53			

各施策の選択肢にかかる表現は以下のように区分しており、このページ以降の文中においても反映されています。

満足度

○『満足』…「とても満足」と「まあ満足」を合わせたもの

○『不満』…「やや不満」と「不満」を合わせたもの

重要度

○『推進すべき』…「重点的に推進すべき」と「ある程度推進すべき」を合わせたもの

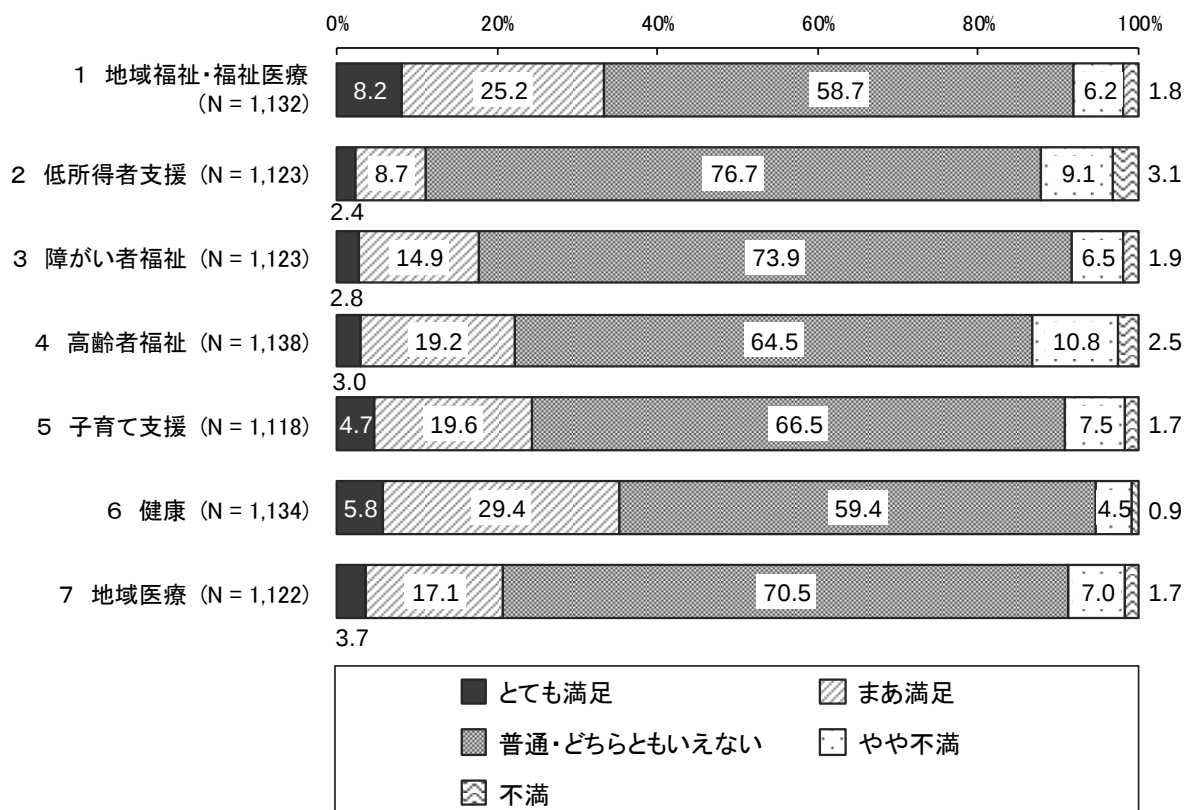
○『推進するべきでない』…「あまり推進するべきでない」と「推進するべきでない」を合わせたもの

※問 10 の「満足度」「重要度」については「不明・無回答」を除いて集計した結果を掲載しています。

【健康・福祉・子育て】

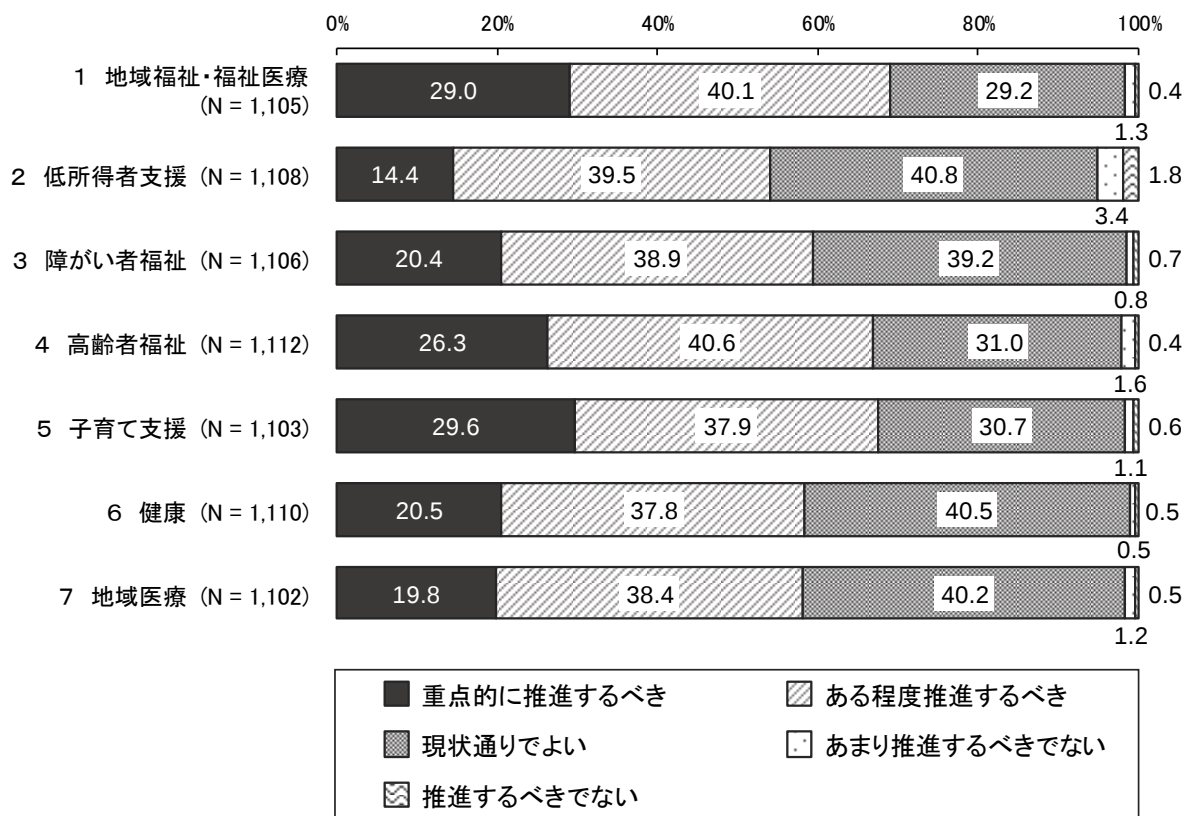
満足度（『満足』の割合）について、「6 健康」が 35.2%と最も高く、次いで「1 地域福祉・福祉医療」が 33.4%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「1 地域福祉・福祉医療」が69.1%と最も高く、次いで「5 子育て支援」が67.5%となっています。

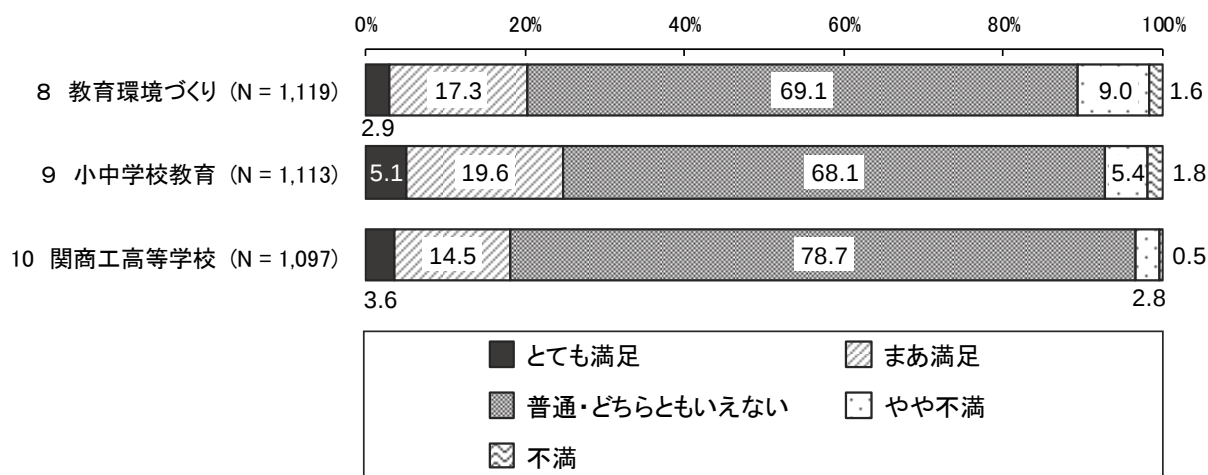
重要度



【教育】

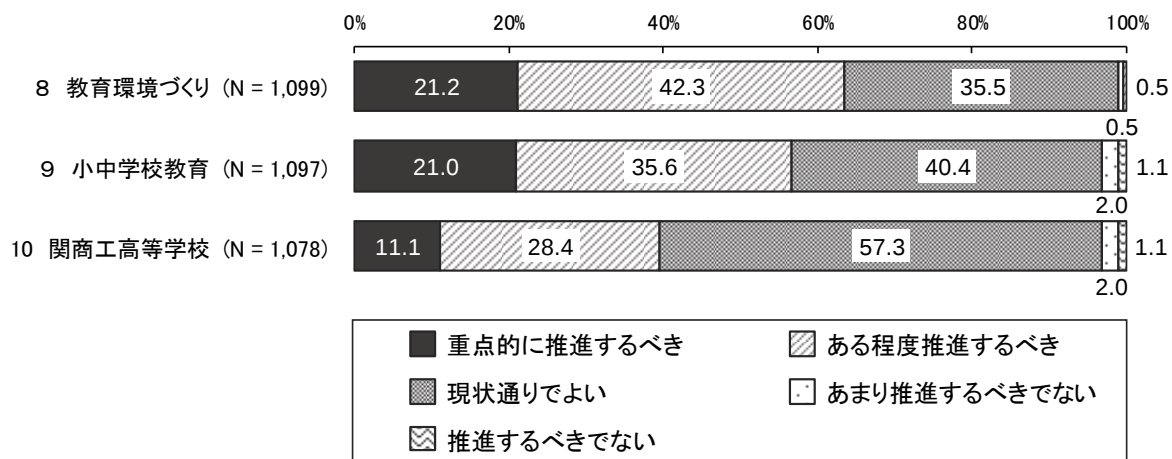
満足度（『満足』の割合）について、「9 小中学校教育」が24.7%と最も高く、次いで「8 教育環境づくり」が20.2%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「8 教育環境づくり」が63.5%と最も高く、次いで「9 小中学校教育」が56.6%となっています。

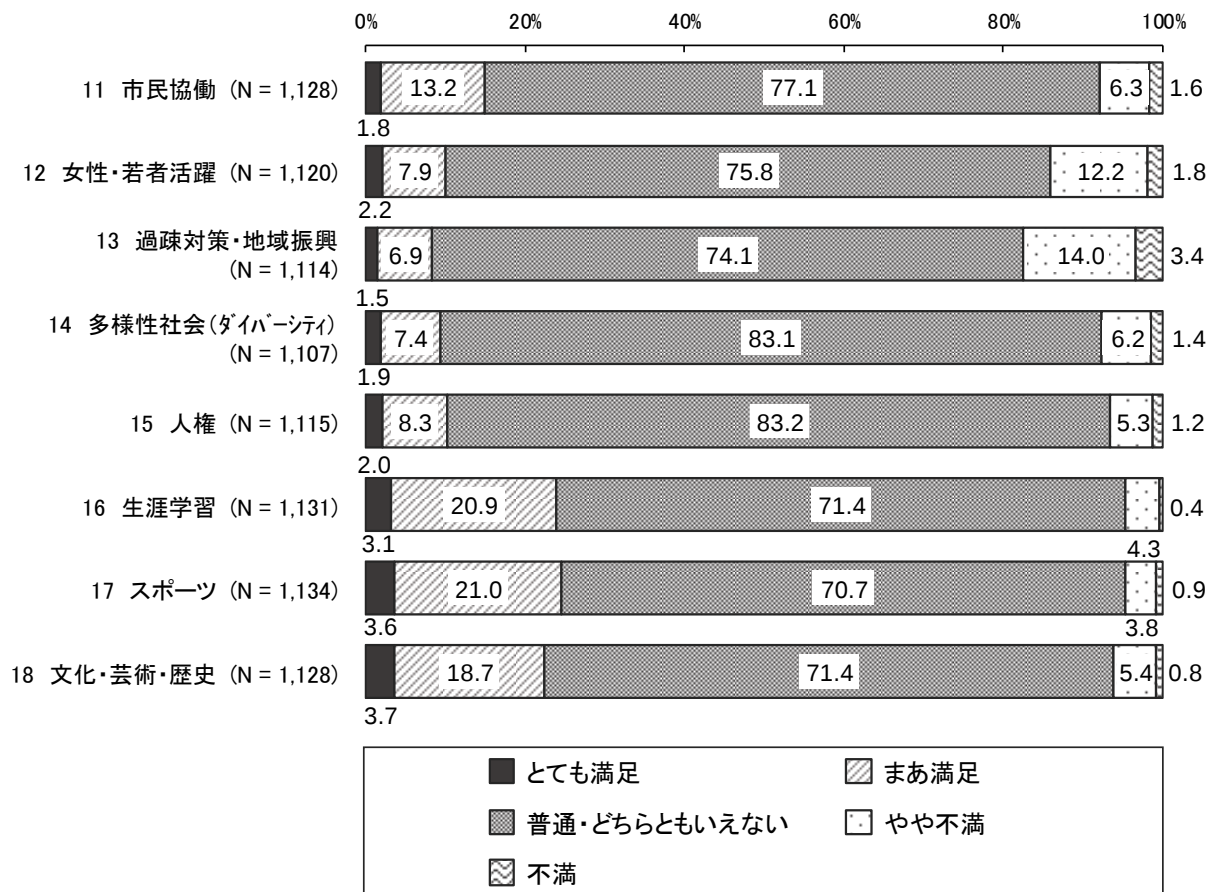
重要度



【地域づくり・協働】

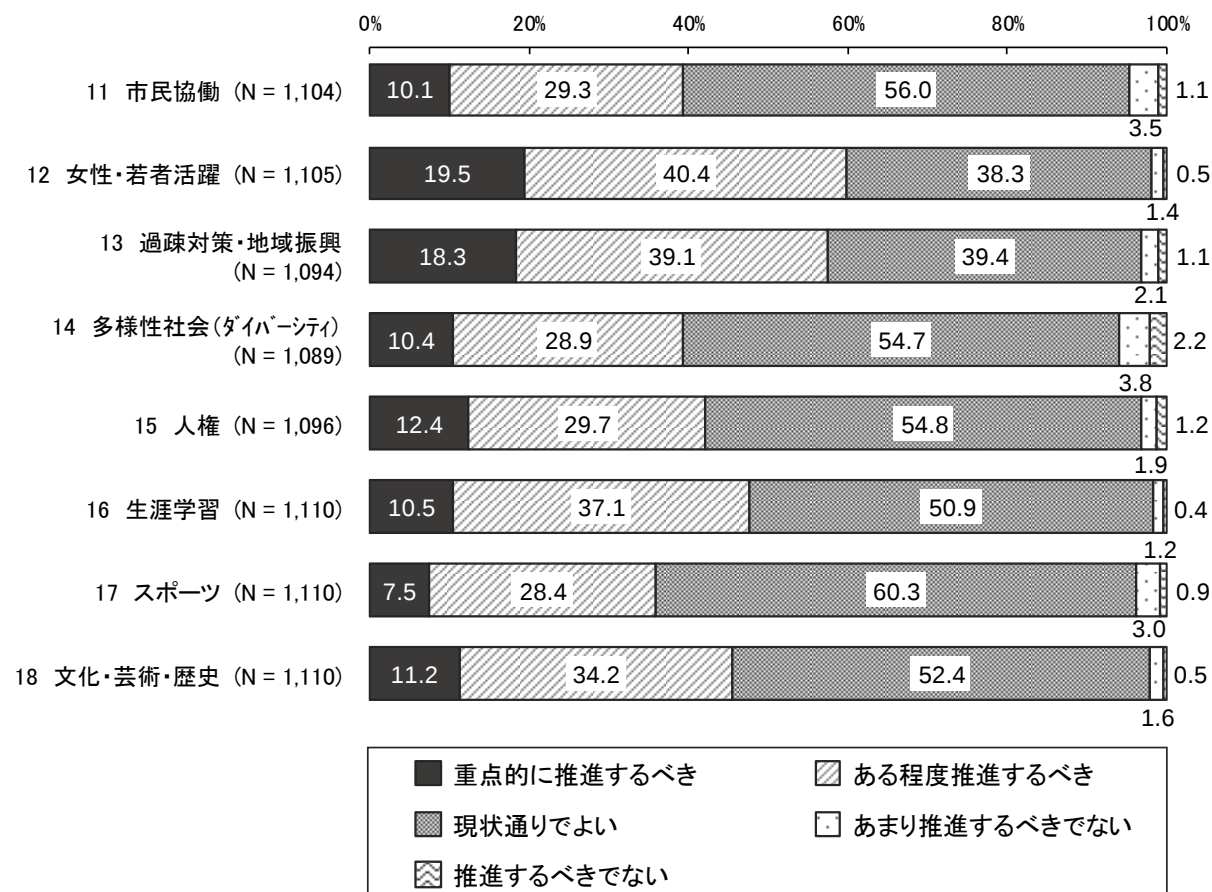
満足度（『満足』の割合）について、「17 スポーツ」が24.6%と最も高く、次いで「16 生涯学習」が24.0%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「12 女性・若者活躍」が59.9%と最も高く、次いで「13 過疎対策・地域振興」が57.4%となっています。

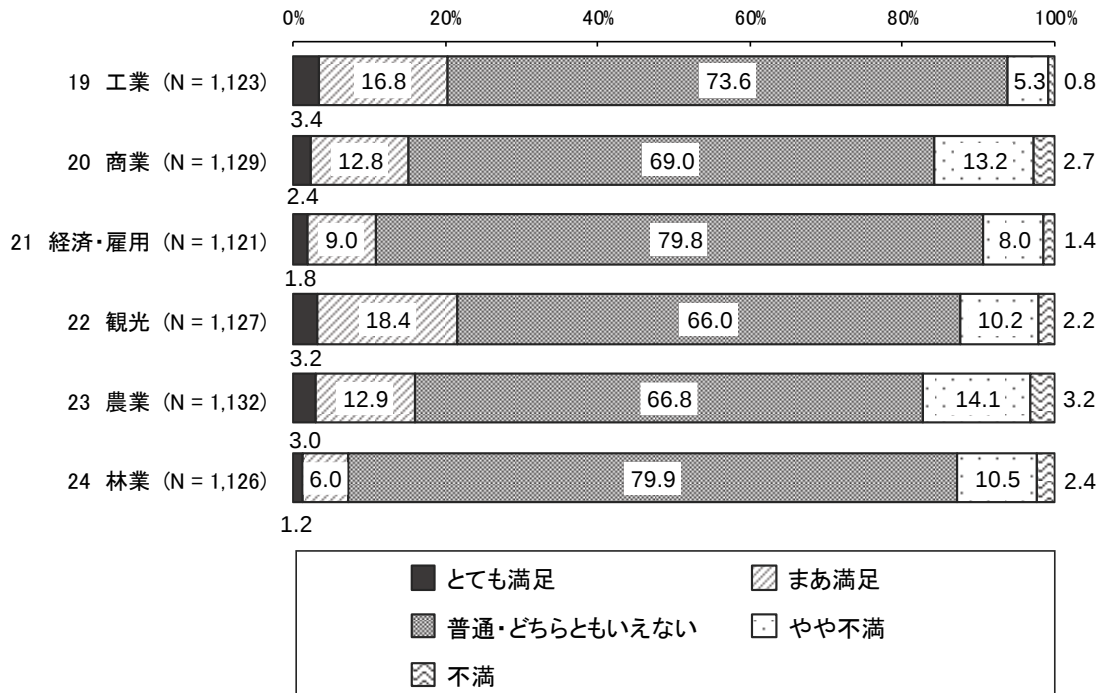
重要度



【産業・経済・雇用】

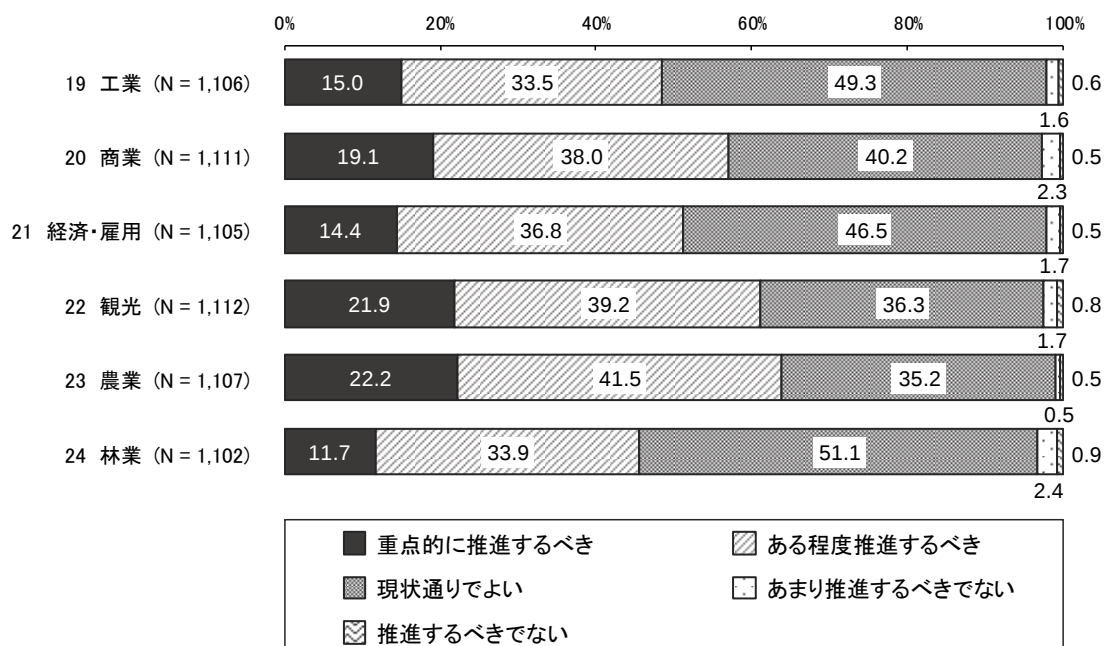
満足度（『満足』の割合）について、「22 観光」が21.6%と最も高く、次いで「19 工業」が20.2%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「23 農業」が63.7%と最も高く、次いで「22 観光」が61.1%となっています。

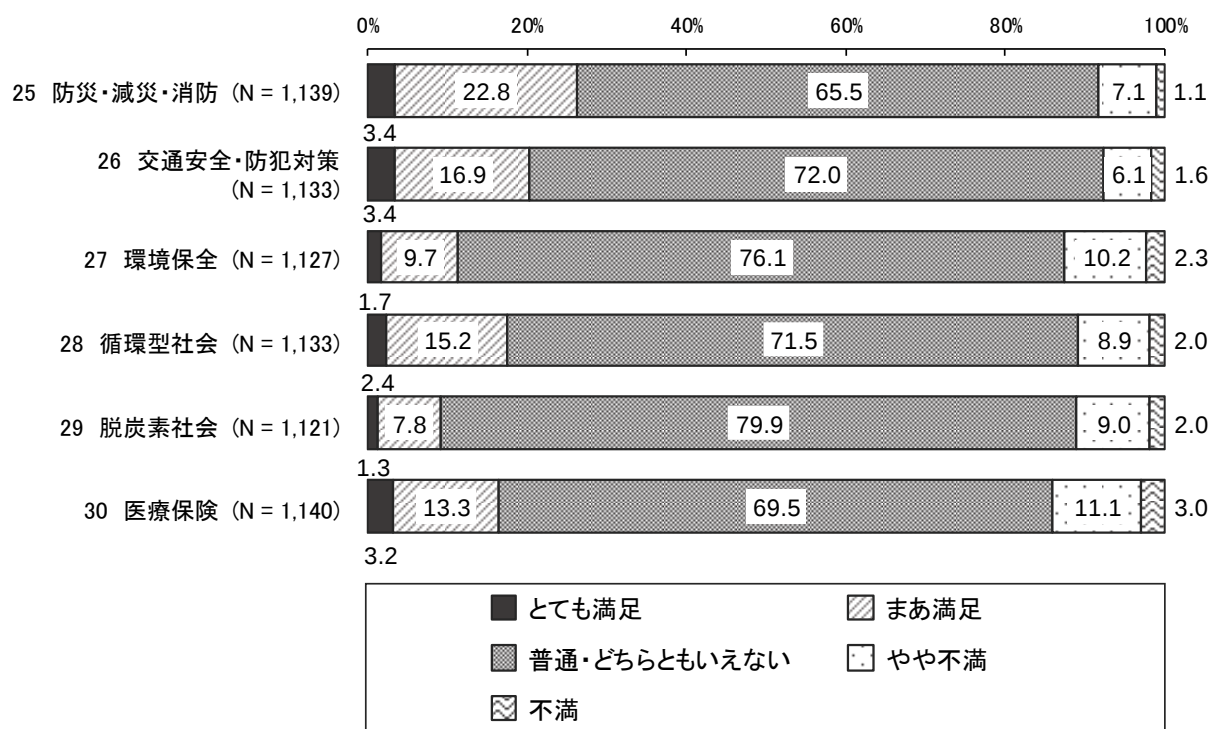
重要度



【防災・生活環境】

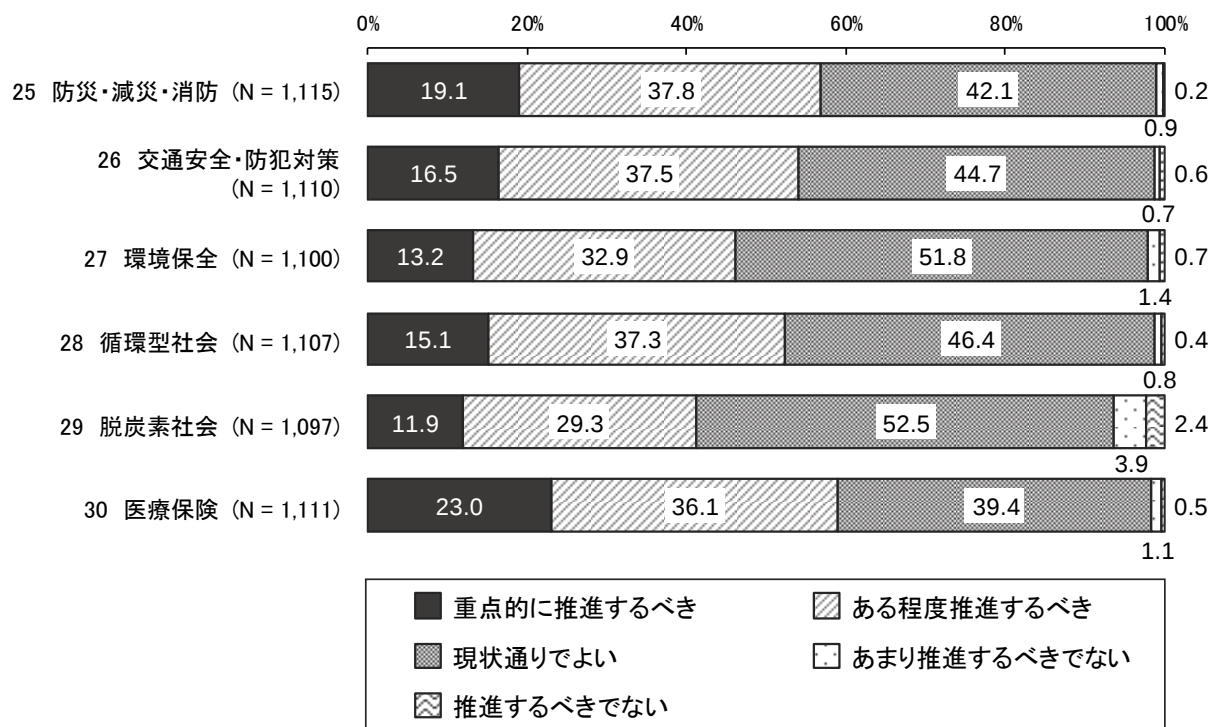
満足度（『満足』の割合）について、「25 防災・減災・消防」が26.2%と最も高く、次いで「26 交通安全・防犯対策」が20.3%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「30 医療保険」が 59.1%と最も高く、次いで「25 防災・減災・消防」が 56.9%となっています。

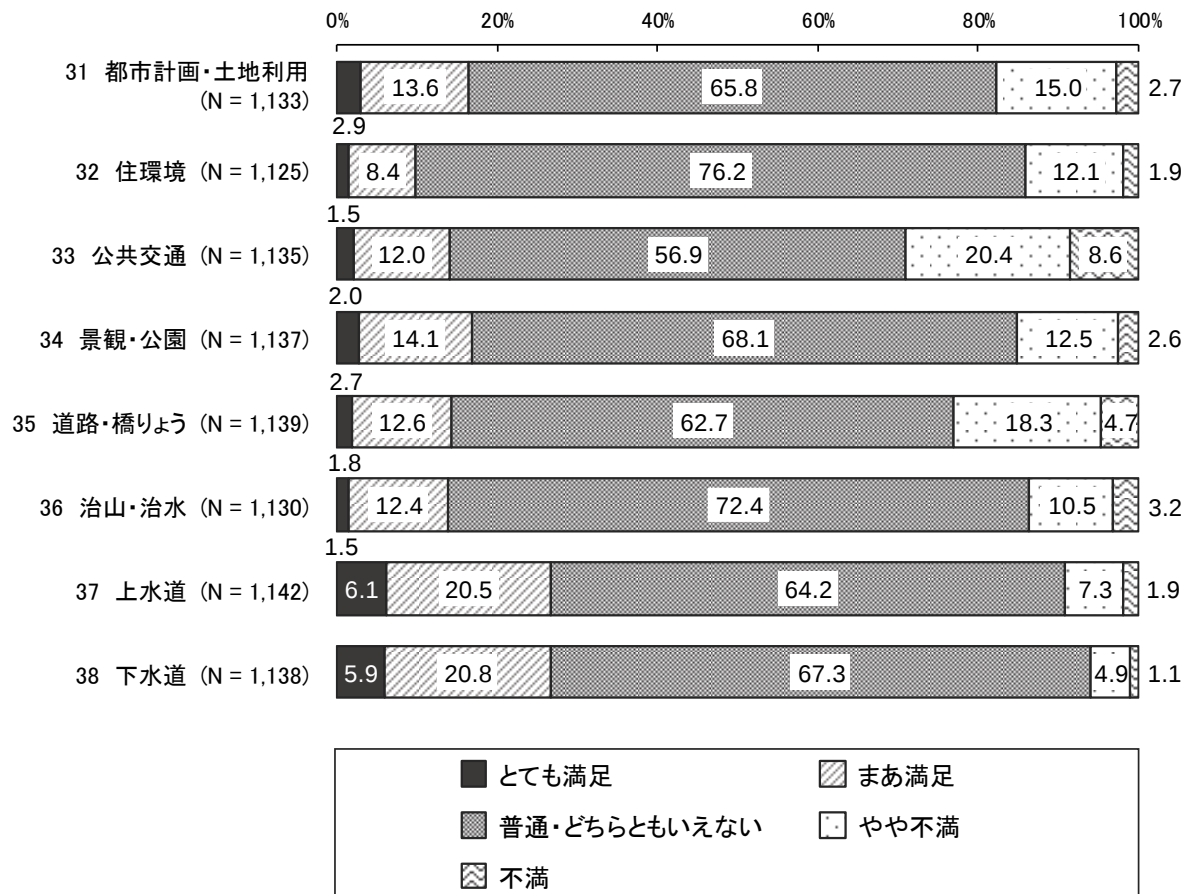
重要度



【都市基盤整備・上下水道】

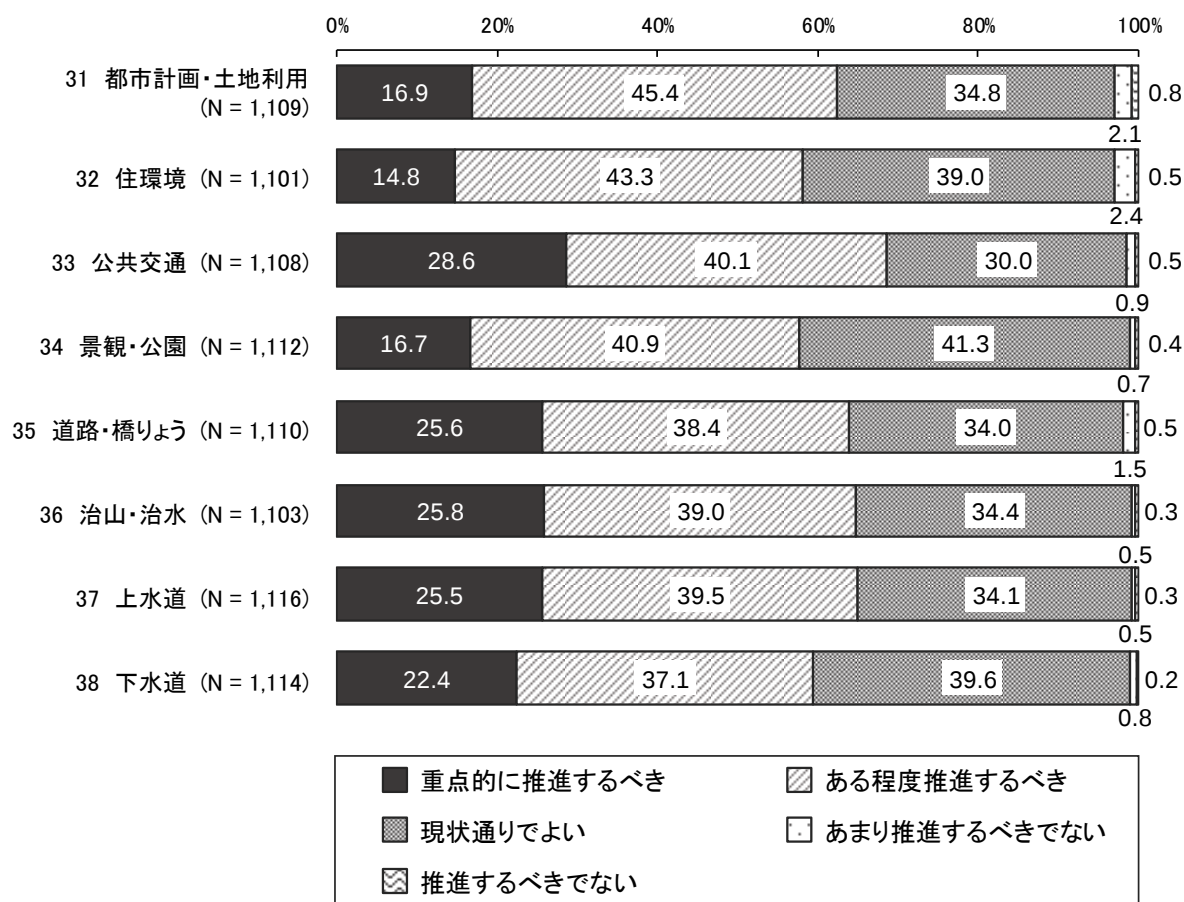
満足度（『満足』の割合）について、「38 下水道」が26.7%と最も高く、次いで「37 上水道」が26.6%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「33 公共交通」が68.7%と最も高く、次いで「37 上水道」が65.0%となっています。

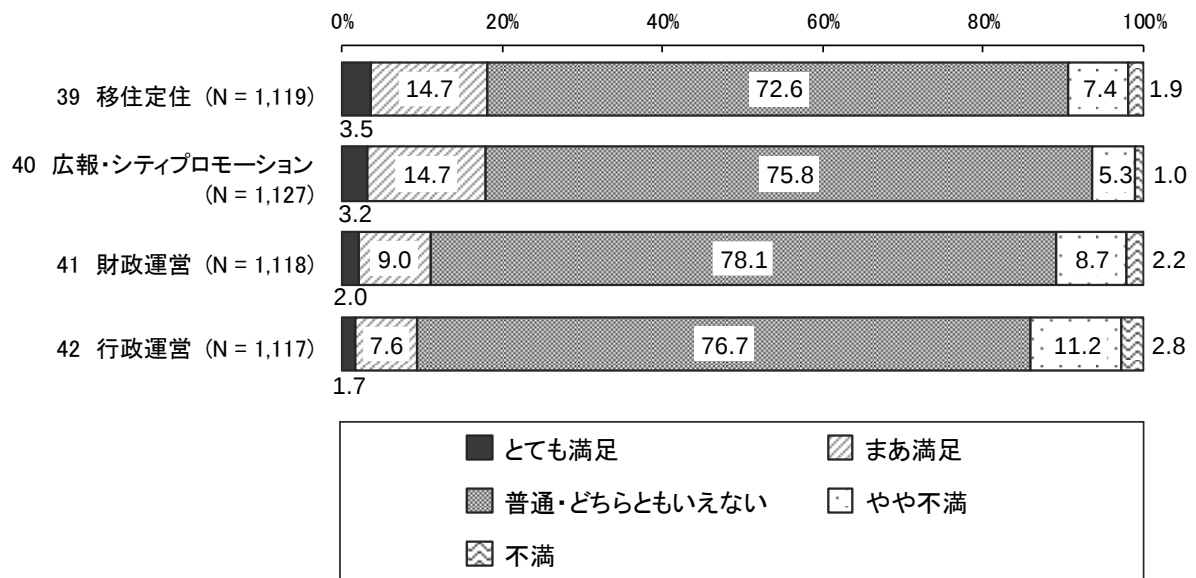
重要度



【行財政・人口対策】

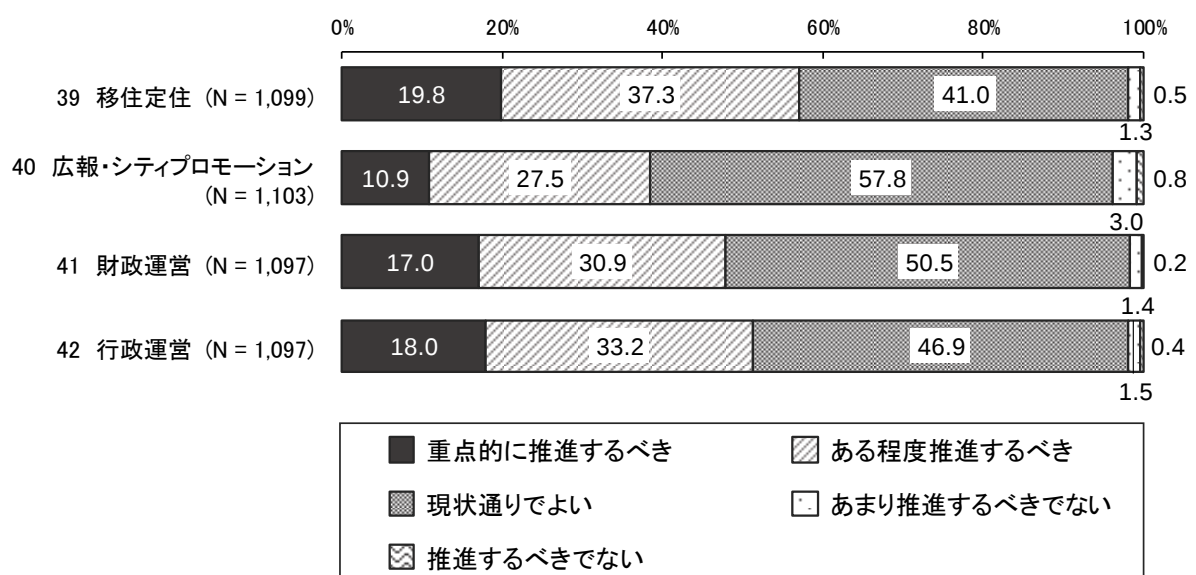
満足度（『満足』の割合）について、「39 移住定住」が18.2%と最も高く、次いで「40 広報・シティプロモーション」が17.9%となっています。

満足度



重要度（『推進するべき』の割合）について、「39 移住定住」が57.1%と最も高く、次いで「42 行政運営」が51.2%となっています。

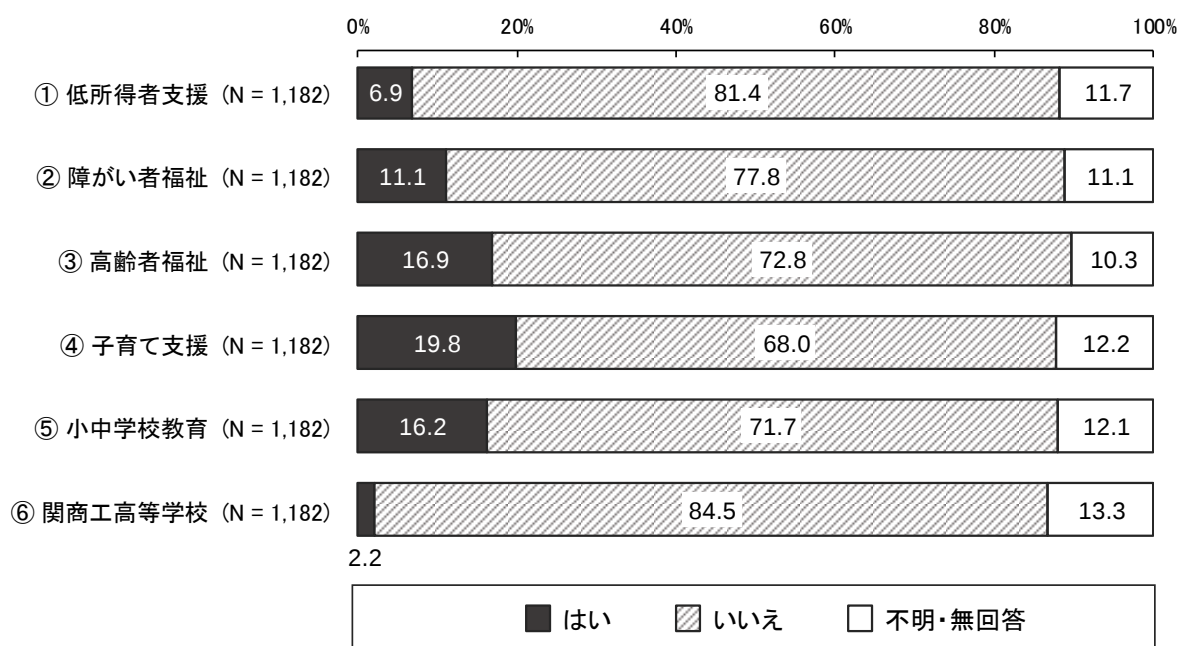
重要度



問 11 あなた、またはあなたの家族は、次の施策に関わって（サービスを受けて）いますか。
（それぞれの施策に単数回答）

項目	内容
① 低所得者支援	生活困窮者に対する相談、生活困窮者の就労支援
② 障がい者福祉	障がい者の相談支援、障がい福祉サービス、障がい者の就労支援
③ 高齢者福祉	介護サービス（デイサービス、ホームヘルプなど）、高齢者の健康増進、高齢者の社会参加
④ 子育て支援	せきっこ未来応援券、保育サービス・幼児教育、子育てに関する相談、一時預かりや延長保育、子育てサロンなどの親と子の交流の場
⑤ 小中学校教育	小学校・中学校における学校教育、タブレット端末の活用
⑥ 関商工高等学校	関商工における高等学校教育、関商工における産業教育、関商工の施設整備

「はい」（関わっている（サービスを受けている））の割合は、「④子育て支援」が 19.8%と最も高く、次いで「③高齢者福祉」が 16.9%となっています。



(5) まちづくりへの意識と取組について

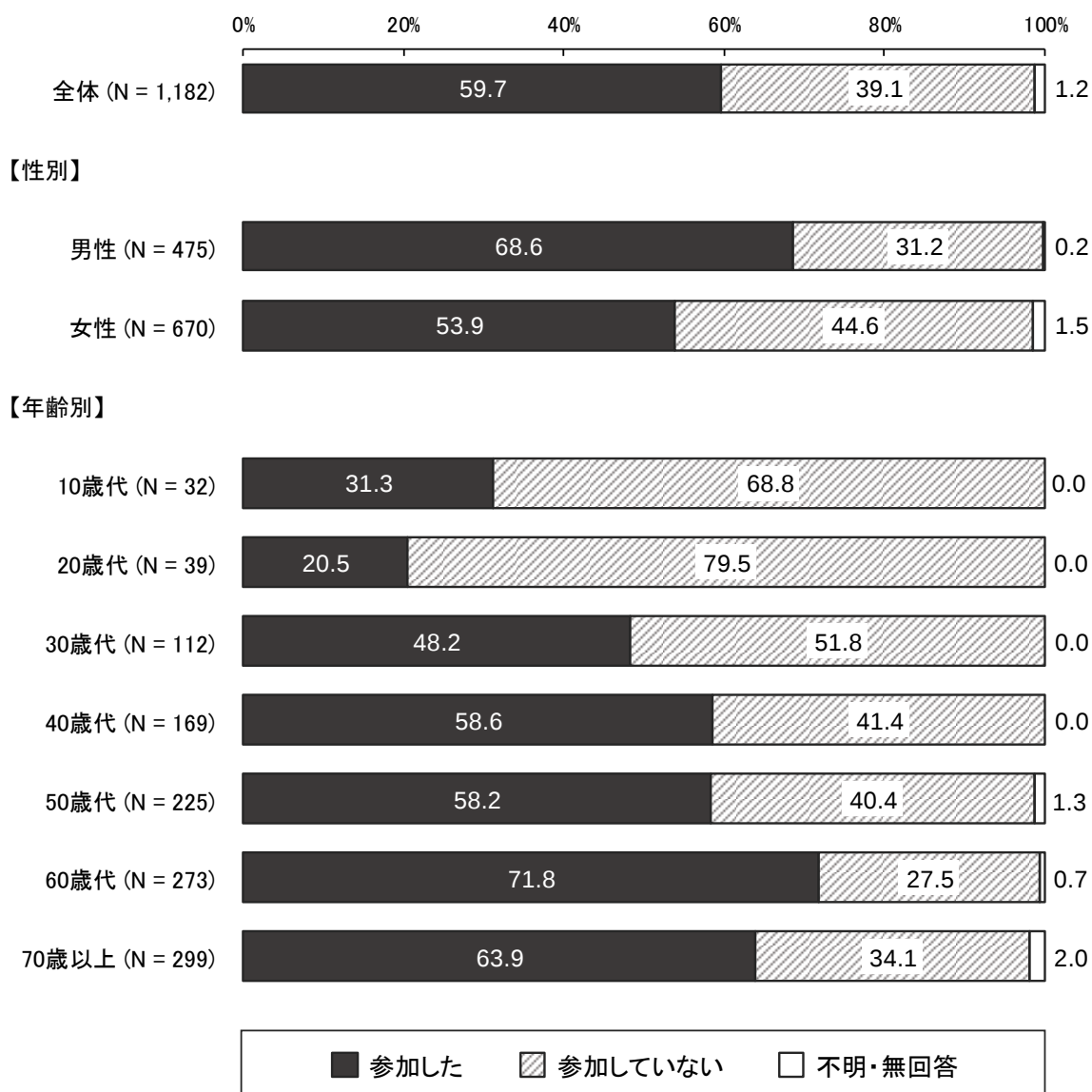
①地域づくり・協働について

問 12 あなたは、過去 1 年間に地域活動（地域委員会や自治会の活動など）に参加したことがありますか。（単数回答）

過去 1 年間の地域活動の参加の有無について、全体では「参加した」が 59.7%、「参加していない」が 39.1%となっています。

男女別にみると、「参加した」が男性 68.6%、女性 53.9%と、男性は女性と比べて 14.7 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、30 歳代以上で「参加した」が 4 割を超えており、60 歳代では 71.8%と他の年代に比べて高くなっています。

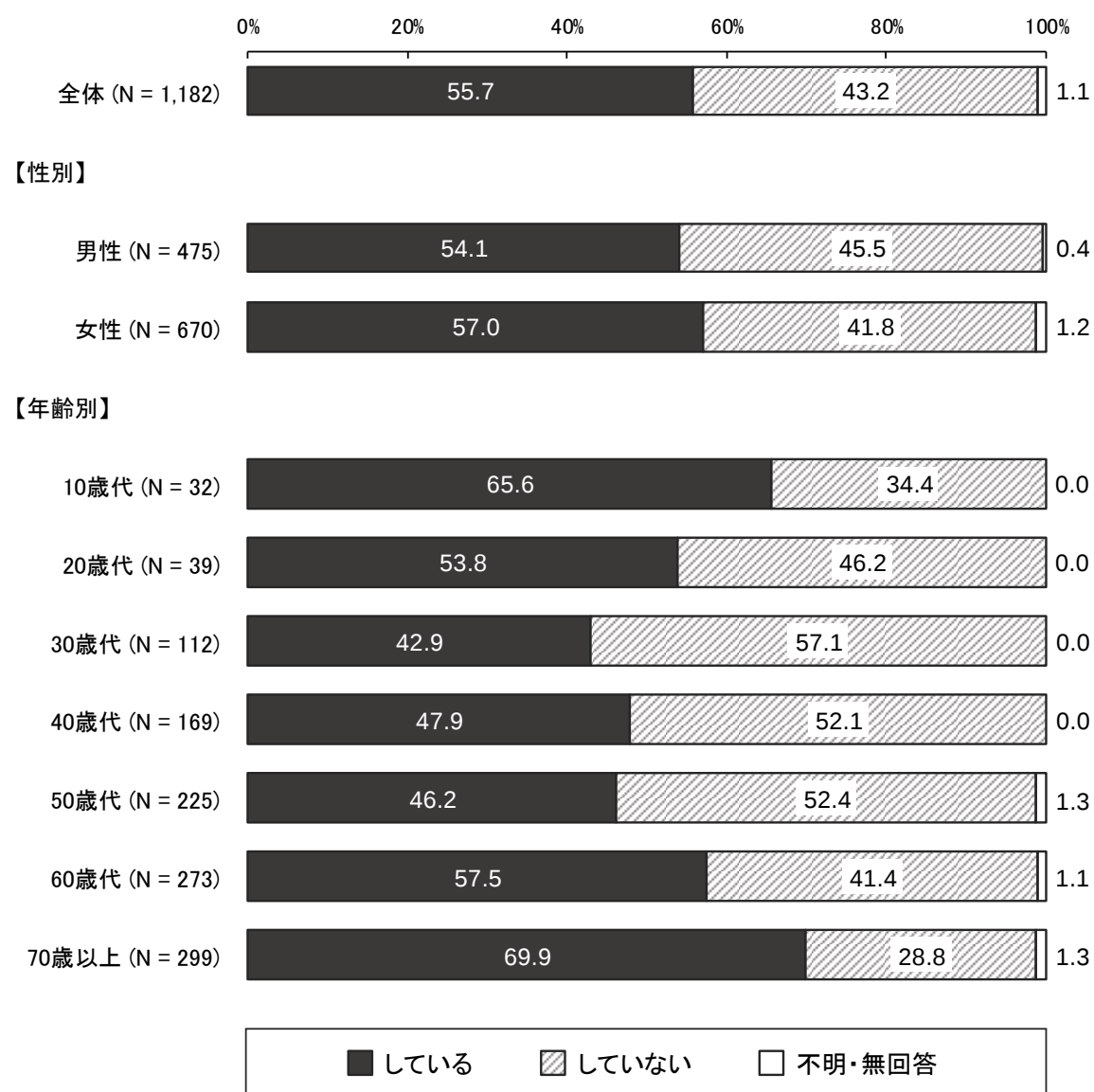


問 13 あなたは、1週間に1回以上運動やスポーツ（ラジオ体操、散歩、ウォーキングも含む）をしていますか。（単数回答）

1週間に1回以上運動やスポーツをしているかについて、全体では「している」が55.7%、「していない」が43.2%となっています。

男女別にみると、「している」が男性54.1%、女性57.0%となっています。

年齢別にみると、10歳代、70歳以上で「している」が他の年代に比べて高く、30歳代で「している」が他の年代に比べて低くなっています。

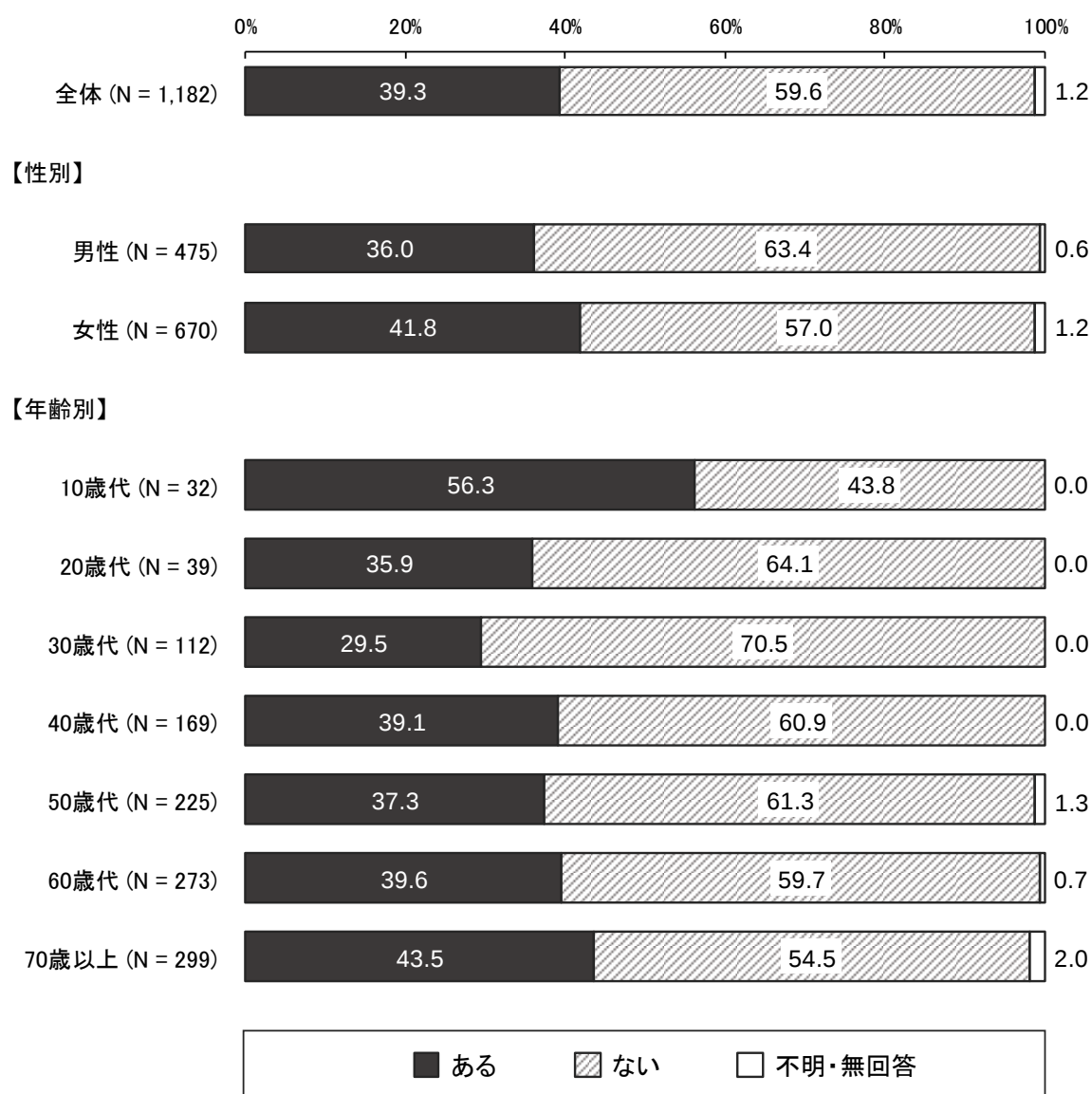


問 14 あなたは、過去 1 年間に芸術文化を鑑賞したことがありますか。(単数回答)

過去 1 年間の芸術文化を鑑賞した機会について、全体では「ある」が 39.3%、「ない」が 59.6% となっています。

男女別にみると、「ある」が男性 36.0%、女性 41.8%と、女性は男性と比べて 5.8 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10 歳代で「ある」が他の年代に比べて高く、30 歳代で「ある」が他の年代に比べて低くなっています。

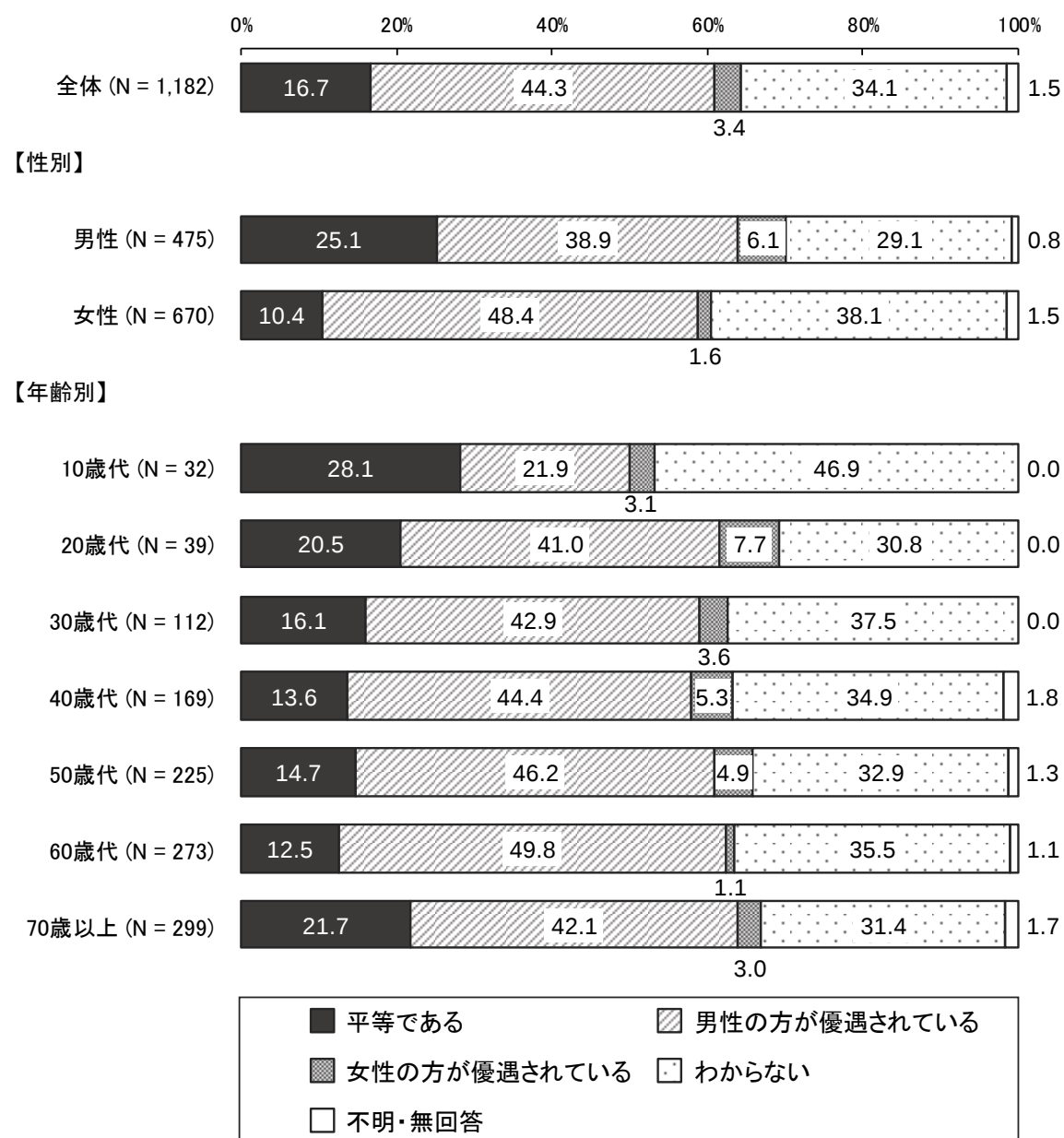


問 15 あなたは、社会全体として男女の地位が平等であると感じますか。（単数回答）

男女の地位の平等意識について、全体では「男性の方が優遇されている」が44.3%と最も高く、次いで「わからない」が34.1%となっています。

男女別にみると、「男性の方が優遇されている」が男性 38.9%、女性 48.4%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて9.5ポイント高くなっています。また、「平等である」が男性 25.1%、女性 10.4%と、男性は女性と比べて14.7ポイント高くなっています。

年齢別にみると、10歳代、20歳代、70歳以上で「平等である」が2割を超えています。

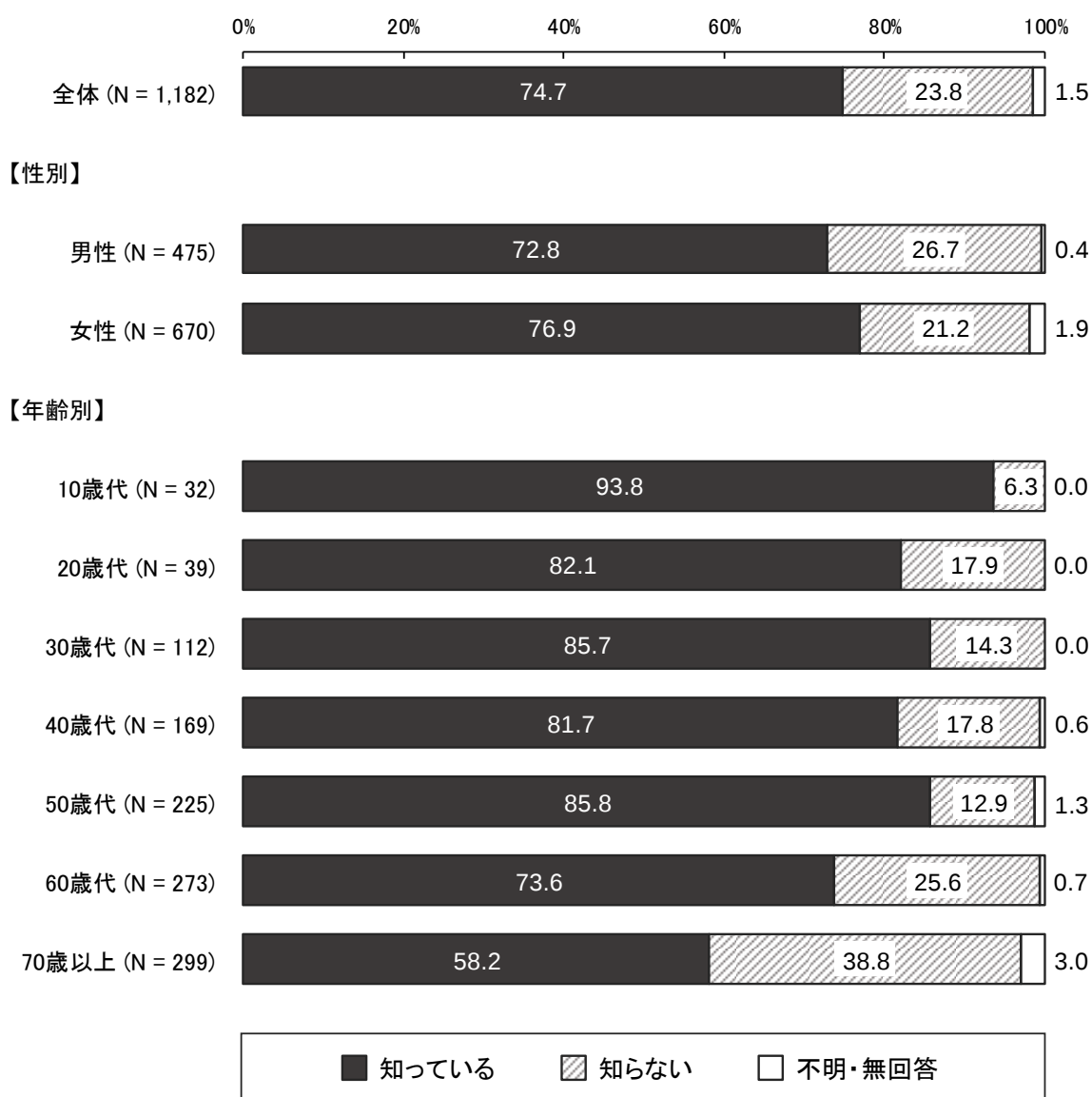


問 16 あなたは、L G B Tという言葉とその意味を知っていますか。(単数回答)

L G B Tという言葉とその意味について、全体では「知っている」が 74.7%、「知らない」が 23.8%となっています。

男女別にみると、「知らない」が男性 26.7%、女性 21.2%と、男性は女性と比べて 5.5 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、50 歳代以下で「知っている」が 8 割を超えています。また、70 歳以上で「知らない」が他の年代に比べて高くなっています。



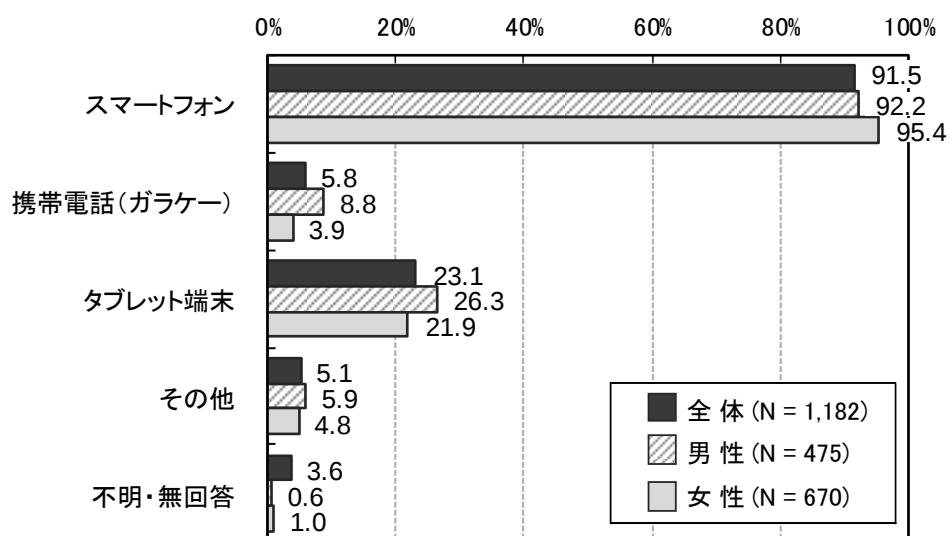
②防災について

問 17 あなたが所持している通信機器を教えてください。（複数回答）

所持している通信機器について、全体では「スマートフォン」が91.5%と最も高くなっています。

男女別にみると、「スマートフォン」が男性92.2%、女性95.4%となっています。

年齢別にみると、30歳代以下で「スマートフォン」の所持率が100%となっています。なお、40歳代以上で年代が上がるにしたがい、「スマートフォン」の所持率が低くなっています。



【年齢別】

	スマートフォン	携帯電話 (ガラケー)	タブレット 端末	その他	不明・ 無回答
全 体 (N=1,182)	91.5	5.8	23.1	5.1	3.6
10歳代 (N=32)	100.0	0.0	40.6	3.1	0.0
20歳代 (N=39)	100.0	0.0	25.6	7.7	0.0
30歳代 (N=112)	100.0	0.9	46.4	5.4	0.0
40歳代 (N=169)	99.4	3.6	32.5	3.0	0.0
50歳代 (N=225)	98.2	2.7	22.2	4.4	0.4
60歳代 (N=273)	93.4	8.1	20.9	6.2	0.4
70歳以上 (N=299)	84.9	11.0	12.0	6.0	2.7

単位：％

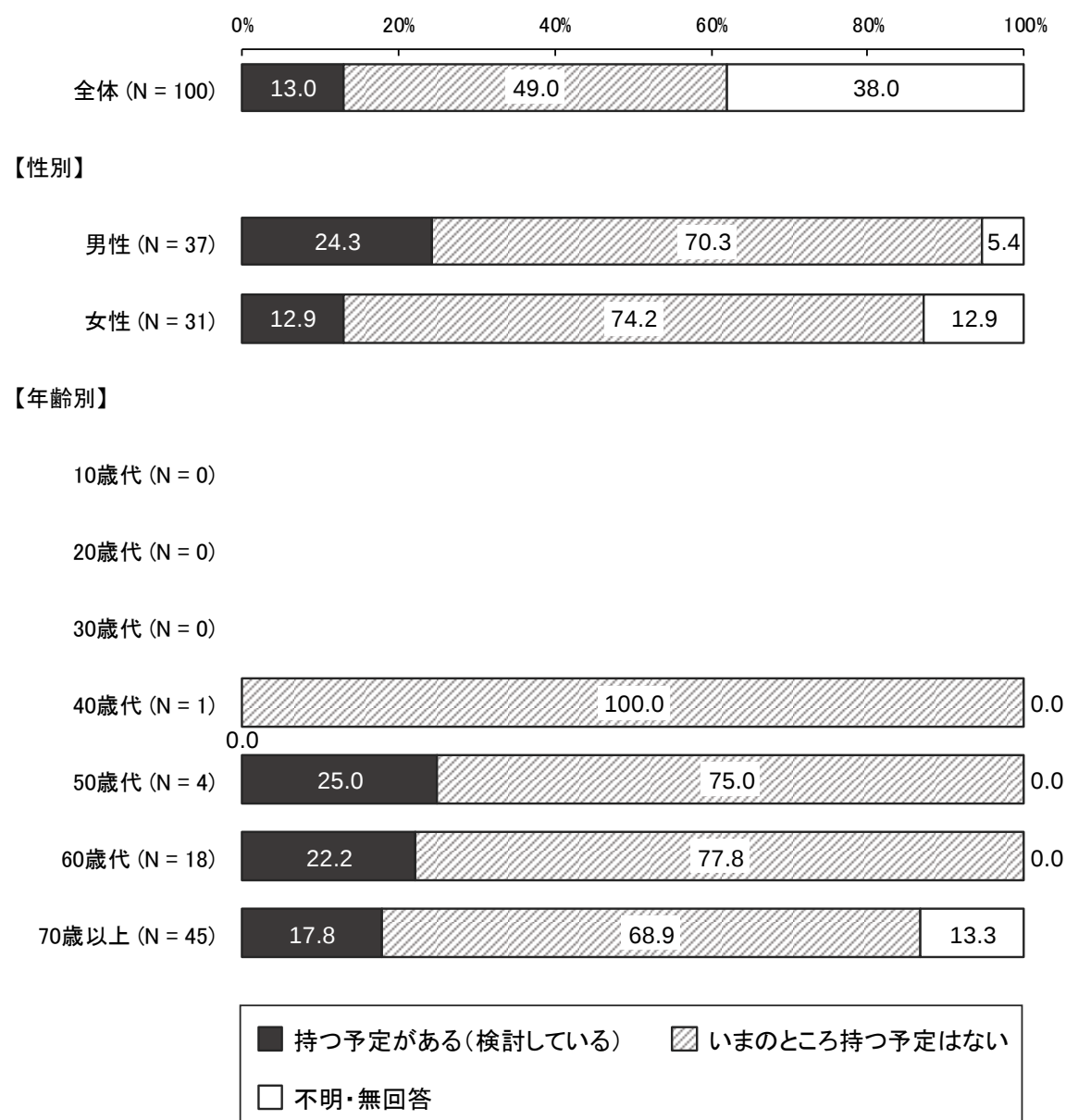
問 18 今後、スマートフォンを持つ予定はありますか。(単数回答)

※問 17 で「スマートフォン」に○をつけなかった方への質問

今後のスマートフォンを持つ予定について、全体では「持つ予定がある（検討している）」が 13.0%、「いまのところ持つ予定はない」が 49.0%となっています。

男女別にみると、「持つ予定がある（検討している）」が男性 24.3%、女性 12.9%と、男性は女性と比べて 11.4 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、60 歳代、70 歳以上で「持つ予定がある（検討している）」が 2 割前後となっています。

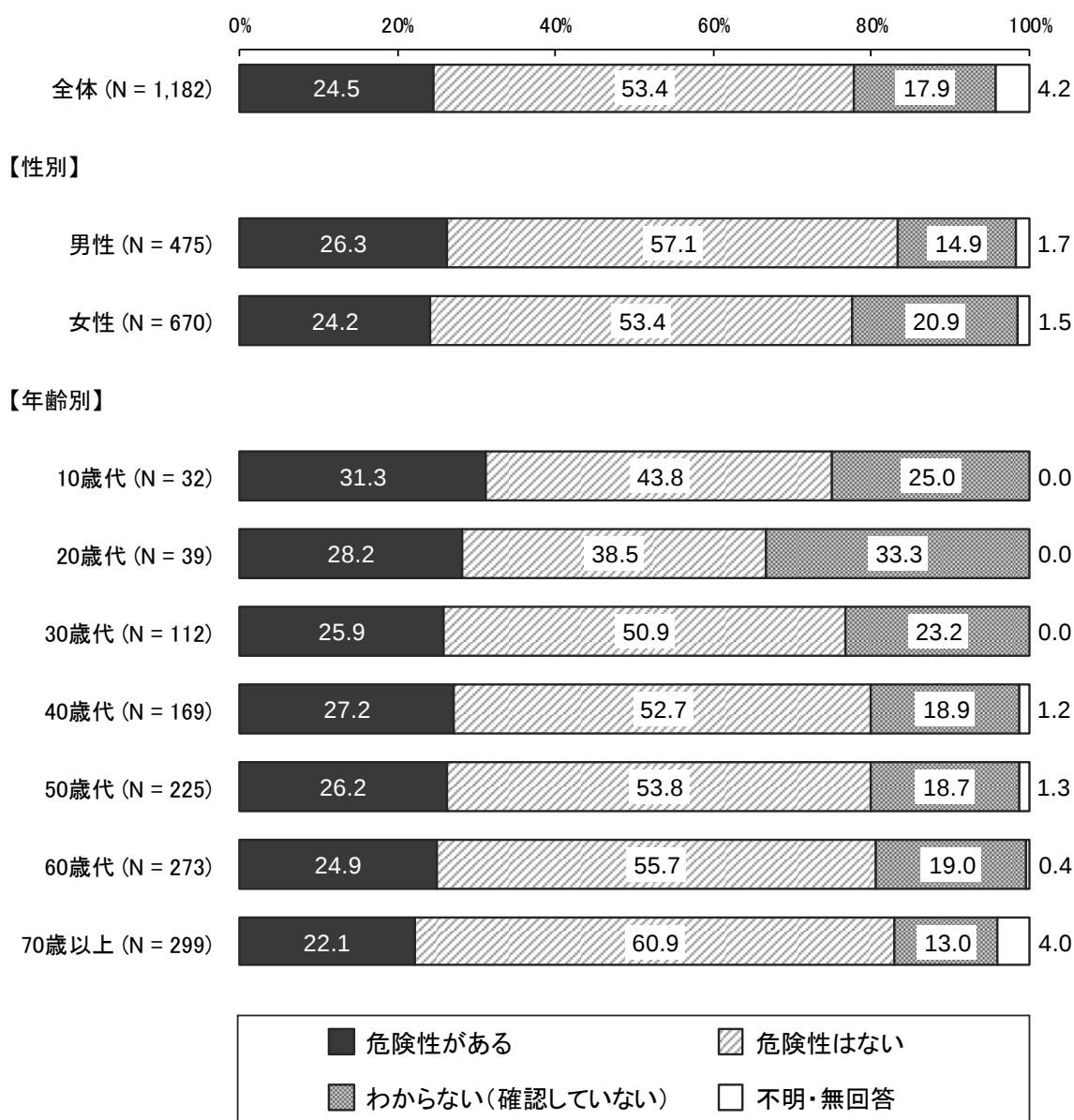


問 19 大雨の際には、洪水や土砂災害が発生する場合があります。ご自宅は浸水被害や土砂災害の危険がある場所にありますか。（単数回答）

自宅の浸水被害や土砂災害の危険性について、全体では「危険性はない」が 53.4%と最も高く、次いで「危険性がある」が 24.5%となっています。

男女別にみると、「危険性はない」が男性 57.1%、女性 53.4%となっています。

年齢別にみると、20 歳代以上で年代が上がるにしたがい、「危険性はない」が高くなっています。



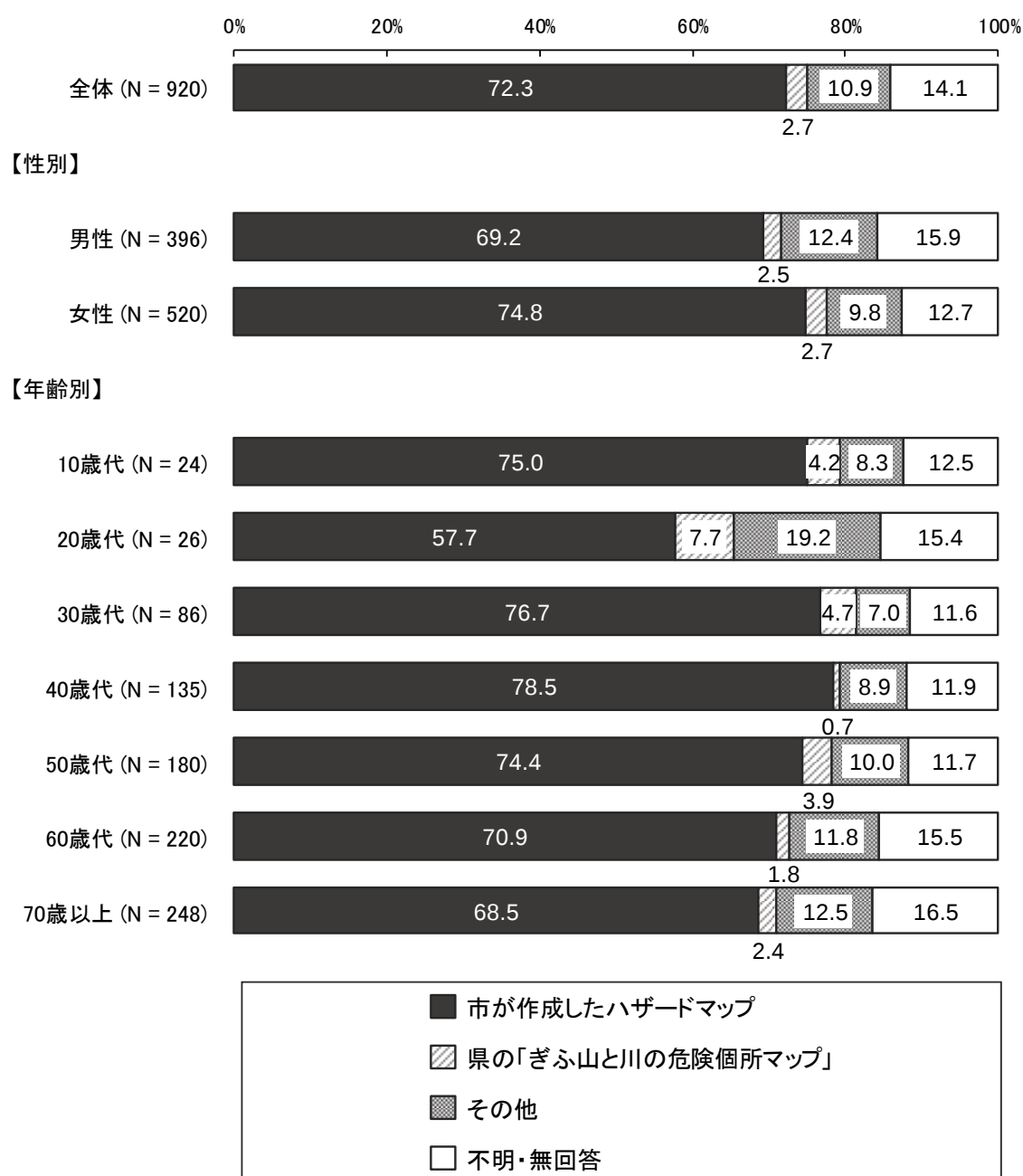
問 20 危険性の有無は何で確認しましたか。(単数回答)

※問 19 で「危険性がある」「危険性はない」に○をつけた方への質問

危険性の有無を何で確認したかについて、全体では「市が作成したハザードマップ」が 72.3%と最も高く、次いで「その他」が 10.9%となっています。

男女別にみると、「市が作成したハザードマップ」が男性 69.2%、女性 74.8%と、男女ともに最も高く、女性は男性と比べて 5.6 ポイント高くなっています。

年齢別にみると、40 歳代で「市が作成したハザードマップ」が 78.5%と、他の年代に比べて高くなっています。



【問 19 で自宅の浸水被害や土砂災害の「危険性がある」と回答した方のその他の内容】

その他	件数
・過去に浸水などの被害や危険を感じた経験がある	16
・山や川の近くに住んでいるから	9
・住んでいて危険を感じる	3
・家族・近所の人などから聞いた	2
・インターネットから	2
・昔から地域が避難区域になっている	1
・ハザードマップは信用できない	1

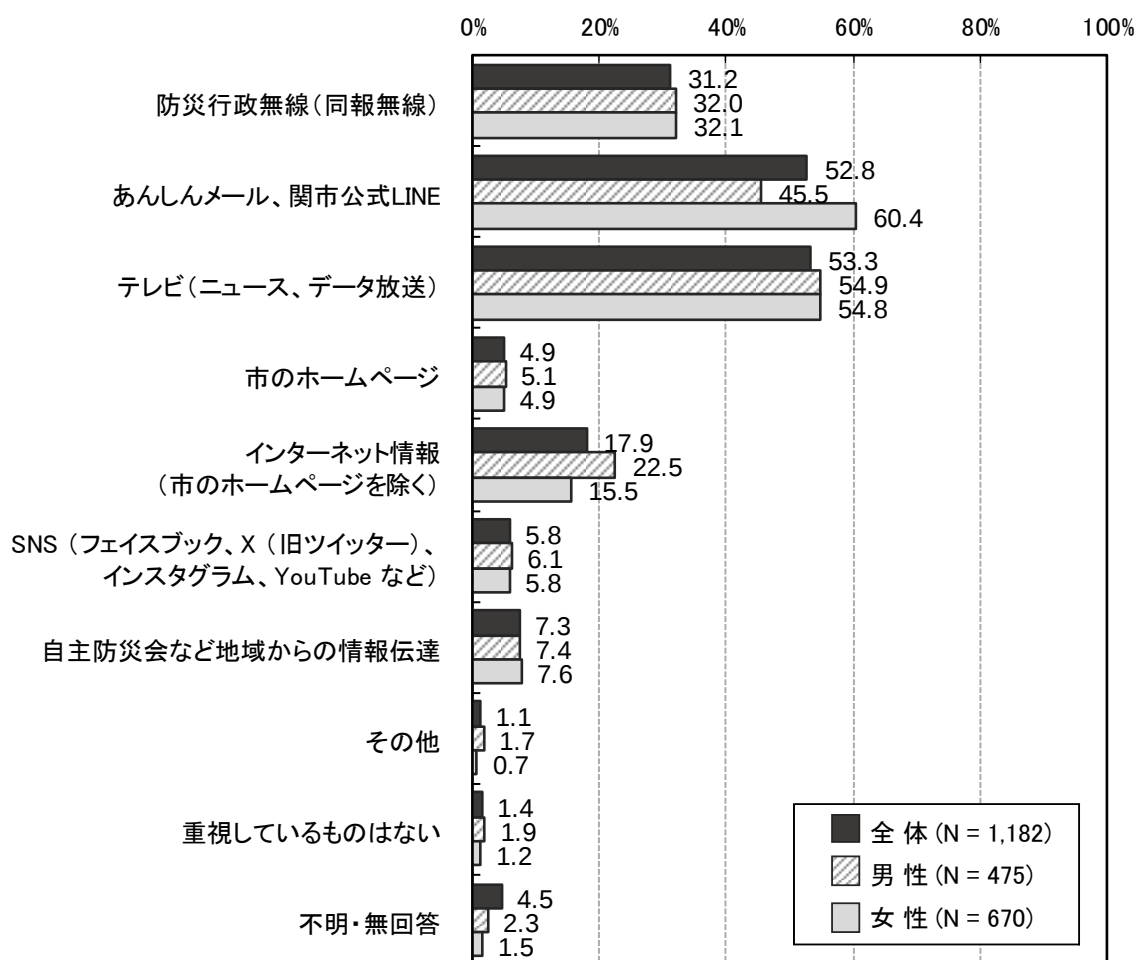
【問 19 で自宅の浸水被害や土砂災害の「危険性はない」と回答した方のその他の内容】

その他	件数
・過去に被害や危険を感じた経験がない	16
・地域の環境に危険がないと思うから	9
・山や川が近くにないから	8
・家族や近所の人などから聞いた	7
・高い場所に家があるから	4
・自分で確認した	1
・火災保険会社が提示してくれた	1
・引越しの時に説明を受けた	1
・ハザードマップに載っていなかった	1
・確認はしていない・知らない	3

問 21 あなたは、災害が発生したときやその危険性が高まったとき、気象情報や避難に関する情報で重視しているものは何ですか。（複数回答）

気象情報や避難に関する情報で重視しているものについて、全体では「テレビ（ニュース、データ放送）」が 53.3%と最も高く、次いで「あんしんメール、関市公式 LINE」が 52.8%となっています。

男女別にみると、「あんしんメール、関市公式 LINE」が男性 45.5%、女性 60.4%と、女性は男性と比べて 14.9 ポイント高くなっています。



年齢別にみると、30 歳代、40 歳代、50 歳代で「あんしんメール、関市公式 LINE」が、6 割を超えています。また、20 歳代で「インターネット情報（市のホームページを除く）」「SNS（フェイスブック、X（旧ツイッター）、Instagram、YouTube など）」が3 割前後と、他の年代に比べて高くなっています。

【年齢別】

	防災行政無線（同報無線）	あんしんメール、関市公式 LINE	テレビ（ニュース、データ放送）	市のホームページ	インターネット情報（市のホームページを除く）	SNS（フェイスブック、X（旧ツイッター）、Instagram、YouTube など）	自主防災会など地域からの情報伝達	その他	重視しているものはない	不明・無回答
全 体（N=1,182）	31.2	52.8	53.3	4.9	17.9	5.8	7.3	1.1	1.4	4.5
10歳代（N=32）	25.0	25.0	62.5	3.1	18.8	21.9	3.1	0.0	6.3	0.0
20歳代（N=39）	33.3	25.6	46.2	5.1	30.8	28.2	2.6	2.6	2.6	0.0
30歳代（N=112）	29.5	64.3	45.5	5.4	18.8	15.2	2.7	0.9	1.8	0.9
40歳代（N=169）	26.6	61.5	50.9	6.5	26.6	8.9	3.6	0.0	0.0	3.0
50歳代（N=225）	23.6	61.3	61.8	5.3	22.2	5.3	4.4	0.4	1.3	1.8
60歳代（N=273）	34.1	54.2	54.2	2.9	21.6	1.8	8.8	0.7	1.8	1.1
70歳以上（N=299）	41.5	47.8	55.9	6.0	6.4	0.7	13.7	2.7	1.3	2.7

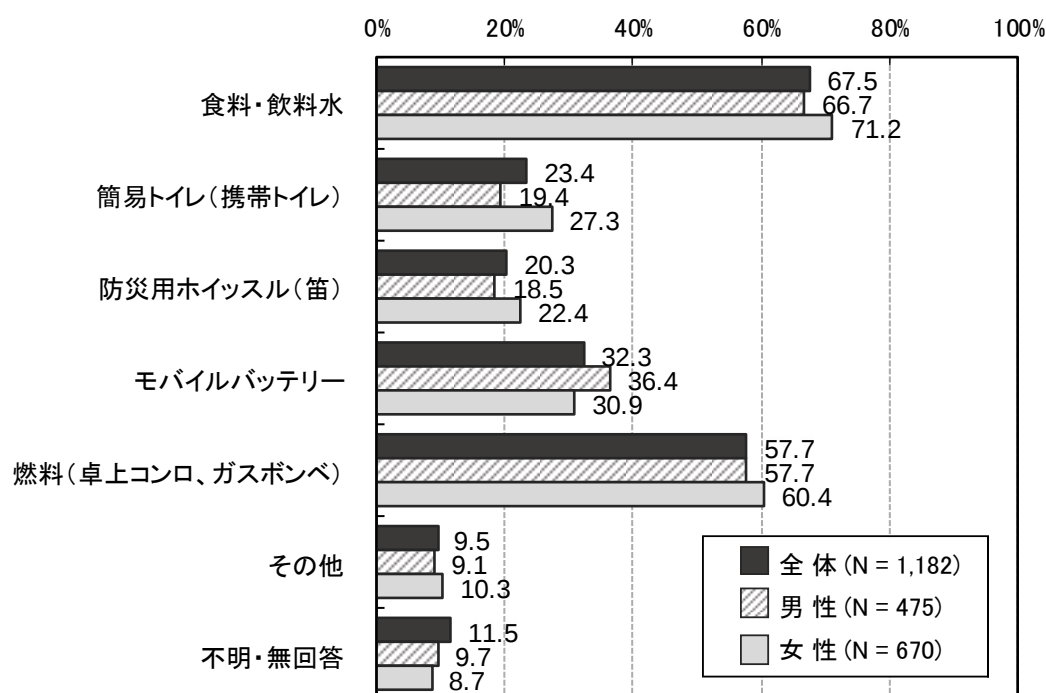
単位：％

問 22 あなたの家では災害用備蓄品として何を準備していますか。(複数回答)

家で準備している災害用備蓄品について、全体では「食料・飲料水」が67.5%と最も高く、次いで「燃料（卓上コンロ、ガスボンベ）」が57.7%となっています。

男女別にみると、「簡易トイレ（携帯トイレ）」が男性19.4%、女性27.3%と、女性は男性と比べて7.9ポイント高くなっています。

年齢別にみると、50歳代以下で「モバイルバッテリー」が、4割を超えています。



【年齢別】

	食料・飲料水	(簡易トイレ)	(防災用ホイッスル)	モバイルバッテリー	燃料(卓上コンロ、ガスボンベ)	その他	不明・無回答
全 体 (N=1,182)	67.5	23.4	20.3	32.3	57.7	9.5	11.5
10歳代 (N=32)	75.0	25.0	9.4	46.9	46.9	6.3	3.1
20歳代 (N=39)	64.1	20.5	15.4	48.7	23.1	5.1	10.3
30歳代 (N=112)	66.1	28.6	22.3	48.2	49.1	10.7	8.9
40歳代 (N=169)	69.2	33.1	26.6	48.5	59.2	11.2	11.8
50歳代 (N=225)	68.4	25.8	20.4	40.9	60.4	6.7	7.1
60歳代 (N=273)	70.3	19.8	15.4	28.2	64.1	12.5	9.2
70歳以上 (N=299)	70.9	20.4	24.4	14.4	63.9	9.4	9.4

単位：％

【その他の災害用備蓄品】

その他	件数
・懐中電灯	15
・毛布、寝袋	15
・乾電池	10
・テント	10
・防災リュック、防災キット	8
・軍手、手袋	8
・ポリ袋、ビニール袋	7
・ポータブル電源	6
・ティッシュペーパー、トイレットペーパー	6
・発電機	5
・割り箸、紙皿、紙コップなど	5
・ラップ	5
・スリッパ、靴	4
・医薬品	4
・木炭、薪	4
・おむつ	4
・ラジオ	3
・マスク	3
・衣類	3
・防寒具	3
・衛生用品	3
・給水タンク	3
・ストーブ	3

その他	件数
・タオル	2
・雨具	2
・ウェットティッシュ、消毒用アルコール	2
・ソーラーパネル	2
・練炭火鉢、練炭	2
・簡易ベッド、マット	2
・飲用以外の水	2
・その他小物類	2
・チョコレート	1
・新聞紙	1
・ポータブル冷蔵庫	1
・ヘルメット	1
・使い捨てカイロ	1
・救急用品	1
・ボディシート	1
・浄水用品	1
・ビニールシート	1
・キャンプ道具	1
・ペット用品	1
・特に準備していない	21

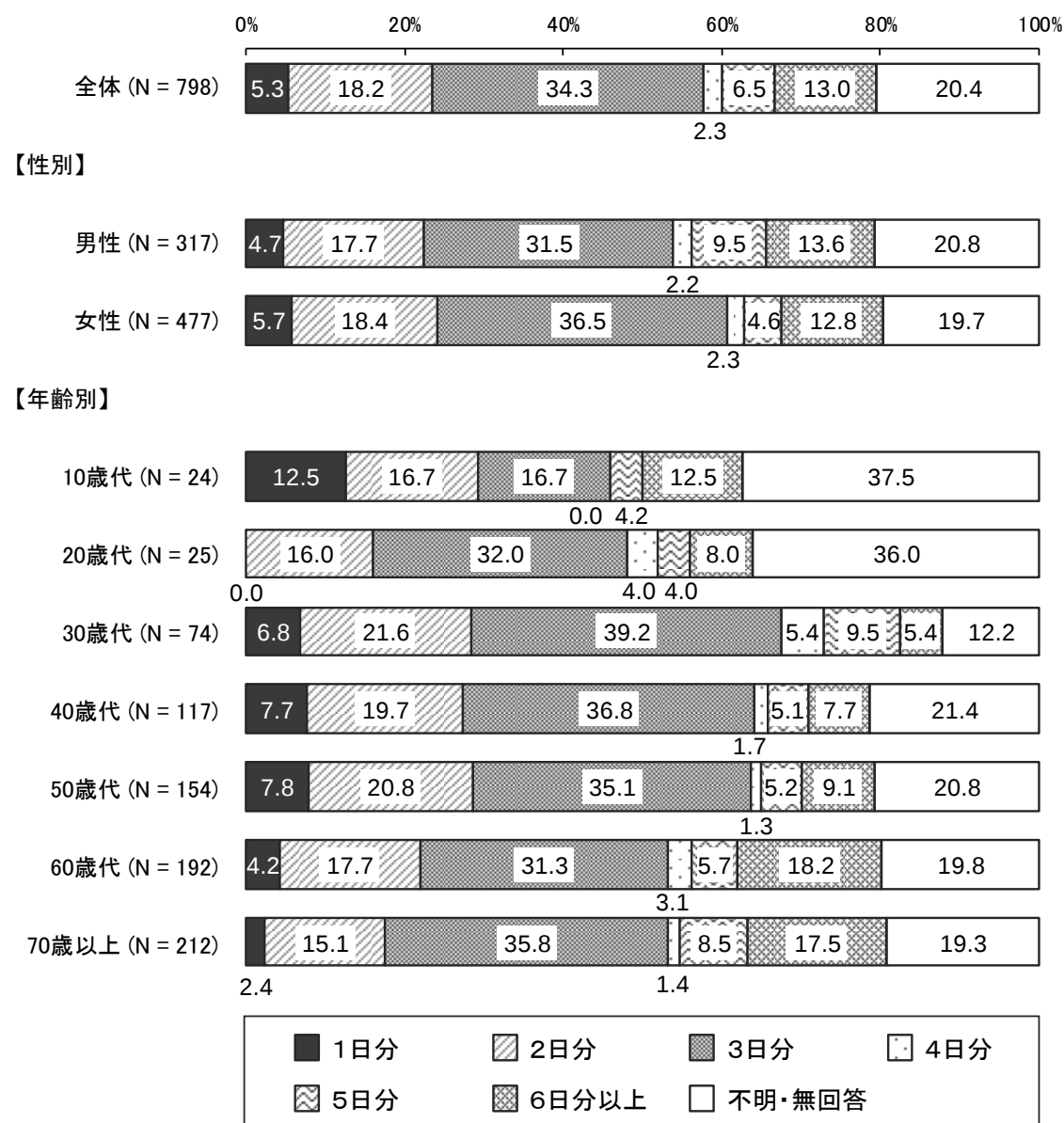
問 22① 食料・飲料水備蓄日数（数量回答）

※問 22 で「食料・飲料水」に○をつけた方への質問

食料・飲料備蓄日数について、全体では「3日分」が34.3%と最も高く、次いで「2日分」が18.2%となっています。

男女別にみると、「3日分」が男性31.5%、女性36.5%と、男女ともに最も高くなっています。

年齢別にみると、60歳代、70歳以上で「6日分以上」が、他の年代に比べて高くなっています。



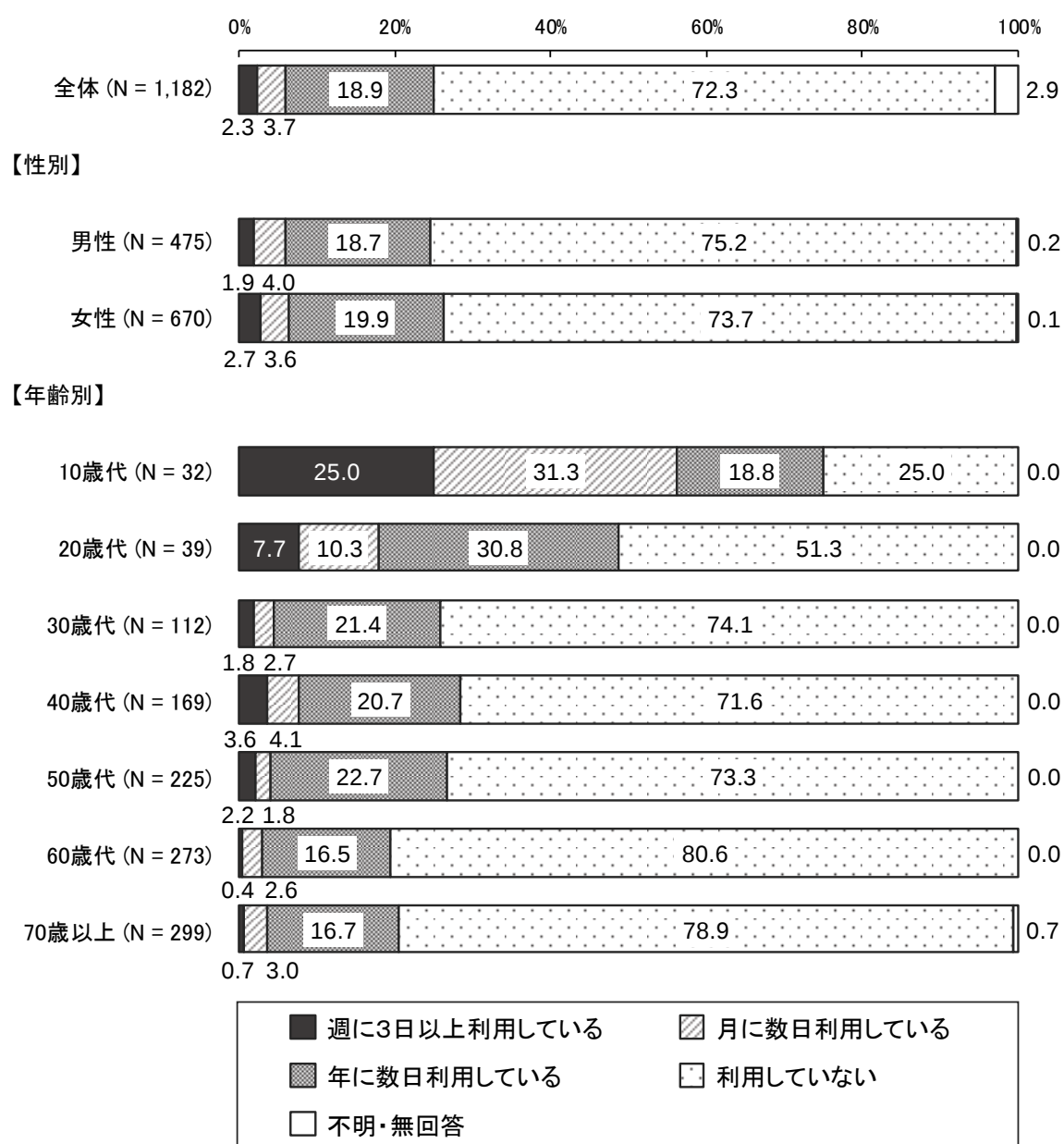
③公共交通（鉄道・バスなど）について

問 23 公共交通（鉄道・バスなど）を利用していますか。（単数回答）

公共交通（鉄道・バスなど）の利用について、全体では「利用していない」が 72.3%と最も高く、次いで「年に数日利用している」が 18.9%となっています。

男女別にみると、「年に数日利用している」が男性 18.7%、女性 19.9%となっています。

年齢別にみると、10 歳代で「週に 3 日以上利用している」が 25.0%、「月に数日利用している」が 31.3%と、他の年代に比べて高くなっています。



問 24 あなたは、「関市高齢者運転免許自主返納者等支援事業」※を知っていますか。
(単数回答)

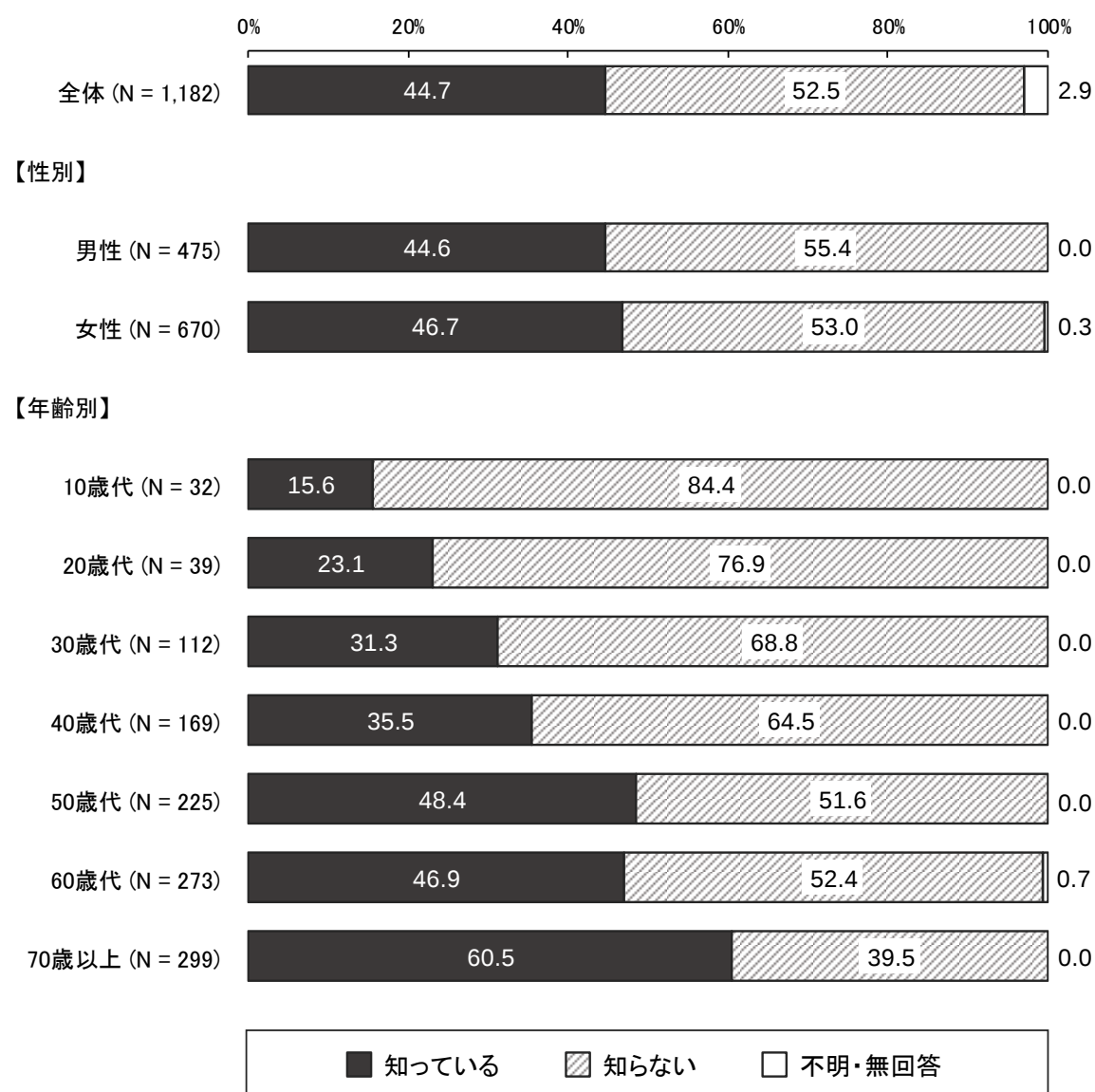
※関市高齢者運転免許自主返納者等支援事業とは・・・

運転免許証を自主返納された高齢者の方に、関シティバスや地域内バスの運賃が3年間無料になる乗車証を交付する事業です。

関市高齢者運転免許自主返納者等支援事業について、全体では「知っている」が44.7%、「知らない」が52.5%となっています。

男女別にみると、「知っている」が男性44.6%、女性46.7%となっています。

年齢別にみると、年代が上がるにしたがい、「知っている」が高くなっており、70歳以上で60.5%となっています。



4 自由回答

(1) 地域福祉・福祉医療	4
・民生委員の方はボランティアで大変だろうが、月1回くらいは高齢者世帯を巡回することなど。	
・今は学生で、来年から就職のため親元を離れるため、今後の医療福祉の面でさらなる改善・検討が進められていくことを期待している。	
・子どもの医療費無料など大変ありがたいです。	
・医療費を18歳まで負担いただけるようになり、とてもありがたく感じております。	

(2) 低所得者支援	5
・低所得者に対する相談。	
・低所得の基準をもう少し高くしてほしい。	
・子育て支援や高齢者支援があつて、家族旅行や外食、ゴルフやペット飼育をされている人を見ると、自分は非正規雇用で給料は上がらず、物価は高く、この先水道料も上がったりするのかもしれないと思つて生きづらいが、私たちのような一人世帯で低所得の者にはあまり支援がない。しかし、自治会長や民生委員など、子どもがいないからとか、若いからとか押し付けられそうで困る。自分が生活していく事で精一杯である。	
・低所得者層への支援は必要だと思いますが、高齢者（主に所得はないが資産はある）に対しては不要。本当に必要な人に行き渡るような制度を。	
・生活保護の申請に対する審査はちゃんとするべき。働けるのに働かないのはどうかと。納税者が犠牲にしているものはたくさんあるので、厳しくしてもらいたい。	

(3) 障がい者福祉	4
・子どもが放デイを利用しています。利用時間が短く働き続ける事が難くなった為、17年間働いた会社を退職しました。もっと女性が働きやすい環境になる事を望みます。また、放デイの利用料を月額上限最高額（37,200円）払っています。私が退職した為、経済的にキツイですし、障がい児を抱えた家庭から、所得に応じた徴収は撤廃してほしいです。障がい児を抱えた親（どの親もですが）、子どもたちの将来の為にも、貯金を残したいはずなんです。	
・観光、商業、工業ばかり力を入れている印象。もう良いのでは？子育て支援、教育は普通の子の事ばかり。支援が必要な子たちへ何か考えていますか。親子教室は手一杯と聞いています。支援が必要な子ども、児童手当で足りていると思いますか。支援が必要な子、不登校の子の親、働けると思いますか。弱い人たちへの支援が全然足りていません。少数派はいつも見落とされています。こういう声本当に届いていますか。	
・障がい児（者）、特に軽度の方に対する、支援が少ないと思います。知的障がいだと軽度でも車の免許がとれない可能性があります。その時、どんな支援があるのか、また、障がい者枠で就労できる企業への働きかけや、どんな企業があるのかホームページ等で企業の案内等してほしいです。	
・関市の福祉は充実していると思うが、障がい者の方の福祉をもっと手厚くしてほしい。普通の人でも生活が大変なのだから、障がい者の方の生活は金銭面等とても苦しいと思う。継続的な手助けが必要。	

（４）高齢者福祉	20
高齢期の活動について	13
・高齢者のための行事・活動をもっと増やしてもらいたい。	
・高齢者が多くっていますが、健康であれば働きたいと思います。広報に出していただければ助かります。	
・高齢者でも、元気なうちは（自身に合った継続できる）働く場所があることは、とても幸せだと思っています。それは自身の健康にも繋がる一番確かな薬だと思っています。	
・これからの将来、高齢者人口が増え、福祉にかかる予算も増えていく。労働人口（若者）は増えないので、働ける（意欲のある人）人には活躍できる機会をつくり、高齢者自身も社会貢献できるように、若者が高齢者を助け、高齢者も若者を助ける社会づくりを目指してほしい。関市くらいの規模の自治体は取り組みやすいはず。	
・年を取っても元気な人の活動できる場がない。特にわかくさ３階の軽スポーツが突然中止。年を取っている人を寒い中池に追いやり最悪です。もっと多くの人の希望をかなえてほしいです。	
・関市の高齢化率は31.2%と、県平均の30.4%よりかなり高いです。これからますます団塊世代の人が75歳以上となり介護費用・医療費が増え、若い人が介護離職に陥ることがないように、元気な年寄りを増やすための対策を近々やってほしい。福祉センターの卓球場を閉鎖とはありえないことだと思います。	
・先日、知人より福祉会館の軽スポーツ室が改装後、60歳以上の人が使えなくなると聞きました。しかも突然、一方的に告知されたそうですね。その後利用している何十人の大勢の方が、説明会に参加されたにも関わらず、課長すら出て来ず、市長決裁のオウム返しだったとか。市長って、この件に関してどこまでご存じでOKを出したのですか？私の母も、同時に伺った4Fわかくさ老人福祉センターが閉まり、行く場所もなく楽しみにしていたヘルストロン（体調が良くなると、利用者が多い）もできず、元気がありません。担当の課の方は、代替の場所も用意されず、思いやりの言葉もなく、それでよく高齢福祉課なんて看板立ててるって、周りの方々も言ってます。ヘルストロン、市民からは取り上げ、職員があたっているなんて事はあり得ないですよ…噂ですよ？この件で私は、アンケートも大事ですが、市は市民の困った声を全く受け入れていないと感じました。ましてや多人数の声も聞く耳持たず、市長もという事ですよね。こういう時こそ、話し合いを市から提案し、良い解決策を話し合う事で、良いまちが築かれていくのではないのでしょうか。	
・老人福祉センターが11月から改修工事になり、体操をしたりみんなと会話するなどの機会を失いました。1年ではなくもっと短い期間にしてほしいです。	
・ロコトレ体操に月2回参加して楽しんでいます。もう少し回数を増やしても良いかなと思います。	
・高齢者の健康予防の為の施設。（理学療法士）	
・70歳以上の高齢者でも気軽に行くことのできるウォーキングなどの予定をもっと多くしてほしいです。中池の公園はよく歩いています。	
・健康促進のミリオンウォーキングには、ずっと夫婦ともに行っています。保健センターの講話や健康に関するイベントなども、色々工夫されて自分の意欲に繋がります。	
・公園などに、高齢者用の体をほぐす（鍛えるものでも）遊具をつくってもらえたら。	
介護について	3
・家族構成は夫の母親、夫、私の3人です。夫婦とも年金生活者で、この先夫の母をどこまで見ていられるのか、この先どうなっていくのかが心配です。	

・ 家族に認知症がいます。コンサートや講演会があっても、夜の時間帯だと行きたくても行けません。その期間だけの、託児所ならぬ託老所があればいいなと思います。政策を重点的に推進することは、補助金や支援金を出すことではなく、根本的な問題を考えていってもらいたいと思います。	
・ 旧武儀郡（武芸川町）は関市となり、良かったと思う事が少ない。田舎（特に山間部）の高齢者は、介護サービスは送迎の関係で選ぶ事ができず、市の健活も利用できず。同じ市民税を支払っているのに、旧関市の方との差を感じます。デメリット多すぎます。だから山間部の高齢者は、機能低下するのです！田舎にも目を向けてください。市税の活用は平等だと思います！	
高齢者施策全般について	4
・ 高齢者にもやさしい関市であってほしいです。	
・ 自分が高齢になったからだが、高齢者福祉にも今後も力を入れてほしい。例えば「広報」の字が小さくて読みづらい（仕方がないが）。高齢者施設入居の補助金を考えてほしい。	
・ 子育て支援は充実しているように思えますが、高齢者に対してもう少し支援の充実を望みます。	
・ 人口増しを希望せず。老人の椅子を増やし、関市全体の生き方を考えた方が得策と考えています。	

（５）子育て支援	29
保育・子育て支援サービスについて	7
・ 未就園児の療育は他市に比べてとてもよかった。	
・ 子どもが生まれてから関市に転居してきましたが、子育て支援の施策が充実していて助かりました。幼稚園の１歳から託児があるところが多く、とても助かっています。ただ、もう少し受け入れ人数が増えると、使いたい日に利用できるのも、うれしいです。託児が利用できることや、せき pay などの子育て支援があることが、関市への転入を決めた１つになりました。出産時や子育て中の支援も多く、２人目なども前向きに考えたいと思うようになりました。子育て支援に感謝していることがほとんどなのですが、改善していただけたらうれしいことを以下に記載します。市内の保育園では一時保育があると書いてありましたが、近くの園すべてに電話しましたが、コロナのため受け入れしていませんと言われてしまいました。あゆっこも７時から２１時まで空いていてとてもありがたいのですが、１日の利用が６時間までなので、冠婚葬祭や切迫早産などで母親が入院した場合(父親の仕事)などは利用が難しいです。折角早くから遅くまで空いているので、状況付きではあるかもしれないですが、長時間利用できるようにしていただけたらうれしいです。また、他の地域ですが、遅い時間の保育だけ指定された１つの園にそれぞれの幼稚園や保育園から集まって、２０時くらいまで預かってもらえるというのをやっていました。保育士さんの負担も少なくなって、夜遅くまで預けられるという利点があるかなと思います。親がどうしても迎えに行けない時に安心して預けられる環境があったらいいなと思います。岐阜市のツナグテや、小牧市のこども未来館のように、少し大きくなっても身体を動かして遊べる所があったら、最高かなと思います。所得証明を以前住んでいた県まで取りにいかねばならないことがあり、大変でした。	
・ 支援センターや児童館以外に有料でも良いので、小さな子どもの遊び場があると良いなと常々思っています。	
・ 子どもの遊び場が少なく感じます。子どものためのまちづくりを行い、それに伴う支援など充実すれば自然と活気溢れるまちになると思います。	
・ 幼児、小学生の子どもを持つ母親が働ける環境整備をしてほしい。	
・ 働いていないと、保育園に入園できないと聞くが、保育園・幼稚園選べる事ができたらうれしい。	

・過疎地域について、重点的に対策を進めている（保育所の合併等）のを耳にしたけど、密集地では地域の保育所に入れず遠くの保育所へ入所するしかない話も聞きます。関市全体を見てほしい。	
経済的支援について	8
・子育て世代、多子世帯へのサポートを充実してほしい。子どもが多いと子の病気や体調不良で仕事を休んだりして収入減につながる。1人が治っても他の子へうつっていたりして、順番に体調不良になるので仕事を休みつつけることになりやすい。	
・子どもが3人いる家庭への支援の充実を新たにしてもらえるとうれしいです。	
・せっかく子育て支援がたくさんあるのに、あまり知られていないのもったいない。もっと知ってもらえるようにするべきだと思う。子どもが3人以上の家庭への金銭的支援がもっと欲しい。	
・非課税世帯やひとり親の方の支援がとてもあります、それ以外でも子育て世帯はとても苦しいです（学費や食費など）。平等に支援していただきたいと思います。	
・子育て支援で金券、現金給付は過大支援ではないか。	
・保育園、どうにか何歳でも無料にしてほしいです。お願いします。そのお金があれば関での食事や遊びに使えます！	
・子育て支援が他市より遅れをとっていると思う。給食費無償化、保育園の未満児無償化等まだまだ関市に頑張ってもらいたい。しかし、児童発達支援はとても充実している。	
・子どもの保育料を無料化、給食の無料化、世代を超えてみんなが集う場所が欲しい。	
子育て施策全般について	14
・子育ての支援はありがたいと感じています！	
・他地域の方から、「児童館が休日もやっている」「産後のサポートが充実している」「保育園に入りやすい」など子育てに関してうらやましがられることが多いです。せき pay も使いやすい。	
・子育て支援について。現在、育休中で、0歳と2歳の子を育てています。せきっこや保健センターのひだまりサロンなど、保健師さんや助産師さんの温かい姿勢、相談に大変助けられています。また、保健センターやふれあいセンターの授乳室やオムツ替えコーナー、トイレは快適で清潔感があり、「また利用したいな」といつも思います。パパ・ママたちは毎日頑張っているのに誉められることはありません。けれども、ここへ来て親切にされると「私、大切にされているな」と感じます。それと、関市は親子で出掛けられるイベント企画が多いのもうれしいです。「関市に住んで良かったな」と思います。子育て支援とは、金銭的な援助もありがたいですが、パパ・ママたちの存在、気持ちを大切にもらえたら、その思いは自然に子どもにも伝わって、みんなが「関市に住んで良かった」と思えるのではないのでしょうか。さらにそれが市外の方にもPRされて、人口が増えるといいなと思います。	
・せきチケ、せき pay の配布、導入が子育て世代としてはありがたいので助かります。関市独自のアプリ、せき pay があることを知った時は凄いなと感動しました。子が成長した時に、小学校中学校で同級生が少ないのでは…と不安は少しあります。もう少し子育て世代が増えてくれるとまちも活性化して良いのではと思います。	
・現在、妊娠していて子育て支援にとて助かっています。これからも継続していつてくれるとうれしいです。	
・高校生はとてもお金がかかります。（部活、塾、食費など）。ですので、関市は高校生まで手厚く支援していただけてうれしいです。ありがとうございます。	
・子育て環境、子育て支援をもっともっと充実させてほしい！	

・子ども支援に関しては、本当に困っているご家庭に援助してほしいです。
・お世話になっています。子育て支援は大切だと思っています。
・子どもに対する支援をもっとしてほしい。
・子育て世代に支援を増やしてほしい。
・高齢化が進んでいく中で、介護職を希望する人が減っているように感じます。高齢者への支援を！ と言いたところですが、実は長い目で考えればやはり出産率を上げることだと思います。関市 に住んで子どもを産んで…ということに希望が持てるような、金銭面の援助だけでなく精神面 （心）への支援があるとよいです。「関って楽しいとこやよ、何でも話せるし聞いてもらえるよ」 みたいな。本町の方にすてきな場所があるようですが、本町に近くないので利用できないのが残 念です。
・主に子育て世帯が利用しやすい大型商業施設の誘致を検討していただきたい。若年層への支援→ 定住しやすい環境整備→結婚・出産への支援→子育ての支援、といった具合に長期的に連動した 支援制度の拡充を希望します。
・子どもは未来の宝！教育行政に力を入れていくべき！また、子育て支援の充実を図るべき！

（６）健康づくり	6
・妊活、子育て支援がほしい。関市でも相談しやすいクリニックがあるといい。	
・不妊治療にもっと力を入れてほしい。	
・毎週のようにイベントがあつて楽しい。子どもの予防接種の時期を覚えていないといけな。春 日井市に住んでいたときは、案内のハガキや手紙が毎回来て知らせてくれた。引っ越してきたば かりなので、病院（かかりつけ医）で管理されているのならよいです。	
・インフルエンザ予防接種を未就学児は無料または 500 円くらいにしてほしい。または、子どもの 数に応じて助成額を増やしてほしい。	
・他市は既にインフルエンザ予防接種の補助の用紙が配布されていますが、関市はいつ配布される のでしょうか？65 歳以上が対象と伺いましたが。対応が遅いように見受けられます。	
・市の健康診断に血液検査も含めていただきたい！腫瘍マーカー、リウマチなど血液検査で早期発 見できる項目を増やしてほしいです！	

（７）地域医療	2
・医療の充実。	
・診療所を利用する方が、外で待っている光景を目にします。これから寒くなるので何か方法がな いかと思っています。	

（８）教育環境づくり	17
小学生の放課後活動について	6
・学童の利用をしたいのですが、祖母が家におり利用できません。家にはおりますが、高齢の為任 せる事ができないので、もう少し利用できる制限を広くしてほしいです。老後は関市の為に、何 か役に立てる仕事がしたいです。子育てや学童支援、地域高齢者補助など。関わりやすい仕組み づくりをお願いします。	

・学童の制限があって入れない。6年生まで見てほしい。	
・安心して働き続ける為に、学童保育を6年生まで対象にしてもらいたい。（なぜ4年生までなのか？）他市町村でやっている所もある。せきチケなど貰えるのはありがたいが、一時的なものであり、長期的に子育て支援を考えていくのであれば、せめて小学生のうちは学童保育を充実させる事が必要では。もう何年か要望している。幼児のうちが大変な訳ではないので、そこばかり充実させても一時的な魅力しかない。何とかしてください！	
・今は両親が働いている家庭がほとんどです。安心して働けるよう、学童、夏休み対策を考えていただきたいと思います。	
・学童の充実を希望します。特に長期休みの給食やお弁当の支給があるとありがたいです。夏休みは手作りの場合は、保冷や保管場所も気になりますし、フルタイムで働く親には負担です。また、民間学童の誘致や別料金でもいいので、放課後習い事が学童でできる等、教育環境の補助を期待します。	
・両親が働いている子どもたちが、放課後や休みの時安心して安全に過ごせる施設や、皆で遊べる公園あるいは広場などがあると、ゲームも少し離れるかなと思います。関には子どもたちが気楽に過ごせる場所が少ないのでは。	
経済的支援について	3
・子どもは国の財産だと思います。安心して高校、大学まで教育が受けられるよう、無償化にしてほしい。まずは関市から高校の無償化を実現してほしいです。全国にも広がるよう願います。	
・給食費の無償化を検討してほしい。	
・学校の給食費無料にしてほしいです！それが一番手っ取り早く家庭に援助できるのではないですか？	
教育環境づくり全般について	8
・小学生を持つ親として、関市内の小学校の休みの取り方や授業数など、なるべく同じにしてほしい。やたら土曜日授業して平日休みにしないでほしい。校長先生の独断で決められるものなのかもしれないし、内々の事情は知りませんが、給食費を支払っているのに年に何回も土曜日授業をして、平日休みにされては困ります。給食費がしっかり計算されているのかも不安です。また、半日の登校日に対して1日休みにする必要性もわかりません。わざわざ平日休みにしたところで親は仕事をしています。どこかへ遊びに連れて行けるとも限りません。皆が皆、親が休みが取れて遊びに連れて行ける訳ではないので、できるだけ土日は休み、平日はしっかり学校へ行く、給食があり食べれる、その環境は一律にしてほしいし、その制度をしっかりと利用させてほしい。倉知小学校に通う子どもの親として、とても思うことです。	
・小学校の校区分けが気になります。稲口・前山辺りは桜小の方が近いのに、安桜小まで遠いです。市に相談しても「規則ですの」のみで、もう少し寄り添って欲してもよいのにとおもいます。	
・近所に子どもがおらず、小学校も他の通学班まで送り迎えしなくちゃいけないのが大変。暗くなると鹿が出るし、子どもを自転車で出掛けさせられない。スクールバスがあれば良いのに…。(旭ヶ丘小校区)	
・美濃市のようにスクールバスがあればいいと思う。	
・関市内の小中学校がいつも遅くまで電気がついてます。8のつく日や水曜日にも定時に帰れないみたいです。働き方改革は、学校にも早く帰宅できるような働き方ができる仕事量にしていくことだと思います。校長・教頭の下で主管さんがいるそうですが、もっと増やすとよいのではないのでしょうか。	

・教員をしています。学校現場では、年々発達障がいと診断される子どもたちが増え、対応が難しくなっています。それなのに教員の数は不足し、教員を助けてくださるアシスタントの数も足りず、大変困っています。未来の宝である子どもたちを育てる環境に、予算を使っていただきたいと切に願います。
・人口減少の中、これからの関市の担い手となる子どもたちの教育を大事にしていく事が、関市の将来の発展に繋がるものと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。
・市内に高等教育機関がほぼない。だから他県に進学し、そのまま就職して帰ってこない若者が多いのではないのでしょうか。少子高齢化が進み、難しいかもしれませんが、魅力ある教育機関の誘致や整備がもしかしたらまちを変える事もあるかもしれません。教育や環境が人を形成すると考えています。

(9) 小中学校教育	6
・タブレットがとにかく重くて低学年の子はかわいそう。美濃加茂では学校に置いてきていると聞いた。どうにかしてあげるべきだと周りもみんな思っています。改善をお願いします。	
・学校で使うタブレット、あれ必要？ランドセルに教科書、タブレットは重すぎるでしょう？そういうことわかってます？コロナの時の強制マスク、真夏にマスクして外歩いたことあります？	
・LGBT で中学校の制服をブレザーにするのはやりすぎ。制服をやめてジャージ OK の方がよかった。多数が少数に合わせるのはどうかと思う。まずは理解を深める、深めさせるのが先ではなかったのか。もう変更したから何を言ってもだけど、よく思っていない市民もいると思って。関市への愛着を問うなら、地元民が昔から大切にしてきた制服などを大切にしたら？	
・不登校児・学校行き渋りの生徒に、関市の学校は優しくありません。集団からはみ出る子を怒鳴り叱り、女子はいじめに苦しみ人間不信になっている子をたくさん知っています。教育委員会に相談したこともあります、何の解決にもなりません。特に年配の校長・教頭のご指導をどうかよろしくお願いいたします。声を上げられる子はまだ良いですが、何も言い出せず我慢して我慢してプツッと糸が切れたとき、家族は本当に悲しいです。市長様に声が届きますように。小中学校に子どもを持つ母より。	
・長い間、市内小中学校の PTA に携わってきました。PTA 役員の担い手が少なく、その理由のほとんどが仕事が忙しい、休めないというものです。保護者が少しでも PTA 活動に参加できるよう、時間が取れるよう、会社や企業が優遇措置をとってもらえるように、市から働きかけていただければ強く願います。	
・子どもたちが学校で関市の歴史を深く学び、関市に誇りを持って過ごしていると思います。昔はこういったことがなかったそうなので、いい取り組みだと感じています。ただ、全体として教育水準が岐阜の中でも低いと感じていますし、授業参観に行っても驚くことが多いです。荒れている中学校も多いですし、市外の私立中への受験や高校も市外を検討しています。地元の公立中に行かせることが不安な親は多いと思います。子どもの人数も少なくなって小学校の統合の話も出ています。余った小学校を廃校にするのではなく、新たに私立中として活用することはできないのでしょうか。現在関市には私立中はなく市外に行くしかありませんが、もし関市に私立中があれば通いたい子、通わせたい親はそれなりにいると思います。	

(10) 関商工高等学校	—
—	

(11) 市民協働	15
自治会活動について	10
自治会を抜きたいと思うが、ごみ出しをできないと言われ、年間 12,000 円を支払えば、ごみを出してもいいと言われた。自治会費は年間 3,000 円なのに、ありえない金額で大変困っている。市がごみの件を自治会に任せている為起きていること。実態の調査をお願いしたい。	
面倒な自治会への参加や費用（自治会費）が高すぎる。溝掃除に出れないと出不足料 2,000 円が発生！もっと市の方で清掃業務を行ってほしい。	
自治会の活動、付き合いが多いのが苦痛です。	
関市で生まれ育ちました。せっかく結婚を機に関市に戻ってきましたが、子どももおらず、何のサービスも受けることができませんでした。残念です。自治会も古い考えの人が多く、やりづらさを感じます。正直、生活はしづらいです。	
子ども支援や高齢者に優しい市だと感じるが、人の活用をよく吟味し、環境整備や自治会活動などを行ってほしい。私たちは、自治会加入を試みたが、いまだに残る部落差別で、仲間にいれてもらえなかった経緯から、もうこの地区の方を頼ろうとは思えなくなり、後で新しい人だけで自治会をつくれと言われたが、住み始めて 10 年以上も経ってからだ。ごみ捨ても 1 年ほどかかり、ようやく仲間に入れてもらえたが、多額のお金を請求された。元から住んでいる人間とそうでないものを差別する風習が悲しく感じられた。だからこそ市に頼ったこともあったが、変化はなかった。今さらもう、そんな人たちと上手くやっていく気持ちはなくなった時に言われても、もう遅い。なのに自治会未加入と、悪く言われていかなければならないのか。また、税金を当然のように納め続けているのに、自治会加入の人たちのように、当たり前で権利がない。ここに人権があるのだろうか、と感じずにはいられない。今の世の中、子ども支援だ高齢者支援だと言うが、普通の働き盛りの世代に対する恩恵があまりないと感じる。タイミングなのか、恩恵をあまり感じられず子どもも大きくなった。本当に支援となることを考えてほしい。そうしないと若者は去っていく。魅力がないから。今や情報過多の社会だ。誰もが自分が幸せに生きたいと願っているはずだ。しかしそれを叶えるためには、もっと古い考えの老人、そしてその子どもたちがつくる自治会の形を変えていかないと、なにも変わらない。自治会とはなんぞや、改めて考えてほしい。皆が助け合える日本人の良さを、また何か形を変えてつけれないだろうか。本当に魅力ある市をつくりたいならば、古臭い考えを取り払い、本当に誰もが大切にされる関市にしてほしい。それがなければ、ここに暮らす意味はない。土地を買い、うちを建てたから居る。ただそれだけになってしまった私たちのような人間を、これ以上出さないでいただきたい。	
自治会活動をしている時に、極端に高齢者を重んじた施策であるような感覚を持った。自治会の集まりが敬老会実施をメインとしていて、かなり閉口した。実際に発言できる雰囲気ではなかった。自分もそうだけど、やがて絶え行く高齢者に対する支援が要らないとは言わないけど、やっぱりそれよりも長期的な展望で支援が必要な層に対する支援が必要な自治体でしようね関市。	
成果がほとんどわからない。自治会に入らない者が多くなり、自治会の存在意義がわからない。	
自治会加入戸数が多すぎて、把握しきれなくて、会費集めるだけ集めて、目立った活動はなくて、何の為の自治会なのか不透明で不安です。	
役員の種類・定数共に多く、常に何かの役を受け持っています。若い人たちは地元へ帰ってこなくなり、年寄りでも何かの役が来ます。改善されるように市の方からもご指導いただきたいです。	
自治会長の仕事が多すぎる。祭りをはじめ、1 年を通して仕事が多すぎて若者が地域に住むのを嫌がり、どんどん町外へ引っ越してしまい、過疎化が進む。仕事量を減らし、身軽に暮せるように変化してほしい。無駄なことが多すぎる。回覧板も月に何度も回しすぎ！不要な回覧はしないでほしい。もっと厳選して！	

市民協働全般について	5
・長くこの地域に住んでいるが、昔と比べ近隣のつきあいがなくなりました。助け合いの精神がなくなったと感じています。町内でのサークル活動やスポーツ大会など、コミュニケーション事業がもっと必要でないかと思っています。	
・愛知から岐阜に来て10年近くなりますが、昔から住んでいる人の多い所で、付き合いがほとんどできない。いつまでもこちらからあいさつしないと思うからあいさつはしない。今でもよそ者扱いのような気がする。住みにくい。持ち家でなければ引越したい。	
・人・物の考え方が田舎である。みんなでやらなくてはならないと思っている。今の若者は考え方が街っぽいで住みにくい。やりたい人がやって集まって自由がよいと思う。個人の考えを大切にしてほしい。みんなでとか昔からとか、しないといけないとか住みにくい。特に関は、関から出たことのない人が多く、親子が密すぎる。街がきれいになっても、人間が田舎者だ。考え方を変えてほしい。	
・封建的な地域があり、転居者が暮らし難い場合がある。	
・子ども支援は素晴らしいと思いますが、まずは、関市が子ども支援がいいからと言って、それだけで若い方が関市に来てくれるわけではないと考えていただきたいです。共働きが当たり前になっているので、会社があってそれに合わせて住む場所を考えるのであって、支援があっても不便な所には移住しません。人口が増えてきてからの支援であり、無駄な支援配りをしているのは納得がいきません。それより高齢者が増えている以上、そちらを重視した支援を強化していただきたい。高齢者が増えてきているということは、地域の活動にも支障があることを考えてください。その為地域に任せている公道の美化など無理なのです。その事を考えて地域支援を検討していただきたいです。	

(12) 女性・若者活躍	3
・本町 BASE やせきてらす、刃物まつりと関商工のコラボには、最近とても力を入れていると感じる。私も楽しく参加させていただきました。高校生とのコラボというパワーワードを、有効的に他の事業にも取り込んでほしいと思います。	
・「まちづくり」について、若い人たちの意見をもっと重視すべきです。まちづくり委員会も高齢者ばかりでは意味がありません。どの世代でも意見が言えるような環境づくりが必要だと思います。若い人の意見を頭から否定するような高齢者も多く、これでは地域に愛着はないと言われても仕方がないです。これからの「まちづくり」は若い人に任せる、そんな時代が来る事を願います。	
・関市内の大学(私立でも)の学生に対しての保証などが欲しい。	

(13) 過疎対策・地域振興	19
地域の現状について	7
・日々子どもたちが少なくなり老人が増え、その老人が転居または亡くなり空き家が増え、田畑には野生動物が来て作物を荒らすなど、自分が子どもの頃には考えられなかった生活をしています。まちづくりは大変と思いますが、関市の片隅にも人間が住んでいることを忘れないでいただきたいです。	
・関市内と旧郡部との交通の便などの差が大きい。旧郡部が住みよい地域になるような「まちづくり」をお願いしたい。	
・市内中心部と周辺地域との格差を感じます。人口の減りつつある地域の声も、市政に届くようにしてください。	

子どもがとても少なくなっている。武芸川地区は今年度寺尾小がなくなり、武芸小と一緒にりましたが、そんなスピードではなく子どもの数が減少している。1つにまとめるとか、瀬尻地区や洞戸などの他地域との合併が必要だと思います。	
どの地域でも希望する所で生きていけるよう支えてほしい。武芸川地域からすると「まちなか」は別の地域。中心部ばかり発展に力を入れていて非常に不満。	
何事も旧関市内が中心で行われていることに大不満です。武芸川には市の公民センターが1箇所だけ。旧市内には新しい大きいのがいっぱいできたのに！せきてらす、本町BASE、あいせきなど新しい施設がありますが、どこも魅力がなく、友人、知人もつまらないと言ってます。何が目的でつくられたのかと思います。旧郡部の方が観光客も多いと思いますが、各地元の市民が頑張っているのに、市としては何もしていないように思います。	
関市中心部ではなく、旧関市でもない地域に住んでいる。旧武儀地区は手厚くされていると感じ、うちの地域は特に見放されている感を強く感じる。何をするにも不便しか感じない。子どもたちのことを考えるとここに住んでいてはいけなと思う。お店、コンビニ、ガソリンスタンドすらない。自治会では地域保全という名の自治会行事は多く、補助金をもらう為だけに若者と言われる40～50代の少ない人たちが休日返上で作業をさせられる。高齢者は口だけ出して、歳を理由に作業に来てあまり動いてもらえない。休日に家の事以外で働く行事が多すぎる。自治会単位の補助金制度は20年前のように働いて動ける人が多かった時はよかったかもしれないが、現在これから先若い人がもっと減る中で、昔と同じように事業を継続していつている事自体が無理だといえる。昔はこうだったからと言って、今の現状に疑問すらないのが不思議。思っても誰も何も言えない。こんな話を聞いている子どもたちは絶対住まないはず。40代の中では冗談混じりで田舎脱出計画の話が何度も。実際冗談ではない。都市計画とか空き家計画とかの話はいいなあと思ってしまう。税金の無駄かもしれないですが、魅力ある田舎計画も考えてほしい。高齢な方たちの小学校を残してほしいという運動について、若い人たちは思っていないです。合併して大勢いる学校へ通わせてあげたい。少人数で子どもたちは色々と可哀想。しっかりした通学バスをお願いします。昔のままではなく斬新な新しい関市になる計画をお願いします。	
地域の活性化について	9
地域で行われる祭りやイベントには毎回参加しているが、とても楽しく続けてほしいと思っている。	
調べれば様々なイベントがあり、関に愛着を感じる。祭りやイベントなどを活性化し、地域との密着を目指した市政を心がけてほしい。	
秋の祭典で、舞台発表に個人では出られない。非常に残念です。	
関市は地域活動が盛んで自分たちで何でもやるので素晴らしいと思います。今いる若い人口を流出させないために企業誘致や空き店舗対策を積極的に行ってほしいです。	
過疎対策で、新規移住者を募集。週単位の移住体験。何十年単位の縛り条件の、無利子融資での土地家屋の購入補助などしてでも、移住者を増やしてほしい。	
歴史や自然環境にあふれており、若年層が減少しているのは、関市の持ち前の豊かさを活用できていない結果であると言えます。現状維持も大切ではあるが、未来を考えるなら若年層への対策も必要に迫られるのではないかと考えます。	
楽しく活気のあるまちにしたい。今は日常生活は市外での買い物が多い。関市の見どころを大きくまとめ、花見、紅葉、花畑周りに名所を点在、名店もあつたりと活気がほしい。山下清司市長様、これから孫たちの時代を関市で楽しく生活できるよう、よろしくお願いします。	
魅力がない。愛着を持っている人が少ない。自然があっても田舎なだけ。活かしていない。もっと何とかしてください。	
モネの池以北の過疎化が気になります。(21世紀の森あたりの活性化)	

買い物支援について	3
私の住んでいる地域は買い物に不便で、車がないと困る地域である。そこで各商店ないしスーパーで電話注文を受け、配達してくれるシステムがあると助かる。金額により手数料の基準を決める。もちろん配達区域に対しても手数料を決めるという案は突飛なことだろうか。	
買い物の不便。	
迫間地区に住んでいるが、日用品を買える店がほぼ0に等しい。今はオンラインで買い物も可能ではあるが、インターネット環境が整っていない家もある。バスの本数も十分とは言えない。将来に向けても、買い物環境への支援がほしい。(もし、現在あったらすみません、又、その場合は支援内容の周知を行ってほしい。)	

(14) 多様性社会（ダイバーシティ）	4
LGBTQ の推進は、その弊害について深く考慮し、推し進めないでほしいです。特に小学児童へ性の多様性について教育することには反対です。	
関市全ての女子トイレは、生物学的に女子しか利用できないようにしてほしい。学校、公衆浴場、更衣室、プールなど全て生物学的に分けてほしい。女性の性被害が出ないようにしてください。	
ご担当者様、LGBT には疑問が多すぎます。女性の権利を侵害する事案も直近で起きたばかりです。T は生物学的な女性・男性ではありません。関市は公衆浴場・公共トイレ等の防犯対策をどのように考えているのか？説明する義務があると存じます。最高裁判決で生殖器を変更しないと性別を認めないのは違法との判例を受け、関市の公衆浴場（温泉等）は女性風呂に生物学的男性（心は自称女性）が入った場合どのように対応するのでしょうか。日頃から説明をされていますでしょうか。	
関市は LGBT、多様性に力を入れているが、行き過ぎた多様性は問題点も多く出てくるのでほどほどにしてほしい。特に T。トランスジェンダーと自称する男性が、女性風呂への侵入のため捕まった事件や、女装した男性が女性トイレに入り、使用済み生理用品を漁った事件を耳にする。自分は女性なのでこのような出来事を聞くたびに、今後の「多様性の理解」というものが行き過ぎ、女性スペースの女性の安全が侵されると思うと心配だ。ある程度の区別が必要かと思う。日本には憲法 14 条に法の下での平等というものがある。LGBT だからと必要以上に特別視するものでもない。	

(15) 人権	—
—	

(16) 生涯学習	6
高校生の子どもが、自習の場がもっと各地にあると良いとよく言っています。わかくさプラザにはたくさん席があり、またあいせきも使ったことがあります。いずれも安桜小学校区。最近高校の友達から教えてもらった美濃加茂のあまちが、朝 8:30～夜 10:00 までやっているから使いやすいと言っています。サークルなどでもよく使われている使いやすい施設のように思います。	
箱物に大きな予算をとる必要はないですが、図書館にこの前行って、すごく素敵になって整備されているのに、驚きました。自分が学生だったらこんな所で勉強できたらよかったなあ。今の学生さんは環境良く、恵まれているなあと思いました。こういう所には予算をとって、色々今後も充実させていってほしいと思いました。	

・図書館を充実させてほしい。岐阜市（スタバ+図書館）や可児市（無印良品+図書館）のように企業と共に魅力あるまちになったらいいと思うが、現状は市民の一部の声を反映させた中途半端なことにお金を使っている気がする（本町 BASE、せきてらす）。他の市からも行ってみたいと思えるような場所があればいいと思う。
・子育て支援もよいですが、その前に結婚する人を増やすこと。それが1番です！
・出会いがない、再婚や友達がほしくても場所がない。
・婚活支援に力を入れてほしい。

(17) スポーツ	3
・運動ができる場所をつくってほしい。	
・アテナ工業アリーナなどの施設は、普段使わない日は学生でも払えるような値段で解放してほしい。	
・シティマラソンについて。私は中池公園の近くに住んでいます。マラソンの時はどちらを向いても動けません。だいぶ昔は走者の途切れたときに通れましたが、今は終わるまで駄目です。ガードマンも応援組で知らないことばかりです。マラソンを楽しみにしている人ばかりではありません。せっかく中池公園があるんですから、公園を利用したらどうでしょう。家の前の狭い道路をスピードを出して抜ける車も多いです。ケガ人が出る前に力を貸してください。	

(18) 文化・芸術・歴史	4
・芸術、文学に触れる機会のイベントなども多く、大変満足している。関市民であることに胸を張るにはもう少しなので頑張してほしい。応援しています。	
・文化会館大ホールでのコンサートをもっと増やしてほしいです。たくさんのミュージシャンを呼んでほしい。	
・子どもが小さいために芸術鑑賞には行けていませんが、色んなコンサートやイベントが文化会館などでやってもらえるのもいいと思います。これからもあるといいなと思います。	
・文化芸術の発表鑑賞の場がない。接する機会も足りない。美術館がない。すごく多くの人が利用できる場所に飢えています。	

(19) 工業	8
刃物産業について	5
・ 関市は自然豊かで素敵なまちだと思います。通勤途中の紅葉には毎年圧巻です。刃物のまちと知られ、多くの人々が携わっているのではと思います。工場参加日などの企画にたくさんの人が参加されるのは、ものづくりに対しての関心度が高いことと思います。他県から来て、これはつくづく思いました。子どもたちに、ものづくりの良さを伝え、仕事として関市で活動してくれればと思います。	
・ ふるさと納税で関市は多くの寄付をいただいたとニュースでみた。関市には刃物という素晴らしいコンテンツがある。今後も刃物の魅力をアピールして欲しい。	
・ 刃物のまちとして有名な関市ですが、地場産業の育成など考えるべきである。観光だけではなく、作り手側の事も尊重すべきである。よろしくお願いします。	

刃物の地場産業に従事してるのですが、仕事をする上で発生するごみ(刃物の削りカス)や、使い終わった砥石を処理処分するのに大変苦労してます。(わざわざ名古屋から処理業者を呼んだりしてます。)大手ならともかく、関市の刃物産業はまだ多くの零細下請けで成り立ってます。行政には、そういった下請けを下支えして地場産業を盛り立ててもらえるような施策を色々考えてもらいたいです。若年層にも地場産業に興味を持ってもらい、引き継いでいきたい仕事と思ってもらえるよう、行政は行政でよろしくをお願いします。	
刃物の製造会社に勤めています。会社で出る産業廃棄物の処理方法が、かなり不法な事柄が多い気がします。産廃業者への委託先が分からないとか、また生産地である関市内に、刃物産業で出る廃棄物を処理する場所・事業がないとか。クリーンプラザの近くにでも造れよと思います。	
企業誘致について	3
大企業の誘致で人口増加。	
若者は稼げれるところが関市にあれば、関市に定着すると思う。逆に他からも呼び込めると思う。高い給与を出せる企業の誘致、もしくは今ある中小企業への働きかけをしたらどうか。	
何はなくとも産業の誘致と育成が重要と思います。産業あつてこそ人口が増え、市中に金が回り活力が増すでしょう。金のない状況で福祉や支援だといっても、それはなけなしの金を再分配しているだけで、先細りを免れるものではなく、また貴重な働き手世代の負担が増えてしまいます。関地域においては、生活に必要な施設が程よい感覚で点在しており、暮らしやすい環境といえます。あとは仕事があれば人は定着します。近年の高速道路の整備によって北陸、関東へのアクセスも向上し、ついには関西への道も開かれようとしています。南北と東西の高速道路の結節点を持つに至った幸運を逃すことなく、インターチェンジのすぐ近くに工業・商業施設を誘致すべきだと思います。	

(20) 商業	16
プレミアム付商品券について	8
せきチケはとても良かったです。これからも定期的に行ってください。他県・他市の方に「関市は良い！」と言っていただけよう頑張ってください。	
せき pay は本当に使いやすく、地域でお金を回す事に貢献したような感じがする。いつも以上にお金を使った。今後もあると良い。	
せき pay などは良かったので、もっとやってほしいし、すぐ使っているのもっと増やしてほしい。全然使っていない人がいるので、申し込みなどにして余ったら購入できるシステムがいい。	
せき pay やごみ袋の支援がとても助かっています。これからも継続して行ってほしいです。	
毎年せきチケを行ってほしいです。	
せきチケ、中小関係なく使えるようにしてほしい。	
せきチケの中小を使える所がない。すべて一緒にしてほしい。	
せきチケとせき pay の使える店舗に差がある。せき pay の方が少ない。	
商業施設等について	8
ここ数年でドラッグストアや飲食店がたくさん増え、とてもうれしく感じています。お店も増え、人もよく安心して住めるまちだなと感じています。	
ドラッグストアが増えすぎている気がする。これはどこの市でも同じかもしれない。地元ならではの店が集まる路地があれば…。	

・マーゴ付近にばかり新しい店をつくりすぎだと思う。そのせいで、道が混むし他の地域が寂しい。
・マーゴの店舗、退店が多く活気がなくなってきた。
・関市に大型イオンモールがあると助かります。
・コストコつくってください。少しは活性化するのでは。
・無印良品できてほしい。絶対人が集まると思う。
・全国的に魅力のある、ご当地ラーメンを作ったらよいと思います。

(21) 経済・雇用	6
・ビジネスサポートの充実に期待しています。	
・家族経営の会社が多く、従業員への待遇が良くなく時代遅れに感じられることがある。	
・セキビズの効果か、新しくできるお店をいくつか見るようになった。ただ、場所がてんでばらばらなのももったいない。あと関市商店街の駐車場がわかりにくい。関駅ではなく、店の近くにわかりやすい駐車場があれば…。	
・10代の子がいます。市内で就職が視野に入って来ないそうです。商店街はシャッターが閉まった店が多く、不況のイメージが払拭できない為、将来性を感じないのでとの理由。若者が戻って来る為には、市の活性化が不可欠と考えています。	
・年々高齢者が増えて若者が減っている現状として、関市に魅力が無さすぎると思います。働く為の企業が少なすぎます。もっと企業向けに関市をアピールして働く場所を提供していただき、公共の交通機関、医療機関を増やしていただきたいです。	
・現在は夫婦揃って、市外へ働きに出ています。関市内で、魅力的な企業が増えてくれたら良いなと思います。(金銭面も、働きやすさも)	

(22) 観光	12
・最近、マップを手に歩いている人をよく見かけます。以前は見かけないことで良いことと思います。ますます関市にも観光に来ていただけるようになるとよいですね！	
・観光資源の有効活用。	
・安桜山を花の名所にしたい。	
・私は板取に住んでいますが、春から秋にかけて市外から多くの人たちが（数万人）遊びにきます。板取にはトイレが足りません。モネのトイレはいっぱいですが、21世紀の森にもできると聞いていますが、21世紀の森は人の数が少ないようにみえます。一里保木はシーズンに数万人が来ます。考えてください。	
・モネの池に他県や市外から多くの人を訪れるので、もっと観光資源として活用できたら良いのに。お土産を買っていく場所、農産物を販売する所を設置するなど。	
・保守的な関に変化を求めます。観光ももっと力を入れるべきです。変な所にお金をかけていると思う。	
・刃物のまち一辺倒から脱却した観光 PR も必要かと思います。温泉や温浴施設、キャンプ場、RVパーク、特産品など。官民一体となった推進が必要かなと。他の地域から移住した人間にとっても、私の住むまち、素晴らしいんだよ！と胸を張れるようなまちづくりに期待しています。	

・観光業と刃物産業に力を入れないと、20年後刃物のまち関市はありません。前市長は刃物産業だけにお金を使う訳にはいけないと言ったそうですが、関市の地場産業にお金を費やす事により、関市全体が潤うという事が、何故分からなかったのでしょうか。これからは高齢化する日本人ではなく、インバウンドを狙うべきです。岐阜市と力を合わせて、関市を知らずに白川郷や高山へ行ってしまふ観光客を、関に連れてきてください。その為に、外部からマーケティングや集客に長けた民間出身者を雇い、十分な予算と決定権を渡してください。ふるさと納税で潤うのも今だけです。変なドラマの制作や、意味のない道路の舗装、お金をむやみにばらまく事をやめてください。暇そうな職員にはSNSやインバウンド、マーケティングについて勉強させてください。毎年同じ事を言われているのに、一向に改善する気配がなく、このアンケートもお金の無駄ではないですか？
・世の中「刀剣ブーム」なのに、関市がマスコミで取り上げられることが思ったよりも少ない。例えば「村正」は関市で活躍したことがわかっている。徳川家康と村正の因縁話は、全国的に有名である。「村正」の刀剣を関市が購入して大々的にPRするべき。「村正ゆかりの地・関市」で、三重県桑名市と協力してほしい。
・せきてらすや善光寺など、色々な所でマルシェやイベントをやってもらえることはとてもうれしいです。土日どこへ遊びに行こうか迷った時に、イベントがあると遊びに行きやすいです。
・せきてらすのイベントが少なくなり残念。
・せっきくの施設「せきてらす」をもっと市民が利用しやすい所にされると良いのでは…。刃物以外で。

(23) 農業	3
・猪、猿の駆除。休耕田の対応。	
・鹿が毎日出る、熊が不安。	
・曾代用水の脇にある小さい用水に蓋をしてほしい。泥が山積して臭いが気になる。	

(24) 林業	2
・年々日当たりが悪くなっており、木の伐採に補助金を出してほしい。	
・関市中心部のみ活性化している。道路に木が覆い被さっても、少ししか伐採してくれない。山が荒れているから、猿や猪、熊などが出やすい。道路から5～10mくらいは木を伐採してほしい。山の持ち主をはっきりさせて何とかしてもらいたい。	

(25) 防災・減災・消防	10
防災行政無線（同報無線）について	7
・ 防災・防犯については、防災無線の聞こえが悪い（全く聞こえない）。参考であるが、規模は違うものの郡上市では各家庭に無線を聞く機器が設置されている（ケーブルテレビが普及しているからか）。	
・ 防災行政無線が聞きづらい。窓を開けて聞こうとしても、すぐ終了してしまい内容確認ができない。2、3回繰り返して放送してほしい。	
・ 防災無線が風向きで全然聞こえない。防災無線をやめて、各家庭ごとに無線を付けて、何かあった時にはわかるようにしてもらいたい。	
・ 広報関の放送が小さくてとても聞きづらく、聞こえません。災害時等困ります！	

・ 広報無線が聞き取りにくい（中地区）。聞き取れません。	
・ 広報関（同報無線）聞き取れない、音が割れて。	
・ 以前から不満に思っていたが、広報の放送の声が聞き取りにくく、何を言っているのか全くわからない時が多々あります。アナウンサーのような話し方ではなく、声の届く（女性よりは男性）方を希望します。（活舌の良い話し方！私だけではなく、ご近所の方々も言っておられます。）他の地域のように、家の中に置く有線の機器とかあると良いと思います。	
地域の防災について	3
・ 私の自治会では、防災訓練を役員しかやりません。いざとなったらどうなるのか心配です。	
・ 市民が何らかの地域活動に関わることができれば地域への愛着が増します。そのための工夫と支援が必要だと思います。地域の消防を担う若者が様々な活動の起点となってくれば、世代間の溝も埋まり、つながりの強い地域がつくれると思います。操法の訓練よりも世代間の橋渡し役を担ってもらえれば、結果的に地域の防災力が増すのではないのでしょうか。	
・ 災害時の避難先が川の近くで行くの危険。川を渡るとか、経路、低地など）せっかく行っても入れない（集中して）など不便と聞いた。	

（26）交通安全・防犯対策	15
・ 事故の多い場所には信号機をつけてほしい。	
・ 小学校の前の道など、危険な所には信号を付けてほしいです。	
・ せきてらすとマーゴ、スギ薬局の近くに信号設置してほしいです。	
・ 見通しの悪い道が多いのでカーブミラーを増やしてほしいです。	
・ 結婚で移住して以来、最初に感じた地元車の暴走に近い運転、飛ばし過ぎ、一旦停止無視合流、関市近郊から犬山市隣までのエリアの地元車が、本当に運転が荒い。言いたくないが、いわゆる民度が低い人が目立つ。	
・ 内容自体は警察に言うべきですが、朝の通学の見守りをやっていますが、通勤時間帯とはいえ、信号無視が多すぎます。押しボタン信号が赤になって子どもたちが歩道を渡り始めても、クラクション鳴らして走り去る車、信号変わっても前の車について行って走り去る車の多いこと。毎日とは言いませんが、週に1回でも一緒に立哨していただけるように警察への働きかけを行ってもらえませんか？（春と秋の交通安全週間のみでは。もっと現実を見てください。）色々書きましたが大好きな関市です。実情に合った行政を行っていただくことを希望します。大きな変化ではなく、住んでよかったと思えるまちづくりを希望します。	
・ 横断歩道を渡るために立っていても、止まる車が一切ない横断歩道の場所もあります。関市の交通安全向上のためにも頑張ってほしいところです！	
・ あまり関市内を散策しなくなってしまったが、少し色んな所を回ってみたいと思います。自転車の交通マナーが老若男女問わず危険を感じるので、マナーをもう少し指導してほしい。	
・ テクノハイランドへの出勤の時間差をしていただくと、黒屋街道が少しは移動がスムーズになるのでは。農道を通り抜け、田んぼにダイブする車を見るたび、広い通りを走ってほしいと願う。	
・ 郵便局出入口が同じで混雑し危険。	
・ 道路も暗いところがあり安全に歩けるようにしてほしいです。	
・ まちに取り付けてある街灯が、多い所と少ない所の差が激しすぎる。もっと街灯を多く取り付けてほしい。	

・ 街灯を増やしてほしいです。夜になると暗すぎて道を歩けません。防犯の意味も含め、もっと明るくしてください。
・ 街灯が少ない。新しい家が増えているが、街灯の数が増えたらと思う。
・ 広い道路から 1 本入った道が暗く、明るい街灯を。

(27) 環境保全	4
・ これ以上自然を壊さないで。	
・ 野良猫に餌を与えたりする人がいて、糞に困っている。犬を飼ってみえる人のように、飼い猫の糞の始末はしていただきたい。(一部の人) 猫の放し飼いに問題があると思う。ペットを飼うマナーを。	
・ 庭先で猫を多頭飼いしてみえる人が何件もあります。近所の土地、庭先、畑で尿便をする為、臭いに困っています。十分に餌も与えられていない為、キッチンにて食事の準備をしていると、ニャーとうるさいくらいに鳴くため大変です。日当たりのいい所で眠っていたり、畑でゆっくりしている姿をよく見ます。家の中で飼ってほしいです。お店の人が、店先で飼ってみえ、臭いですし、衛生上良くないです。注意していただきたいです。	
・ 自治会によって収集場の設置が色々ありますが、ごみ収集場に黄色い網がかけられているだけの収集場は、カラスがつついてごみが散乱しているのが気になります。自治会清掃活動では、自治会によっては高齢化が進み活動が大変です。出席しなければ出不足料徴収となることもあり、老体に鞭打って負担活動しています。倉知の河川敷のごみは一向に減らず、清掃も危険で自治会会員だけでの清掃活動が非常に大変です。美しい・やさしい関のまちであるようにどうかよろしく願いいたします。	

(28) 循環型社会	20
ごみ袋、ごみの回収について	12
・ ごみ袋は高すぎる (何かしたら 1 枚もらえるなどあるといい)。	
・ ごみ袋の値段が高すぎる！	
・ ごみ袋が高い。	
・ 燃やせる袋、燃やせない袋の支援 (高すぎる)。	
・ 田畑などがあり大量の草や枝が出て、その処分に困っています。シュレッダーの購入助成は受けたことがあります。処分のためのごみ袋もたくさん必要です。焼いて処分もできませんし、ごみ袋の補助をしてほしいです。	
・ ごみ収集について、燃やせるごみの日を夏は週 3 回にいただけると助かります。	
・ 資源ごみの回収が少なすぎる。	
・ カン・ビンを出す日が少ない。	
・ 出す回数が多い燃えるごみの収集場所は、持っていくのも大変なので自宅前としていただきたい。	
・ ごみ回収場所が少なく、集積場所に持っていくのが重くて遠いため車でいきますが大変です。関の街中は道路に出しているが、出しっぱなしでボックスもないため、とても楽だと思います。他の市町村を見ていると、近い場所に捨てられていて (自宅前) 羨ましいです。高齢者の対応を検討してほしいです。	

・資源ごみ（ダンボール等）の施設が、車で行かなければならない為、車に乗れなくなると処分に困ると考えます。	
・自治会にごみ集積場が1箇所しかないため、離れた場所に住んでいるとごみ出しも困難です。今後歳を取ってくると不安です。	
野焼きについて	3
・野焼きをどうにかしてほしい。なくすことが無理でも、夕方などの時間が遅いときにやるなど注意してほしい。晴れた日の朝からや、日中にやり始められるととても迷惑。洗濯物など干せない。窓も開けられない。	
・畑など雑草を焼いて、煙、匂いが酷く住みづらい。健康被害。	
・十六所公園近くに住んでいます。野焼きが酷くて…外に洗濯が干せません。家にいても、少しでも煙が入ると、喉が痛くて咳が止まりません。外で遊ぶ、子ども達も喉を痛がり健康被害が出ます。注意してほしいです。	
循環型社会全般について	5
・ダンボールコンポストは希望する家庭に無料配布してほしい。	
・ポイ捨てによるごみ監視員の配置。	
・クリーンセンターの不燃を持って行く便、担当の男性に「どこから出たごみ？まだあるの？」など不愉快な事を言われ、彼が不快に思われた物は、車に投げて「持ち帰れ！」って感じです。態度悪過ぎと思います。委託業者さんですよね。私の友人も、剪定した木を処分に伺ったら「よく来るね、まだあるの？」と言われたそうです。友人は、地主さんの為「今日の何倍もあるけど」と答えたら舌打ちされたそうで、持ち込みにくいと悩んでました。お考えいただきたいです。	
・4年程前、自治会長をしていた際に産業廃棄物について、市や県に陳情し、工場見学までして責任者と話し合いをしました。その後、何の進展もなく現在に至っており、ますますごみの量が増え、通学路に落下しそうな危険な状態になっています。行政の取組みがいかにも鈍いことは否めません！住民の環境を守るための意識が県・市にあるのでしょうか。早急に検討を願いたい！	
・ごみ袋の以前使っていたグリーン色の袋など、なぜ使えなくしたかのかも理解に苦しみます。今の袋の制度にして果たしてごみの量は減ったのですか？データを調べて報告してほしいです。クリーンプラザの煙突から黒い煙が出ていますが、環境への影響は大丈夫なのですか？随分お金をかけて建て直したはずですが信じられません。	
(29) 脱炭素社会	1
・空き地などに太陽光パネルを設置してある所があるが、景観が悪く自然環境を破壊している。太陽光パネルには耐久性や破損により、有害物質がパネル内から出る等の問題があり、太陽光以外の代替可能エネルギーに替えるべきである。	
(30) 医療保険	1
・国民健康保険料の見直しもしていただきたい。年金生活者にはとても負担になります。	
(31) 都市計画・土地利用	22
・最近では、関市の地域おこしのために空き地活用のイベントが組まれるなどの動きがあり、関市内での楽しみが増えていいなと感じている。	

・本町も少しずつ空き店舗活用がみえてきましたが、もっと増えてほしいです。
・本町通りの空き家対策、難しい問題でしょうが、実績あるコンサルを入れてでも改善してもらいたい。刃物のまちは定着しているものの、それ以上の発展に寄与する事業、開発がなされていないように思われる。具体的なまちの指針が見えてこない。
・ここ数年でかなり住みやすく魅力的なまちになってきていると感じます。本町の空きスペースを貸しギャラリーや多目的ホールなどに利用できると、もっとにぎわいのあるまちになるのではないかと思います。
・本町 BASE によく出店してみえたたこ焼き屋さんが本町にお店を出された！もっと色々なお店ができて賑わうと良いですね。期待しています。
・本町通りのますますの活性化を望みます。定期的に生鮮食品の販売等があるとありがたいです。
・アンケートを書かせていただいたことで、環境のことを考えることができました。本町商店街も、今まであったお店がなくなったり、新しいお店もできていますが、皆で盛り上げていけたら良いと思います。
・本町をもっと賑やかにしてほしい。
・本町のシャッターが気になります。
・本町の活性化への動きは感じられるものの、駐車場が狭かったりわかりにくかったりで、利用を断念してしまう。広めの駐車場が1ヶ所または分散して数ヶ所確保されれば、利用者も増え、活性化にも繋がるのではないと思う。
・本町通りなど場所があるのに生かしきれていない。遠方の人が来たいと思うまちには、まだまだほど遠いのですごく残念。本町に少しずつ新しい店ができていますので、その店をつなぐようにもっと店が増えたり、駐車場があると買い物に行ける。遊びにきてもらわないと移住にもつながらない。
・大型店舗ができて賑わう事もいい事です。ただ、まちの景色を見てみると高齢化が進んだせいか、軒並みシャッターが閉まっている、または誰も住んでいない空き家が数年、数十年と放置されている等寂しい限りです。現在 R248 など道路整備が進んでいますが、利便性だけでただ人が通り過ぎて行くだけでなく“ちょっと寄って行きたくなるまち”にしたいですね。
・本町の活性化を願います。駐車場の問題（片側通行にして歩道の片方に車を停めるようにするとか）も大きいと思います。
・本町に駐車場が少なそう、狭そう、どこにあるのかわからない。本町 BASE や古民家あいせきに行ってみたい（通りがかる時に思う）が、車を停める所がなさそうだな、狭そうだしぶつけると嫌だなとか考えて、一度も行ったことがない。
・本町の立て直し、人がもっと集まると良いなあ。駐車場も町の中にあれば…。
・本町に駐車場がもっとあったら良いなと思います。
・町中に公営の駐車場（有料・無料問わず）が少ない！
・シャッター商店街が気になる。商店街に駐車場を確保し、空き店舗を活用してほしい。駐車場がないと路駐で交通が滞る。市民の理解が障がい者福祉と高齢者福祉がごちゃ混ぜになっている。障がい者より高齢者が優遇されると思っている人が多い。人生 100 年時代の今、歩ける高齢者 70 歳くらいで身体障害者用駐車場を使われては困る。我が家では子どもが車椅子を使用している。店舗の入り口に近い駐車場が欲しいわけではない、横に乗り降りできる場所が確保された広い駐車場が欲しい。
・交通の利便性に欠ける本町、商店街が乏しい。田舎がゆえ遅れていると思う。

・ 関市文化会館やアピセ関など、周りにコンビニくらいしか利用できないので。マーゴなどの近くで会館があり、バスなども利用しやすい環境があると、若者も関市へ来る事が増えると思います。バラバラな気がしています。
・ 本町 BASE を閉鎖する話が出ているそうです。何で？あの事業は稀に見る成功事例だと思っていたのに。市長が変わって急に閉鎖する方向に転換したのは納得がいかない。
・ 都市計画の遂行は予定通りでしょうか？地域によって偏りはないでしょうか？関市の環状線構想は東の方は進んでいるようですが黒屋・下有知方面は手がついていないようですが？

(32) 住環境	6
・ 平賀の土地計画は意外に感動しました。関市他にも農業（特に米作り）は不可能に向いてきていると見えます。平賀の手本に見習うのがよいと感じました。	
・ 空き家・山林が買われているので止めてもらいたい。	
・ 関市中心部の空き家対策（老朽化・空き家の活用）。	
・ 特に何をしているのか、わかりません。空き家等の利用とかを考えてほしいです。	
・ 今は健康で仕事もあり、不自由なく暮らしています。アンケートをやり、自分に関わりのない事については、知らない事が多すぎると痛感しました。まちを見ていて気になるのは空き家です。老朽化しているものも目に付き、気になっています。	
・ 住宅リフォームについての助成金を増やしてください。	

(33) 公共交通	86
公共交通全般について	17
・ 公共交通機関を充実させてほしい。本数よりもいろいろな場所へ行けるように。	
・ 観光案内をするのに公共交通機関(電車・バス)で案内できない。	
・ 交通の便が不便です。	
・ 公共機関がなさすぎ。LGBT の前に JR を連れてきて。	
・ 公共の交通機関を利用するのに不便さを感じる。	
・ 公共交通機関が悪い。電車がな。まちが活性化していない。	
・ 交通の便をよくしてほしいです。	
・ 公共交通機関が脆弱で不便と思います。	
・ 各務原方面への公共交通機関を整備してほしい。	
・ 岐阜県内の他の市から移住して、11 年になります。ごちゃごちゃしてなくて、ほどよく広さがあり、息が楽にできるような感じがして、毎日気持ちよく過ごしていますが、周りの街に出る場合、公共交通を使う際、不便を感じます。マイカー必須。	
・ 生活に不便はなく住みやすいと思っている。ただ車で移動が必須であるため、自家用車がない場合の不便さは感じる。	
・ 岐阜や各務原へ出るのに車がないと不便。	

・公共交通機関が不足し、高齢化社会に順応出来るのか不安である。若い人にとっても魅力不足となるのではないか。	
・20代の娘が関市民の方と結婚しました。関に住まないの？と聞くと「なあんもないし、名古屋に行くのに不便だからいや」と言われ、転出していきました。若者には交通の便が重要のようです。	
・名古屋へ出るまでの公共交通機関の充実。	
・名古屋への交通の便を良くしてほしい。	
・先日長良川鉄道を利用し、関駅で降りて帰宅しようとしたのですが、タクシーがなく歩いて帰るしかありませんでした。駅前のあたりが賑やかな場所になるといいと思いました。	
バスについて	14
・バスの料金が安い。	
・バスの本数を増やしてほしい。	
・鶴沼方面へのバスなど、利便性が良ければと思う。とにかく交通（高齢になった方たちには特に）の便が悪いとの意見をよく耳にする。	
・以前は病院へバスで行く事が出来たが、路線変更により何回も乗り替えて行かなくてはならないので辛い。結局タクシーに乗らねばならない。年金生活者にとっては大変です。	
・市内を巡回するバスは、何年か前に一度だけ乗った事があるが、自家用車で行けば15分くらいで着く所へ、誰も乗らない所をぐるぐると回って、1時間近くかかって疲れてしまったので、もう二度と乗りたくないと思いました。本数も少なすぎて不便です。市の中心部以外の場所は、巡回ではなく直接目的地（買い物や病院や図書館など）と結ぶバス路線にしてほしい。	
・地域のバスなどの範囲を広げてほしい。	
・関シティバス田原線ですが、デマンドバスだけではなく、デマンドタクシーも利用できるようにしてほしい。	
・関シティバスの利用がしづらい。もう少し乗りやすくするべき。関市の外れにいと、バスが利用しづらい。	
・シティバスの乗り場がもう少しほしいです。	
・公共交通機関がなさすぎ。電話をかけないとバスが来ないのはいいかと思う。何度も（何年も前から）市議へ懇願しているが、何も変わらない。税金をたくさん払っているのに、子育ての方にばかり使われて、何も恩恵を受けていない。若い時の苦勞、子育ての苦勞は自分の子どもだったら、できると思う。同じ年代で早くに子どもを産んだ私たちは、何も手当てをもらっていない。苦しくてもやってこれた。ばらまいても出生率に変わらない。四季の台方面に、電話で呼ばなくても良いバスの開通を希望します。	
・地域バスを毎日見ているが、人があまり乗っていない。バスが大きすぎるのでは？経費の無駄だと思います。ハイエース（4WD）に変更して、経費を違う所に回しては？といつも思っています。雪が降ると安全性が悪い。	
・バスがないためタクシー利用。金額が高い。月1まとめてタクシーの1割引利用をして買物に出かけている。買い物バスなど、いつも運転手のみで空バスが走っている。一度、市長・市の職員などで乗車してみて。改善する余地あり。	
・交通については名古屋行きのバスが減便されてしまい、とても不便に感じております。	

・公共交通について、京都行の高速バスを復活させてほしいです。関市は車がないと生活しづらい為、もっと公共交通を充実させてほしい。名古屋へも現在高速バスでの手段のみしかなく、不便です。	
鉄道について	6
・長良川鉄道が味があっていい。今後も関市のまちづくりを応援したいと思う。頑張ってください。	
・いつも地域のために活動してくださっており、本当にありがとうございます。関市というまちが大好きなので、これからもより良いまちづくりのためにがんばってください！自分自身、できることには積極的に取り組んでいけたらと思います。個人的には、市内外を繋ぐ電車などができたらもっと便利になるのではないかと思います。	
・近くに JR まで行ける電車をつくってほしい。	
・長良川鉄道の本数が少ないので利用者が減っているし、乗りたい時間帯の本数が少なかったり、時間帯によってはなかったりするので、もっと増えて市民が安心して利用できるよう支援をしていただけたらと家族でいつも話しています。	
・関市に住み始めて日は浅いですが、電車の利用がしにくいこと以外は特に不便さも感じていないです。	
・長良川鉄道線路の雑草、害虫。	
通勤・通学について	11
・通勤に利用できるバス・電車がなく、関市に住んでびっくりした。	
・公共交通機関をもっと充実させてほしい。(岐阜方面、鶯沼方面へのバスや、その他の交通機関、通勤通学の為)	
・関市と周りを繋ぐ公共交通機関が使い勝手が悪すぎます。長良川鉄道は数十分に1本だし、料金支払いも一般的な電子マネーを使えません。岐阜市・名古屋へ行くにもバスを利用するか、わざわざ鶯沼まで車で行くかです。岐阜市に出るバスも非常に高く、時間もかなりかかります。これだけ都市部に出るのが大変では通勤通学をする気はおきず、都市部で働く人は関市外に住むのは当然です。働くのも住むのも関市というのが理想系ですが、働くのは関市外でも住むのは関市、もしくはその逆に関市に働きに来るには、周りとの行き来をもっと便利にするべきです。高速インターが市内に多いのは素晴らしいことですが、それは工業商業では有利かもしれませんが、一般個人の日常生活への恩恵は少ないです。関と岐阜や関と名古屋の直通バスを作って関市民は安くするとかして、より都市部との往来を楽に早く安くできるようにしてください。	
・武儀から美濃加茂や美濃に行くための公共交通機関がないので、高校に通うのにとても不便です。若い方に住んでもらいたいなら、もう少し考えてほしいと思います。車がないと生活できません。	
・過疎地域の高校生の通学を補助するか、バスをもっと増やしてほしい。	
・岐阜バス板取線に、朝一番に乗って関高校へ行く場合、到着時間がギリギリの為、遅刻になってしまう事がある。もう30分早い時間があると良い。何度も時刻表の改正を岐阜バスへ要望しているが、見直してもらえない。子どもたちの声を聞いてほしい。	
・子どもの通学で名古屋方面に行く場合、新鶯沼駅まで毎日送り迎えをしています。岐阜バスの運行か、市で定期便を運行していただけないか、検討をお願いします。	
・娘が長良川鉄道を使って毎日通学しているが、もう少し補助があったり学割が大きいと助かります。年間8万程かかり、大きな負担です。	
・関市外へ公共交通機関を使って行く際の交通費が学生には高すぎる。学割などがあるとすごく助かる。	

・公共交通が利用しがたい、本数が少ない、運賃が高い。子が名古屋市内の大学に通学するのに高速名古屋線を利用していましたが、下宿することになりました。	
・名古屋への交通手段（通勤や通学が容易になること）。	
運転免許返納者等への支援について	38
・公共交通機関が充実していなので運転免許を返納できない。	
・車の運転をしなくなった場合のために、公共交通機関をもっと充実させてほしい。高齢者のバス等の支援があると良い。	
・交通の便が悪く、年を取って運転が難しくなってくるときが来るので、交通網の整備をしてもらいたいです。	
・高齢者です。自分で運転できなくなったら、毎日の食事の買い物にも困ります。地域の者同士の助け合いをもっと充実してほしい。医者を通院他、関シティバス、地域バスの運行より、予算は安く実行できそう。組織づくり。今の取り組み方なら、あと一歩踏み出してほしいです。老人からは言い出しづらいです。他の市はやっている所はありますよ。	
・まだ今は車に乗れるのですが、車に乗れなくなったらと、とても心配です。	
・運転しなくなったらどうしようか…。	
・免許を返納した場合、交通機関があまりないので不便。バスの本数がない。	
・車の免許返納後に自由がなくなってしまう高齢者の方を多く目にする。鶯沼－関間の公共交通機関が充実してほしい。	
・関市に移り住んで 40 数年経ちます。子どもも独立して、一人は関市に住んでいます。環境としてはまずまずかなと思います。ただ交通が不便な所があるかと思っています。高齢者の動きが不便を感じるかと思っています。	
・今一番困ること。現在は車を運転しているけれど、車が乗れなくなったら買物にも病院にも行けません。バスに乗るにもバス停が遠く、オンデマンドのバスの停留所も遠いので、今それが一番心配です。	
・老後の事は心配です。今は私たちが祖父母を支えています（近い為）、子どもが遠くに行ってしまったら、どうすれば良いのだろうと不安になります。子ども支援は一人 1 万円支給しているので、医療費無料をなくして良いと思います。その分、高齢者の移動手段などの方をさらに充実させてほしいです。	
・稲口、教習所近くのお年寄りが病院に行くのに、家族が仕事に出かけると、通うにはどうすれば良いのか困っている。と聞いた事があります。マーゴまで徒歩 30～40 分かかるみたいです。1 人、2 人の少人数の方にも、対応してくださると助かります。	
・この先、自家用車を持たなくても便利な生活ができるようにしてほしい。	
・車をなくすと色々不便になり、生活するのに大変になります、と思いながらの毎日です。	
・色々な人がまちづくりしてご苦労なことはわかってます。この先、免許返納したら不安なことばかり。例えば田原には郵便局が無い。	
・交通機関が充実してないので車が乗れなくなったらと思うと不安になり、引っ越しも視野に入れてこれから生活していかなくてはと思っています。	
・80 過ぎの父が、透析の為に自分の運転で病院に通っています。免許返納しなくてはいけない年齢になってきているが、近くにバス停もなく、送迎付きの所もありますが、お金がかかるし遠くなると言って決断できずにいます。	

・住むにはとても気楽ですが、もっと高齢になって車がなくなると、不安があります。(子どもたちも皆市外にいる為) 健康でいたいと思います。
・車が乗れる時は良いけれど、免許返上した時に、ここで今まで通りに暮らしていけるかなと思う事がありますね。巡回バスに乗るためにもそのサービスを使える体でいることが必要。活動範囲が狭くなると社会参加も難しくなる。まずは健康であることなのでしょうね。
・免許返納したいのですが、買物にとっても困り、できません。下有知は巡回バスが来ないので、せめて一週間に一度、公民センターまで来てもらえるとありがたいのにと、近くの70代以上の人は皆言っています。バスセンターへ空の巡回バスがすごく来るのを目にします。何か変ですね。
・車のない生活ができない所(下有知)に住んでいます。シティバスは乗車する人がいなくなりました。免許返納に恐れを感じます。
・運転免許返納後の不安は、デマンドバスは不便で使いづらいのではと。
・運転免許を返納した後、交通が不便。デマンドでは不便を感じます。
・高齢者が車をなかなか手放せないのは不便だから。バスにも乗り慣れていないし、歩くのが少し困難だったり。免許を返納した人には、バスの乗車証よりタクシーチケットや自宅まで送迎のある市のバスや車(小型)の方がよい。富加町のようなシステムがよい。
・地域バスでなく美濃市のように、買い物、病院など利用できるタクシーにしてほしい。
・交通の便が悪すぎて、運転免許証自主返納はできないと思っています。日常生活の買い出しなど車がないとできません。もっと相乗りタクシーなど使用方法を広めて貰いたいです。
・今は車を運転していますが、関市内に住んでいないので、運転免許自主返納した場合、買い物や病院に行くのが困ります。シティバス等あると聞いていますが、1日に1〜2ぐらいでは、病院予約が取れません。それよりタクシー無料券をいただけるとありがたいです。
・近所のお年寄りの皆さんが、関シティバスが走っていても、目的地まで行くのに色々回るので時間がかかりすぎて利用しづらいため、高いタクシーを周りの方は利用してみえる。乗り合いタクシーや補助券(タクシー)があるとよいと思います。
・関市街地と地方(田舎方面)との格差が大きすぎる。車の運転ができない人は生活必需品購入、病院、通学が不可能。その為に進学と同時に大都市に若人が移り住み、結果子どもが少なくなり、更に独居老人が増し、結果空き家が出てくる。関市に限らず全国的な問題にはなっているが多少の対策はあると思う。例えば、さけられない独居老人の為に交通。前回のアンケートにも記しましたが空席の市バスが多方面に走りタクシーの台数が減り、タクシーの使用が不便になっている。市バスとその運転手に使われている予算を、なぜタクシー利用のチケット代とかに移行できないのか、単純計算しても後記の方が安価になると思うのですが。ちなみに私も時代の流れのとおり、子どもたちが独立し、田舎での独居となった時、子どもたちのアドバイスに従い家屋を整理し、関市街地の賃貸に移り住んでいます。不便さはなくなり、必要時のタクシー代金も少なくてすみます。ラッキー！！です。ただ、アンケートのページを追っていくと関本町街も同じ状況だと気づきました。
・関市内に住むひとり暮らしまたは65歳(70歳)以上の人がタクシーを利用したとき、関市内利用の場合は半額で乗れるようにしていただけると買物で重い荷物も楽になり、タクシーを利用することで市の活性化に繋がると思います。
・問24の高齢者運転免許自主返納者等支援事業で3年間無料とありますが、4年目からは有料になれば生活が厳しくなると思います。高齢者の運転事故が増えているので、自主返納しても生活ができると思えることが大事だと思います。
・問24→車がなくなると生活が不安、細かな地域バス運用を望む。

・公共交通機関の整備を進めてほしい。返納後にバスが３年間だけ無料であるのは意味がないと思います。３年目以降はどのように生活をしろといっているのか理解できません。市内のバスもルートが限られているため、病院へ行くこともできない方が大勢いるということは知らないのでしょうか。バスを無料にしてもバス停まで行けないような方もいます。むしろ、移動式のスーパーや、購入品の配達などの仕組みを新たに導入するべきだと考えます。バスの行き先も、名鉄、JRで岐阜駅以外に各務原方向へ行くルート（鵜沼駅）があれば、若者も利用しやすくなるため関市への定着にもつながると思います。
・高齢者の自主返納者のバス３年無料とありますが、バスに乗り込むのが困難な方はどうすればよいのでしょうか。
・日頃感じている事は、高齢者は免許を返納せよと言う文言！日に３本のバスでどのように生活するのでしょうか？採算が～ではなく、市民目線で考えてください。
・公共交通の便が良くない。関から各務原へ出るルートも、一度岐阜へ出ないといけない。親が高齢になり、車に乗らせるにも不安。もっと高齢者への公共交通の利便性を強く発信しないと、免許返納しない。
・高齢者の交通事故などのニュースが後を絶ちません。免許を返納してしまうと買い物一つ行けない状態になってしまいます。（車が便利だからではなく、本当にマージにも行けない地区があります。）交通手段の整備は、これからの行政については必須ではないでしょうか？鶏と卵ではないですが公共交通網がしっかりしないと、高齢者の免許返納は難しいと思いますが、いかがでしょう。
・高齢者がとても多く車を使い回して、低速度で渋滞になっていたりして、高齢者の免許返納を行政から強く推奨した方がいいのでは？と感じる時がある。

(34) 景観・公園	10
・中池公園もいつも綺麗に草刈りや整備してくださっていて、ありがたく思います。子どもさんの公園もたくさんあって、トイレもあるので使いやすいです。大きな改革でなくても、日々の生活が心豊かに健康で過ごせるような関市でありたいです。小さな幸せの積み重ねが、市民の幸せになると思います。	
・関市は公園が充実していると思いました。子どもたちにとって、とても良い環境ですし、また高齢者にも散歩コースであり、子どもたちの声を聞きながら散歩できるのも良いものです。広さが確保できる関市の強みだと思いました。	
・子育て中なので、中池公園などの広く清潔感のある公園が増えるとうれしい。ほんの些細なことですが、公園が綺麗だったり、散歩する道端に綺麗な花が咲いていたりすると、小さな子どもたちが守られている気がして嬉しくなる。これからも関市に住み続けたいと思っているので、ぜひ子育て支援や教育の充実をはじめとした未来ある活動に力を入れてほしい。	
・中池公園や安桜山等に、遊園地などの子どもが動き回り楽しく遊べる場所が必要。孫が来ても岐阜市、各務原市等に出掛ける事になり充実させてほしい。場所があっても使えなければ意味がない。刃物のまち以外に、活気ある市民が売りになれる環境整備が進むことを期待します。	
・公園が少ないので、小さくても良いので遊具のある公園が増えるとうれしいです。	
・公園と駐車場をセットにしてほしい。近場の公園は、大人が歩いて 20 分くらい掛かる為、未満児 2 人を歩いて連れて行くのがしんどい。	
・関市にバスケットゴールを設けてほしい。関市池尻、広見方面に子どもたちが遊べる公園を設けてほしい。よろしくお願いします。	
・サッカーやバスケットボールが気軽にできる公園をつくってほしい。	

・河川敷を利用した公園整備を推進してほしい。
・公園の木の手入れ（防犯のためにも）をお願いしたい。高齢者も利用できる公園の整備も必要。

(35) 道路・橋りょう	44
道路の整備について	28
・道路の舗装が悪い。自治会要望を提出しても検討中で、ある程度緊急性があるので、各地域ごとに順次補修工事を行ってほしい。	
・山側や法面の木の伐採、草刈り等しっかりされてなく、車がすれちがう時に草に車をすってしまったり、道路の舗装が悪く、穴の開いている所が多々あります。	
・道路の整備。アスファルトが剥がれて、でこぼこしている所が結構何ヶ所もある。	
・板取地区の道路が、ひび割れてデコボコで、破片の石が飛び石にならないか心配なので道路の補修をしてほしいです。	
・関市内でも道路のアスファルトにくぼみがあって、車が石や水を跳ねるので道路を直してください。	
・道路があまりにもひどい。穴が開いて、埋めて、また同じ所が開いて、つぎはぎのような道路でガタガタ！全国でも走りにくい道路のトップクラスでしょう！技術は最低といっても良いでしょう。よく許可が下りるなどと思います。	
・今、ガス管の工事があちこちであり（都市ガス）、その後の道がデコボコと運転がしづらく直してほしいと思います。	
・道路の穴が多い。連絡しても、一時しのぎですぐ元に戻る。過積載が多い。道路の草がのびてて気になる。	
・道路整備が行き渡っていないと実感しています。幹線道路から外れる道路になるとボコボコのちくはぐになってる。真ん中に白線がない道路にも関わらずトラック、ダンプ、トレーラーなどの大型車が走る為、道路がボコボコ、標識が斜めに倒されていたりと、私の近所の道路はすれ違うのにも怖いです。年配が多い地域の為、のどかな田んぼ道を散歩してるにも関わらず、大型車が通り抜けの為に通行されるのはどうかと思います。通行規制が必要です。	
・道路の舗装やラインはよく直してほしいです（少し中の道など）。	
・私の住んでいる道路（生活道路として重要）の舗装が、非常に悪い状態です。市道と思われる所が、一部民地ではないかと思われる所あり。（外側線が引いていない）	
・主要道路ではなく、住宅街の道路で陥没している所が多く直してほしい。市が所有している土地の雑草が背の高さほど伸びており、見通しが悪く危ない。	
・農道でも車が通行しているが、農道がガタガタの所があります。田舎道も車が多い所があり、危険な所があります。	
・関東山線から岩下交差点までの歩道の整備。水溜まりあり。ガードパイプを付ける。	
・ベビーカーの移動をしていると、道がガタガタで押しにくいので、もう少しキレイになるとうれしいです。	
・道路がガタガタ。歩道も段差が酷すぎて、自転車、車椅子、ベビーカーでの移動がとても不便。学生が自転車移動をするのに、整備されてなさすぎて可哀想。歩道も、なぜあんなに勾配があるのか分からない。自転車のカゴの中身が飛び出してしまうのが嫌。	

・結婚を機に関市に引越してきました。夫婦でお散歩するのが好きなのですが、歩道がぼこぼこで歩きにくいです。雨の日だと水たまりになる場所が多すぎます。歩道にまで雑草が迫っていて歩けない所もあります（マーゴからトライアルまでの歩道など。）自転車通勤の高校生たちもたくさん見かけますし、ガタガタの道路や草を避けないと通れない道は、可哀想だなともいつも横目に見ています。	
・歩道のデコボコで歩行しづらかったり、杖・押し車が危険に感じると聞きました。	
・歩道をつくってほしい。	
・自転車が通りやすいように、道幅・専用レーンをつくってほしい。	
・道路中がとても狭いのもっと広い（四車線）道路にして、商工業を活発化し、車両等の増加に対応すべきと思います。車両の増加は産業の発展に比例しています。	
・①道路が狭いのにに対し、樹木が多すぎる（経費が掛かる・運転の見通しが悪く事故の原因となる）。②道路や歩道のポールが異常に多い（全国に行くことがあるが、関市ほどポールが多い所は見たことがない）。工事業者さんと誰か、議員さんか市役所職員との癒着がある？	
・西部地区の道路舗装修繕・拡幅を積極的に取り組んでほしい（通学などの安全のため）。	
・基本的に不満はないが、道路には不満がある。対向不可の道の削減は難しいかもしれませんが、視認性の向上等出来ることはあると思います。	
・マーゴ付近の渋滞対策をしてほしい。	
・山田、瀬尻地区の道路整備を進めて、岐阜市への渋滞解消をお願いします。	
・交通量を再調査して、信号の待ち時間を調整してほしい。千疋大橋の右折信号が短い為、渋滞が発生。考えてほしい。	
・東海北陸自動車道（関市倉知から美濃市まで）の騒音がひどい。静音となるような舗装をしていただければありがたい。	
道路の管理について	13
・通学路等の草刈り（特に歩道）。	
・笠屋公園よく芝刈りしてもらい整備されています。が、付近の通学路、歩道は長く伸びた草があり、歩くのにも気になるので安心して歩けるように整備してもらいたいと思っています。お願いします。	
・道路脇の草がこまめに刈られていないので道が狭い。もう少しごみ拾い、草刈りを地域でやるようにする日を作るといいと思います。	
・道路や交差点に草が生い茂り、見通しが悪い所がたくさんあります。市や地域を上げて除草するなど、安全な環境の確保が必要だと思います。	
・広見地区～武芸川の国道の草をしっかりと整えてください。草がボーボーで通学の高校生が可哀想。	
・国道 418 号線横の除草が合併前ほどなされていないように感じます。	
・街路樹の落ち葉拾いが大変なのでなくしてほしい。	
・通学路を広くするためどぶたをしてほしい。	
・道路に引いてある白線がポロポロくだけで、消えてしまう所がたくさんある。車が通る時に、はねて飛んでくる事があるので危ないと思う。	

・ 県道か市道か分かりませんが、毎日のように運転する中で、とにかく関市内の道路が悪い。とくに白いセンターライン線や一時停止線がほぼ見えかかっている所が多々ある。	
・ 中央線が消えてしまっている道路がありますが、依然として対応がなされていなくて市内に危険を感じる方が多いと思います。改善されることを願っております。	
・ 自治会に道路の安全のために要望を出しても、(例：道路の安全のために色（赤色など）で識別）一年以上かかりスムーズに意見が通らない。良くしようとしても意見が通らないのなら、どこに言えばよいのですか？	
・ 積雪時に、大きな通りでも融雪剤が撒かれていない所があり、歩行者などがいて止まる時、とても危なく感じる。(カインズの前の道)	
橋りょうについて	3
・ 免許証更新所の西の橋を大きくせよ。	
・ 市街地を津保川が分断しているので、道路整備に合わせて橋梁を新設してほしい。肥田瀬地区と田原地区を結ぶ道路整備。	
・ 保戸島橋が老朽化で使用できない状態が長く続いており、非常に不便を感じています。この地域の生活に欠かせない橋ですから、早期復旧を強く要望します。	

(36) 治山・治水	3
・ 関口駅南東周辺の雨水（浸水）対策をしてほしい。弥生公園周りで道路側溝を、近くが田んぼのため、せき止め流れを変えている。そのため雨量が多い時には弥生公園の中央を流れる水量がその一本北の水路に流れるため、一時的ではあるが車が止まってもおかしくないくらい道路面に水が溜まる。	
・ 吉田川・関川などの河川内の雑木、草などがたくさんあり、増水した時の流れが悪くなることがあると思う。整備するべきです。特に吉田川下の方がよくない。	
・ 水害対策。	

(37) 上水道	4
・ 水道料金が上がってしまうと生活が厳しくなってしまいます。安心安全な水の供給も大切だと思いますが、できるだけ水道料金が上がらないよう予算を配分していただきたいです。	
・ 税と水道料金が高すぎる。もっと安く（低く）してほしい。他に比べ 20～30 歳が減少するのは、住みやすいのに税や水道料金が高いからだと思う。もっと安くすれば増える！	
・ 水道代、22%up は毎日の生活に響く。議会でこれから決めると言っていたが、(公明)すでに決まっていた。市役所に TEL で聞いたら 22%up 間違いないと言った。ライフラインは大事だが、あまりにも高い。今一度、市民の負担を軽くなるように考えてください。	
・ 水道料金の値上げも困ります。何度も同じ道路を掘り返し無駄な工事をせず、手っ取り早く一度で水道管の取り替え、電線の張り替えガス管の工事をできないのですか？	

(38) 下水道	—
—	

(39) 移住定住	6
・コロナ禍を経て、関市の住みやすさ（行政対応等も）を感じました。それ以前の価値観や働き方、スタイルが大きく変化した今、市外からの流入者を増やすチャンスでもあると思います。暮らしやすさをもっとアピールできると良いなと思います。	
・人口減少が目立ちます。若い人が住みやすくする為の策をお願いします。	
・結婚の補助金（お祝い金）をあげてください。年寄りの方より、若い人たちをもっと大切にしたい方がいます。これからを担っていく人なので。	
・若い人が住みやすいまちづくり（家賃補助や、結婚祝い金など）に力を入れていただけるとうれしいです。	
・関市の街へ行こうとすると、渋滞で行きたいと思わなくなる。夏は特に、キャンプの為に他県から来るからうるさいし、板取方面はゴミが捨てられて汚いし、たまらない。移住したのに何なのか…。これじゃあ移住者は増えやしない。	
・近頃、家を建てる予定なので土地を安くしてもらえると助かります。	

(40) 広報・シティプロモーション	17
魅力発信・PRについて	8
・関市の魅力を内外にもっとアピールしてほしい。	
・明るい関市のまちがとても気に入っています。これからも、関市内だけではなく広めていったり、関市のPRをどんどん知ってもらいたいなと思います。	
・関市が盛り上がることは大変うれしく思います。イベント情報などがまだ入手しにくいので、インスタグラムなどで知る事ができたらうれしいです。	
・関市が取り組んでいる施策について知らないことが多いと感じた。広報や関市のLINEなどで情報収集したいと思うため、多様な情報の発信を継続してもらいたい。	
・地域性が高く住みやすいと感じております。関市の鵜飼や刃物はもちろん、食べ物や歴史なども含め関市のブランドをもっとたくさんの方々に知っていただき、良い市というのが広まればうれしいです。	
・魅力あるまちづくり…、活性化…、空き家を利用した人が集まれる場所、PRも必要。例えば犬山の城下町、美濃の目の字商店街、関の刃物も全国に知れ渡り観光客も増えていると思いますが、もっと身近で気軽に楽しめるもの。	
・はもみんをもっと活用してほしい。	
・はもみが可愛い。広報ではもみんを見ると癒やされる。街中にはもみんがたくさんいれば癒されそう。スマホゲームとコラボしたら良いと思う。	
情報入手について	9
・自治会に入っていない高齢者・孤立家庭などの情報弱者に対しても、関市の情報（広報など）が手元に届くよう希望します。	
・広報が最近QRコードでいっぱい。これではスマホ・ネットを使用しない人はどうする。老人向きではない広報になりつつある。	
・本町についてですが、本町BASEでの活動を知る手段は、若い方はスマホで分かるのですが、持っていない人はどのようにして知のでしょうか。その手段のアナログ式のビラなど、一切見た事がありません。置いてけぼりにされる私達世代は悲しいものがありますね。	

・ Seki Gocoro もう少し大きな字にしてほしい。小さくて読めない。
・ 広報の字をもっと大きく見やすいとよい。市などからの放送が聞こえにくいので、どうかしてください。
・ 物価高の中、せき pay はとても助かりました。HP で情報確認する際、PDF のため見にくいです。改善をお願いします。
・ 関市ホームページの内容が見にくい、使いづらい。
・ 関市ホームページ、最新情報更新をしてほしい。行事、催しの一覧が知れて、閲覧できるとありがたい。
・ 市の web サイトが新市長になったタイミングで、これ見よがしに変わったが、見たい所まで余計遠くなった。もっと市民の立場を知るべきかと。

(41) 行財政改革・行政評価	31
行政運営全般について	12
・ SNS 等に振りまわされない市政、まちづくりにご尽力ください。期待してます。	
・ 現市長になってから期待感が薄れている。適切な施策を実行されたし。	
・ 大胆に魅力のあるまちづくり。現状維持をしていては、維持できるどころか悪くなるだけ。失敗を恐れず、景色を一変するようなことをしてほしい。箱物は当然必要となるが、それ以上にソフト面をしっかりとし、常にフォローが必要。	
・ 関市に観光や、住みやすいと人が集まってくるような政策をしてほしい。老人が生き生きとしたまちを目指してください。	
・ このアンケートは旧関市内の事に対してのものです。郡部の事がほとんどないのはおかしいです。「まちづくり」だから、まちの中の事だけなのか？関市全体のまちづくりを考えてください。	
・ 理想ではありますが、基本的にコンパクトシティを目指すのがよいと考えられる。コンパクトにすると良いものが2つある。1.インフラに関すること。(インフラ整備をする区画を制限し集中させる。同時に使用しない箇所を明確化し廃棄する。) 2.行政のサービスに関すること。(可能な限りデジタル化する。できればDXと呼べるところまで持っていく。)あと、他に先駆けて行くと面白そうなものが1つある。AI(人工知能)、VR(仮想現実)、AR(拡張現実)等の実験ができる「実験場」を作る。出来れば行政の政策の中に試験的に導入してみるのも面白いかも。	
・ 市域は地勢的にV字になっており、地域一体の施策に非効率となる部分があると思います。また、超少子高齢化が進み過疎地域で居住がすでに困難になりつつあります。美濃市と合併するとともに、切り捨てではなく過疎地域から市中心部への移住を促進することにより、行政コスト(インフラ維持・整備等を含む)を効率化していくことが必須と考えます。	
・ 行政が何をしているのかわからない。課＝セクションがいくつあっても、その成果を評価する所がない！？それぞれ年度(1～3年間とか)達成目標を設定して。取り組みが甘いのでは？第三者の評価を受けられたい。	
・ やることが他の市の真似や、効果の良く分からない大企業との連携しか見えてこない。市民に誇りや愛着を求めるが、行政にもアイデンティティが見えてこない。閉鎖的だと感じる。	
・ 田舎すぎて草刈りが追いつかず。過疎で人手不足が目につく、道路や道端の草。空き家も増えてきて、景観が変わりつつあるのを感じるが増えた。高齢化と少子化で、まちづくりの財源も広く浅くより、狭く深くしていく転換期の気さえする。	

・協働のまちづくり指針の徹底が市内でされていないのか、行政と市民との協働が出来ていない場面が散見される。例えば、工場参観日なども市内の業者に企画運営を頼めば地域内の人、物、お金、情報の循環も進んだが、市内の業者を知らないのか、あえて話さないのか、地域の産業の空洞化の一因となることをしている。第5次総合計画はあるが、子どもからおじいちゃん、おばあちゃんまで分かる計画にはなっていないため、理想なきまちづくりとなっている。そのため、各課でそれぞれのまちづくりがされてしまっており、縦割り行政の悪いところが現状色濃く出てしまっている。縦割り行政の良いところを出していくためにも、圧倒的なリーダーシップと青写真を持って関市市長然り議員の方々には頑張ってください。人がまちをつくる。というのは、真理だ。人に投資できないまちは、未来を捨てたも同様だ。スタジアム建設、賑わい拠点、あいせきなど、箱をつくるのばかりに集中するのではなく、そこにいる人の顔を見てほしい。〇〇さん、〇〇くん、と名前と呼べる関係を築くことから理想の街はつくられると思う。	
・入札など、市内の業者のみでやってほしい。	
アンケートについて	19
・今回のアンケートに関して、身近に感じられることと程遠いため推測の域を出ない。	
・設問に該当しない項目があり、「対象外」or「該当外」の解答欄・設問がアンケートに必要な思う。	
・携わることにすることに対しては答えが出しやすかったのですが、回答するのが少々難しかったです。	
・満足度・重要度の調査は、実態をあまり知らないで「わからない」という項目があるとよい。	
・アンケートについて、高齢ひとり暮らしの者には、問 10 の (8) ～ (14) (19) ～ (21) (27) ～ (29) (31) ～ (43) の間は、あまり理解できませんでした。	
・今回のようなアンケートは初めてですが、市の主な施策の満足度重要度については市内の住むところや家族構成、環境、年代によってはまったくわからない、知らない、興味ない項目も多く、勝手な印象イメージだけしか持っていない事柄が多く、返答に困る。これでは正確な回答が集計されてこないと思われる。(市民の本当の声が届かないのではないかな。) 違う形で考えたほうが良いと思う。	
・3「満足度、重要度」の質問について、(1) ～ (43) それぞれの項目の中に、いくつもの内容が入りすぎていて評価しづらい。例 (13) でいうと、地域おこし協力隊はいらないと思うが、地域資源の利活用は大いにすべきだと思う。どこに○を付けるべきか…。この調査のやり方では、市民が何を必要としているか調べる事はできないと思う。事業仕分けをして、本当に必要なところに予算を使ってほしい。例イベントのチラシなど、子どもや家族からよくもらってくるが、本当に配る必要があるのか。	
・問 10 の質問で、関市の取り組みで全く知らない事がありました。問 10 (27) 環境保全の3つの保護や支援など知らなかったり、(31) の都市計画、土地利用で、関市内だけでなく岐阜県内など広くにもっと PR したらどうでしょうか。	
・問 25 の設問ですが、選択が男女しかありません。自認の性がどちらかわからず、はっきりしないXジェンダーの人もいます。	
・問 32 について、在宅で仕事をしており、どの選択肢にするか迷いました。(会社は東京にありますが、完全リモートの為通勤していません。) また、当事者ではないと回答しづらい質問(教育、移住等)もあり、正直なところ「よくわからない」事も多くありました。有効回数は減るかもしれませんが、関連のない知らない項目の回答に「わからない」等を足していただけるとありがたいです。	
・アンケート、地域に関心がなさすぎなのか、大変難しいです。もう少し簡単にしてください。	

・アンケートの質問が多すぎる。途中で嫌になる、もっと絞ってやってほしい。
・設問が答えようがないものが多く、自己満足したいように感じた。
・このアンケートを書いたけれども、すごく意味のないものだと思います。これをするなら、別のことにお金を使うべきだと思います。
・無作為に 3,000 人抽出していると書いてありますが、我が家にはすでに何回か（4～5 回）アンケート調査が送られてきていますが、抽出の仕方に疑問を感じます。（3 年に 1 回ぐらい来ているような…。）
・アンケートの回答方法（インターネットでの回答以外）ですが、14 ページもある冊子を 3 つ折りにして返送するというのは少し考え難く、最初はこの冊子とは別に、1～2 枚の回答用紙があるものだと思います。「回答は直接この用紙にお書込み下さい」等の文言でもあればわかりやすかったと思います。
・スマートフォンの入力で送信方法がわかりづらい。記入漏れがある場合の箇所がわかりづらい。毎年アンケートしているが、その成果などフィードバックがわかりづらい（反映方法など）。
・アンケート結果は、何らかの形で回答者にフィードバックしてもらえると良い。
・良い機会なので、日頃周りの人たちと話している事を含め書きました。アンケート以外にも伝えるシステムがあれば良いなと思いました。

(42) 地方創生・広域連携	3
・人口減を止めるのが一番。	
・本町 BASE のような思い付きの企画倒れの施策を実行しては、板取、洞戸、上之保、武芸川のみならず、関地区でさえ止まらぬ人口減少に、歯止めはかからない。根本的な人口対策を市長に期待したい。今までのまちづくり通信簿は 0 点。	
・最近はいずれのまちでも人口減少により、地域の元気がなくなりつつあると感じます。ご高齢の方が元気になって、地域を盛り上げてくれる事も勿論大切ですが、人口減少に歯止めをかけないと、ジリ貧になっていく事は間違いないでしょう。いかに少子化対策をして、若い世代が生き生きと生活していく事が、結果として地域活性に繋がるのではないのでしょうか。	

(43) 職員育成	26
・ 他市町村に住んだことがないので良い点・改善点がよくわからないが、まあ住みやすいと思う。 市職員の対応態度はよいと思う。	
・ まちづくりの事は正直よくわかりませんが、関市の職員さんは皆さん良くしてくださるのでありがたいです。	
・ 今年妻を亡くし、市でやる諸手続きをおくやみコーナーで迅速に行え、大変助かりました。市行政は何事も市民の立場、現場重視で行ってほしいです。尾関前市長が退任のあいさつで「大きな声や権力ではなく、困っている市民、生活者の立場で仕事をしてきた」とおっしゃっていたのに感銘を受けた。	
・ 主人が亡くなった時、市役所の手続きが一括してできましたので、ありがたかったです。	
・ 職員の育成に力を！職員は外に出て、市民との交流を活発に！お互いに頑張りましょう。	
・ 関市職員の方が、時々市内を自分の目で見回られる事を希望します。住民があまり通らない所に問題点があるかも知れません。放棄土地、ごみ、道幅等。	

合併により地域の未来を考える場、機会、人材が著しく減少している。市職員の地方従事者が大きく減少して、優れた人材が失われた。地域住民と一体となる将来への構想が生まれない（にくい）事務所体制になっていると感じる。（合併前と比べ）合併時から徐々に進行した結果で、時代の周囲環境の変化もある。
議員さんは選挙前はペコペコして握手を求めるが、当選すると我関せず。市長さんもしかり、これでは困る。
取り組みが盛んだなと思いますが、一部だけでは？と思ったら、発言力のある重鎮が優先なのかなとも思います。
市議・市職員ともに関市を良くしようとしてるとは思えない。ただ単に、給料をもらう。仕事なのでやると言った感じでこなしてるだけを感じる。あれをこうしたら…もっと良くなるのに…と思う事があっても、実現できないと感じることが多い。またそのような提案をする機会もない。
関市を本気で変えたいのなら市長始め、市職員が本気で市民と向き合い、上から目線でなくせめて真正面から人の目を見て、話を聞くだけでなく、聞いたらすぐ実行するような気前が必要です。それと関本町通りは刃物祭の為にあるのですが悲しいです、淋しいです。これも行政の責任ではないですか。
市長さん、市役所職員各位へ。常に市民のため、市政のためと心からベストを尽くしていただきたい。市料金値上げ、サービス低下、モラル低下などなど、天下り先の横柄さ、横着さ、手拔作業、作業/工事品質低下などなど！
岐阜市から関市に来て 35 年になります。当初は、よそ者扱いや独特の地縁関係の深さに驚きました。競争が無いのかボーっとしてる人が多いなあと、親に頼りきりの大人ばかりだなあと感じてましたね。今現在もその感覚は関市の人には思います。他人の目を気にする人も多いです。田舎町ですよ。けど、関市で産まれて育った人は関市が 100%大好きと答えます。他市では有り得ません。今のところ 100 人くらいに聞きましたけど 100%です。私個人はとても良いまちだと思います。・人柄が緩い・コンパクト・他市より人を許す気持ち強い・道端がキレイ・一致団結感がある等があります。気になるところは・保守的過ぎる・市として弱さを感じる・先手を打てない・まちとして面白くない等があります。私の友人は「関に来て何も無いし、関からどこへ行くにも面倒」と言います。どん詰まりの町として岐阜市では有名です。役所にも親戚や友人や仲良しがいますが、公務員に町を発展させるのは無理だと思ってます。ビジネスに長けてないし、県や国任せや、人をあてにした施策になるからです。オリジナリティは公務員には無理です。私は今回の市長も公務員上がりなので期待はしてません。今以上が無いからです。けど、人の良さは伝わりますので、関市を盛り上げてほしいです。マーズ出来るまでに 20 年の歳月が掛かったと聞いてます。何故かと言うと、市が邪魔をしたみたいです。知り合いの業者さんから直接聞きました。保守的なんだなあと思いました。どこかの市長が言ってます「職員の幸せ無しに市民の幸せ無し」って。これがまかり通るような市に幸せは来ません。逆です逆！市民が幸せなら職員も幸せ！が正解です。公務員になるというのは、まず自分の事を考えての選択になるからです。市の為になる方法は他にもあるのに公務員。公務員になったもん勝ちがすごく多い市だと思ってます。各務原から名古屋から関市役所に通ってる方もみえます。関市が好きですか？と聞いたら「これから好きになります」と答えました。大体の男性職員は縁故、他市からの職員は 100%縁故。人の世話をする職員が、人の世話にならないと生活出来ない！公務員に関市を良くするのは無理なんで、市民に良くしてもらいましょう！関市民は関市が好きで、しかも良い人が他市より多いと確実に思いますから。市長は関市で一番下、市民は最上位。縁故はほどほどにして、ビジネスプランを立てて実行できる、できる職員にしましょう。少数いますし、視点変えたらすごく良いまちだと思います。最後に私は関市も岐阜市も好きです。死ぬまで関市にいたいと思います。奉仕したいと思ってます。少々乱暴でしたが、将来の為に思い切りました。では失礼しました。
関職員の削減計画を立て実行すること。

市役所職員担当の仕事しかわからないシステムはすぐに止めてほしい。上司は部下の仕事内容を把握していて、担当が対応につまずいた時や不在の時にフォローに入るべき。担当以外わからないなんていう仕事の分担は今すぐ止めて、一般企業のようにペアなどで仕事すべき。リスク管理が低すぎ。
自分の生まれたまちではないけれど、結婚して引っ越してきて自分の家を建てた、愛着がある素敵なまちです。これからの職員たちが、皆退職まで働けるような環境づくりをお願いしたいです。市役所の中の皆さんも頑張っていると思うので、応援しています。
他の地域に比べて市役所職員の対応が不親切だと感じる、同様の感想を聞くことが多い。パートの女性の方は親切な方が多いけど、若い方は特に。
市の窓口はパート職員がやっており、相談しにくい。信頼できる職員が少ない。
市役所の職員さんも無愛想で冷たい人が多い気がします。課によって差がありすぎて驚きます。
以前、子どものことで子ども家庭課に来庁した際、対応が悪く、色々とトラブルになったため、窓口はきちんと対応できる方にしてほしい。本当に嫌な思いをしたり、色んな方面で掛かってもよいお金が掛かった。対応が遅すぎです。こちらがわからないと思っているのかもしれませんが、職員の対応、表情はしっかり見えています。表情などでもすぐにわかります。トラブルになった際は同じ人が対応するのではなく、他の職員に替わってもらったりしてほしい。話が進まない。
以前、市の文化会館を施設利用したことがあります。職員の方(事務？受付？)の女性の方の態度が非常に横柄で不快でした。また、利用料金が非常に高額で、それ以降は別の施設を利用することにしました。市民の税金で賄われている施設を、市民が利用するのであれば、もう少しリーズナブルだとうれしいです。市役所の窓口にも、対応する際にカウンターに肘をついて斜め立ちで受け答えされる若い男性職員の方がおられました。公務員とはいえ、社会人として最低限の礼儀、マナーは教育されてはと感じました。嫌な点ばかり列記してしまいましたが、ありがたく感じることもたくさんあります。今後もより良い関市になるよう、よろしくお願いします。
ここに書く事ではないのかもしれませんが…。普段市内で見かける関市のマークの付いた車のマナーが悪いと思います。移動中も、仕事中心なのにタバコを吸っていたり、直進していると強引に入ってきた車が嫌だなと思うと、関市のマークの付いた車だったり…。関市のマークの車をすごく厳しく気にしている訳でないのに、良くそういった場面を見かけるので、社会人として人として改善すべきでは？と思います。
平日の昼間に仕事をしているので市役所に行けない。できれば土曜日に開けてくれるとありがたい（例えば水曜定休の土日稼働など）。市民の気持ちに寄り添う気持ちがあるのなら、そのぐらいのつもりでやってほしい。
他市にあるすぐやる課のような、市民が何でも相談できる課。
私は関市役所が嫌い。すごく精神的に追い詰められて薬に頼ったこともあるので、あまり関わりたくないです。早く他の市に行きたいですが、子どものこともあるのでそれもできず。子どものためにもっと考えてほしいです。
毎回市役所に行くたびに思うことは、冷暖房が強すぎる。税金で電気代使いすぎではないでしょうか。各家庭で節約しているのに、大きな建物で電気代の金額が多いのでは…もっと節約してほしい！

(44) デジタル行政サービス	6
・ 関市全体にインターネット Wi-Fi が使用できるよう、整備していただきたい。	
・ 国民健康保険料の納付について、金融機関より自動引き落としで納付しているのだから、こちらから申請しなければ、資格確認証を発行しないのは納得がいかない。従来通り、健康保険証を発行する事を希望します。(カードの管理が難しい) マイナ保険証は反対です。	
・ マイナカードは自分含め、周りも信用していません。	
・ 未だアナログ人間が多いことを認識してほしい。知人にダイヤル式(黒)電話を使用している家庭がある。スマホを購入しても電話としか利用していない。せいぜいメールまで、QR コードなど WEB を知らない。市役所として一考してほしい。	
・ せきチケに関しては高齢者の方は紙の方が購入しやすい。最近ではせき pay しか扱ってないお店もあり、以前は紙も利用できましたが何でもネット、WEB 上のものが当たり前という時代ですが、平等にできないところが問題かと思います。	
・ デジタル化についていけない高齢世帯がおいてけぼりになっている印象が強い。	

(45) 行政事務 D X	—
—	

(46) 財政運営	17
・ 関市の財政はうまくいっていると聞いています。引き続き健全な運営をお願いします。	
・ 市民の税金を大事に使っていただきたい！誰もが安心して住める関市になることを願います！	
・ 子育て支援・高齢者福祉も大切だと思いますが、汗水垂らして働いた中で目を疑うたくさんの税金・年金を引かれて、何十年後の未来を支えている 10 代～の働いている人(社会人)たちにも支援などを考えていただけたらとてもうれしいです。何万も引かれて、物価高で大変です。年金も将来に期待ができない状態です。よろしく願いいたします。	
・ 夫が住民税を多く納めている割に、市からの恩恵を感じられない。	
・ 子育ては終わったが、子は大学生であり、特に中間層に恩恵がないのが不満である。	
・ 私は今まで福祉・所得・子育てなど、色々な支援を受けたことがありません。低所得ですがフルタイムで一年中働いています。対象にならなくても頑張っている人にも、平等に支援が受けられるようにしてほしいです。	
・ 生活保護者に政府からの支援金が渡されている(一人母子家庭は別です)。間違っていると思う。年金よりたくさんの入金があるのにおかしいと思ってほしい。	
・ 若い方で働かない人がいます。それでいて何不自由なく暮らしていらっしゃる方。年金も貰っている。どういうことなのか私たちにはわかりません。役所の方は調べていらっしゃるのかしら？	
・ 3 世代同居の為、国や市からのお金の補助等がありません。子どもたちからの助けはなしで、全部私自身の年金で生活してます。私の周りも、市や国から補助金を貰って、私たちに自慢してみえる人もいます。私から見ると、とても不公平に見えます。子どもたちは子どもの生活があります。お金を配る時は、もっと詳しく調べてください。	
・ 近隣居住者・利用店主などが所得税・住民税非課税の自慢を話題にし、これに伴って支援助成金で温泉旅行・レストランでの食事などで消費した話をしていて、真面目に納税し、生活を切り詰めている私たちには不満がある。	

・年金生活者で、小年金と高い年金者と同じ税金はやめてほしい。小年金者から税金をもっと下げてほしい。生活が厳しいから。
・税金が高い。住民税を下げしてほしい。高い！
・市、県民税が高いなあと感じています。
・板取、洞戸、武芸川、武儀、上之保が合併し数年経つが、全く変わらない。いやむしろ悪くなった。子どもばかりに補助金あたえすぎ！どんだけお金をまわす気か！まずは就職先を充実させるべき！
・武芸川町民ですが、関市に合併したら、合併特例債があり、それを利用してどんな武芸川町になるのか期待したが、何もなかったように思われる。特例債で何が武芸川町にもたらされたのか発表してください。何年か前に武芸川町のみ、固定資産税の増税が行われましたが、結果武芸川町に何がもたらされたのか発表してください。もし何もなされてないのなら、増税になった分返却してください。
・すでに住みやすいまちとを感じるが、まだ道路をつくったりする公共事業が多いと思う。公共事業も経済活性化の一つだが、違う方面で経済活性化に投資してもらいたい。
・人口減少は避けられないのに、無理に増やそうとするのは、税金の無駄。他の地域も同じことをやっているのに、競合して勝つためにはいくら税金を使えばいいか想像もつかない。仮に人口が増えたとしたら、競合した地域の税金は無駄になった訳で、関市のみのことだけ考えることなく、周りの地域とも相談してほしい。人口が少なくなるのを前提に公共工事をお願いしたい。今ある施設を改修するなどして無駄に施設をつくらず、維持管理費を抑えるべき。

(47) 自主財源確保	4
・ふるさと納税県下一位なので、それを活用して対策をしてほしいです。	
・ふるさと納税でかなりの税収入が増えていると思いますが、私には実感がありません。	
・関市はふるさと納税がよくされているようですが、何に使われているのでしょうか。	
・ふるさと納税で関市は東海地方では上位に入っているそうですが、税金は有効に活用されているのでしょうか。納税者からの使途希望に沿った使い方をされているのでしょうか。もともとの予算に組み込まれてしまっているのは？（本来なら翌年の予算にプラスされるべき。そうでないとおかしいですね？）	

(48) 公有財産マネジメント	1
・公共施設は、目的外使用規定にとらわれず、可能な限り、多目的に市民が活用できるようにすべき。休館期間、閉鎖期間などは、目的外であろうが、もっと有効に市民が活用できるよう法の拡大解釈ができぬものか。法に縛られ萎縮することなく、積極的に市民活動を応援してほしい。	

その他（応援・激励・意見・感想など）	18
・いつもご苦労様です。よろしくお願いします。	
・まちづくりに関していろいろ工夫をされていることがよくわかります。よりよいまちづくりになっていくことを期待しています。よろしくお願いします。	
・派手でなく、普通の生活のできる関市であり続けてほしいです。	

・興味がない人に興味を持たせることは大切ですが、難しいことです。がんばってください。それが公務員さんの仕事のひとつだと思いますから！
・毎日の生活をしているだけで、地域、関、県、日本、世界の事考えようとしていません。やれている事と言えば、自治会に参加するぐらいです。毎日皆のためにがんばっている方々に感謝します。大したアンケート回答になっていませんが提出させていただきます。お願いします。
・私たち夫婦は長男夫婦と同じ土地内に住んでいますが、同居ではなく表と裏といった別の家に住んでいます。自治会は長男が出ていて私たちは退いていますので、関市の情報などにあまり関心を持たなくなり自分の目で見たり聞いたりするだけで、この回答も曖昧ですし現代用語も多いのでわからなく、理解すらできないことばかりです。申し訳ございません。時間ができ健康であれば、勉強していきたいと思います。
・自分が70代に入り、出来ることが少なくなってきました。せきのまちづくりに尽くされている皆様にありがとうございますの気持ちです。地域の子どもの見守り、安全に役立てるように自身の健康、家族の健康を守りながら、少しでも役立てることを考えて生活する日々です。関市について知らないことが多かったです。
・人を大切に考える気運を高めたい。自分の幸せや自己主張が主流にある市民感情に、寂しさを感じます。
・関市は住みよい。今の所大きな災害等もなく、田舎すぎず普段の生活(買い物、仕事等)には不自由なく暮らせてありがたい。地域の祭りや催しもあり子どもから老人まで楽しめているように感じる。公園も多く自然もあり良い。刃物という他に誇れる特産もあるが、食べ物の特産があまりなく、県外の実家へのお土産にいつも悩まされ、結局名古屋名物などになる。自然豊かなこの地域を大切に、箱物事業は既存のものでよくて、新たににつくったりは期待しない。
・一生懸命取り組んでいる人と何もしない人が同じ処遇では、良くなりません。この田舎でもグローバル社会に成り始め、親切や思いやりだけでは成り立たなくなってきました。優遇や罰は好みませんが、必要が迫られる社会が来ると思います。
・閉鎖的な気風を感じる。(人)
・子どもが少なくなったと感じます。
・関市が広すぎて天気予報があてにならない時がある。
・スマートフォンができない人、車に乗れない人、手続きができない人、家から出られない人、働けない人、結婚できない人など、できないものに対しても助けられる関市になってほしいと願います。
・今年の春に仕事の関係で関市民になり、市の政策、取り組みについては深くわかりませんが、自然豊かで伝統もあり、生活も便利で非常に住みやすく感じています。
・住みやすくとても愛着があります。
・関市に生まれ、これからも関市に住み続けたいです。住み良くとても心地の良いまちです。
・未来性のあるまちへ！！

令和5年度アンケート調査（せきのまちづくり通信簿）
【結果報告書】

発行年月 令和6年3月

発行 関市

編集 関市 市長公室 企画広報課

岐阜県関市若草通3丁目1番地

TEL：0575-22-3131（代表）

FAX：0575-23-7744